机上配布資料1

志賀原子力発電所2号炉 地下構造評価について

データ集1

2025年4月11日 北陸電力株式会社

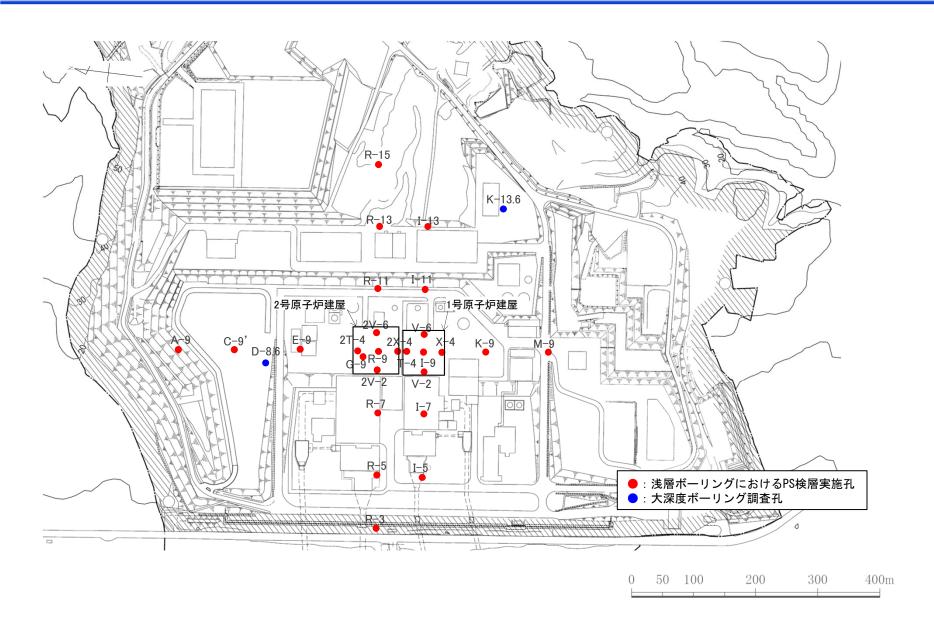


余白

目 次

1.	. 敷地地盤の調査結果	 4
	1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果	 6
	1.2 大深度ボーリング孔(K-13.6孔)を用いた調査結果	 18
	1.3 大深度ボーリング孔(D-8.6孔)を用いた調査結果	 127
	1.4 屈折法地震探査結果	 138
	1.5 反射法地震探査結果(A測線)	 142
2.	. 微動探査の評価結果	 147
	2.1 広域微動探査における相互相関関数の評価結果	 148
	2.2 単点微動探査における各観測点の微動H/Vスペクトル比の評価結果	 158
	2.3 単点微動探査における各観測点の微動H/Vスペクトル比の逆解析結果	 164
3.	. 観測地震一覧	 173
4.	. 原子炉建屋基礎版上の地震観測記録(UD方向)における差異の分析結果	 196

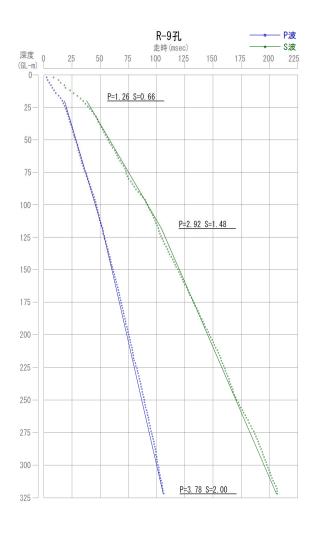
1. 敷地地盤の調査結果

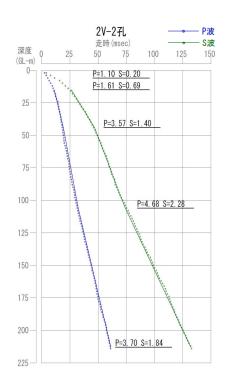


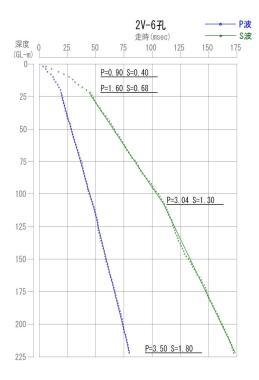
1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果

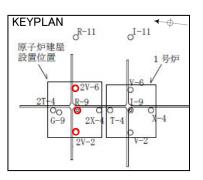
1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(1/11)

■走時曲線(1/11)



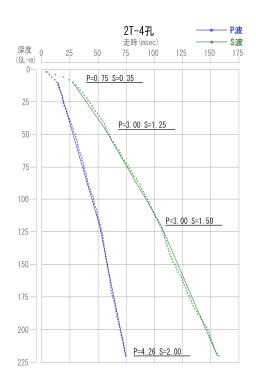


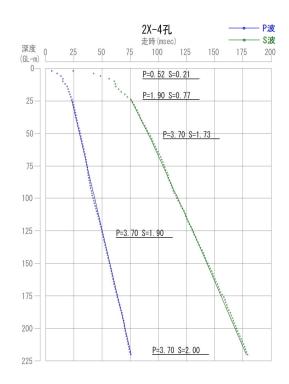


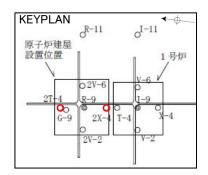


1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(2/11)

■走時曲線(2/11)

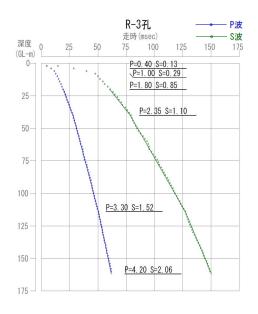


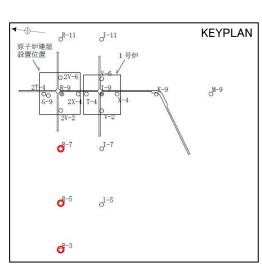


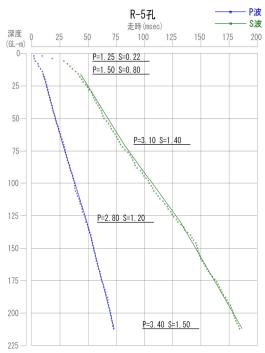


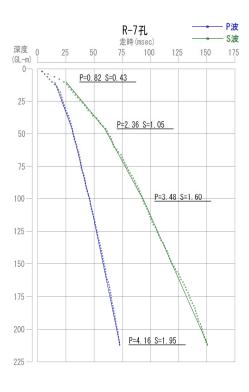
1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(3/11)

■走時曲線(3/11)



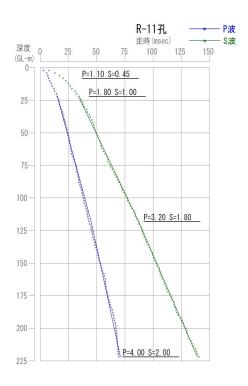


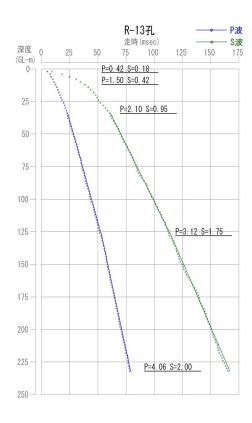


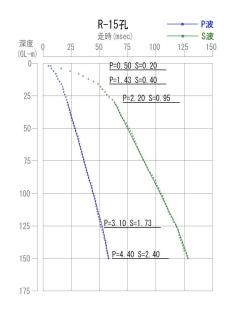


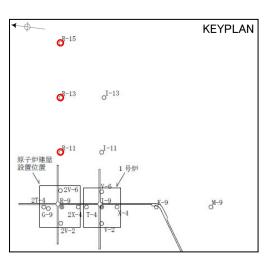
1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(4/11)

■走時曲線(4/11)



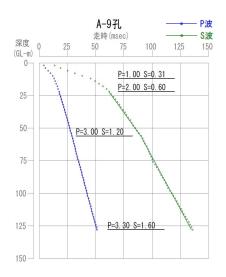




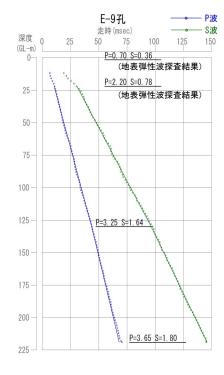


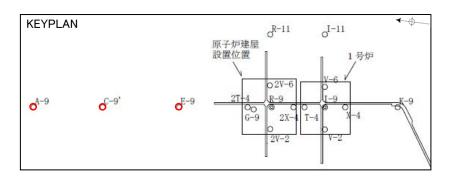
1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(5/11)

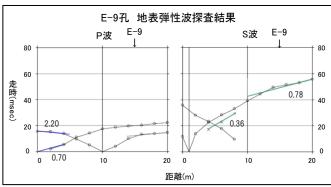
■走時曲線(5/11)





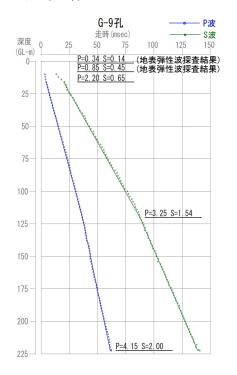


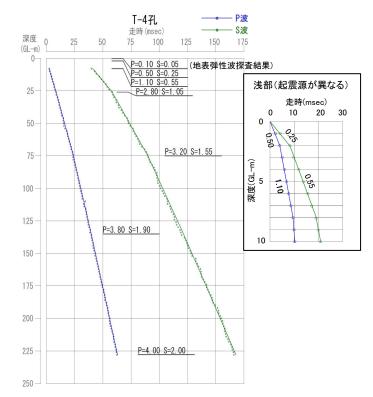


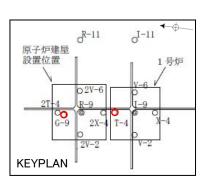


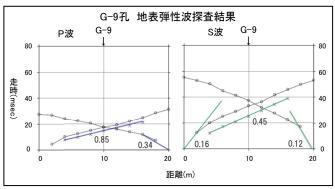
PS検層等の走時曲線(6/11)

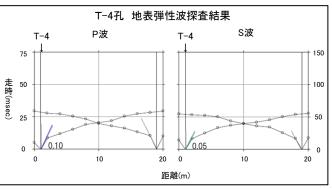
■走時曲線(6/11)





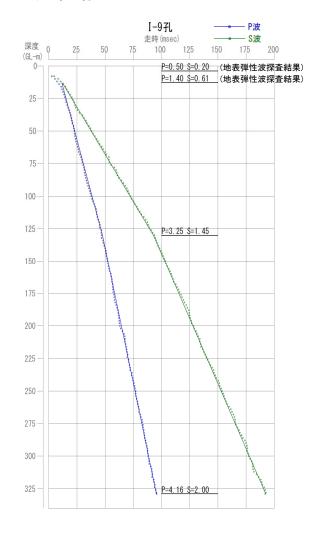


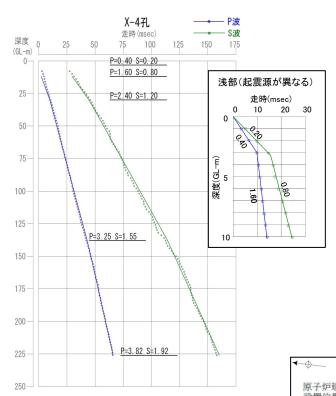


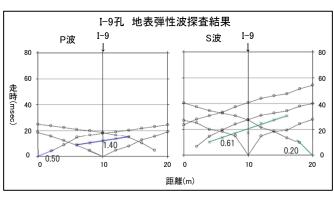


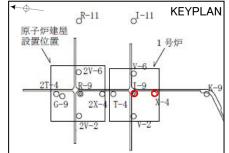
1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(7/11)

■走時曲線(7/11)



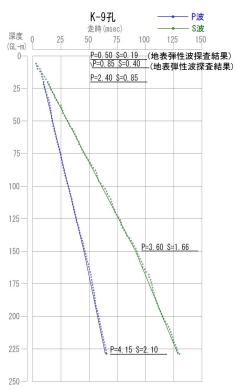


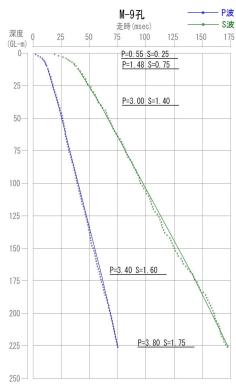


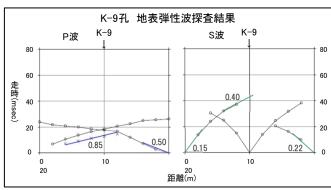


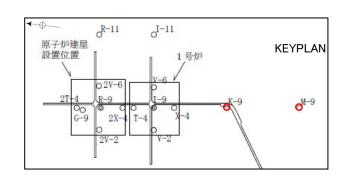
1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(8/11)

■走時曲線(8/11)



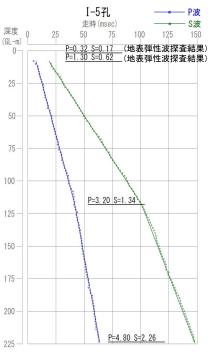


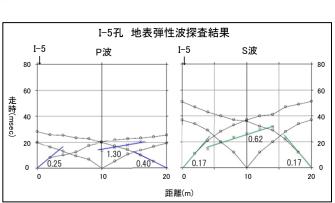


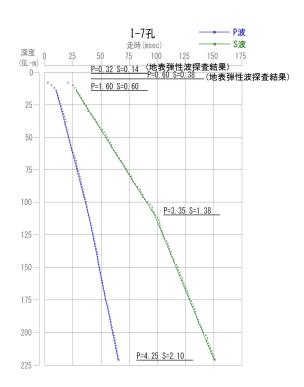


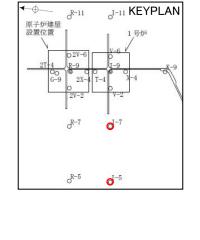
1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(9/11)

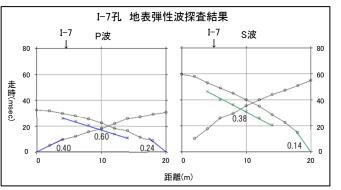
■走時曲線(9/11)





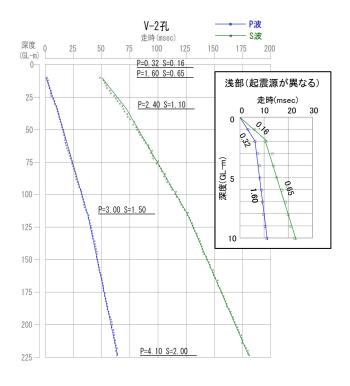


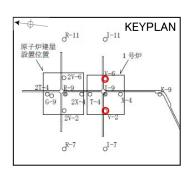


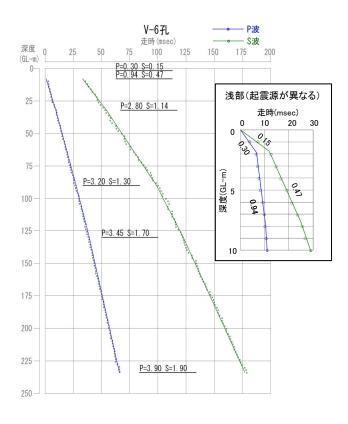


1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(10/11)

■走時曲線(10/11)

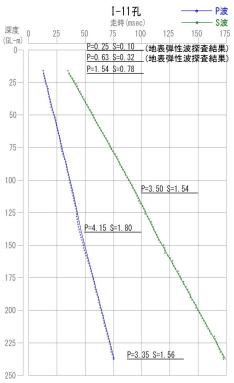


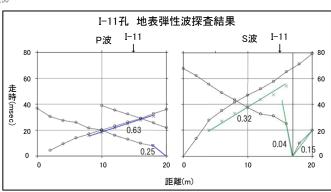


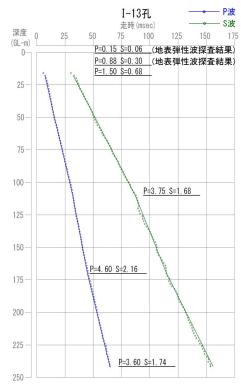


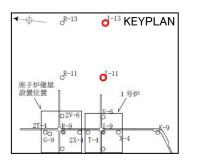
1.1 浅層ボーリング孔を用いた調査結果 PS検層等の走時曲線(11/11)

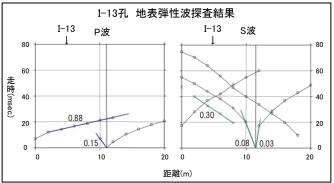
■走時曲線(11/11)











1.2 大深度ボーリング孔(K-13.6孔)を用いた調査結果

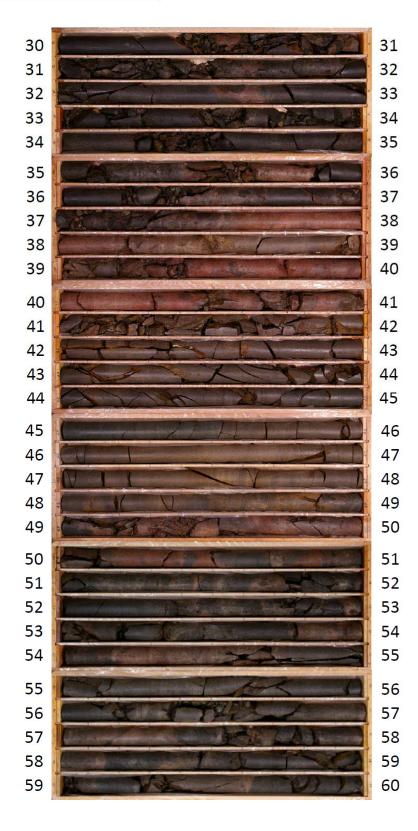
コア写真(K-13.6孔)(1/42)

$K-13.6(0.00\sim30.00m)$



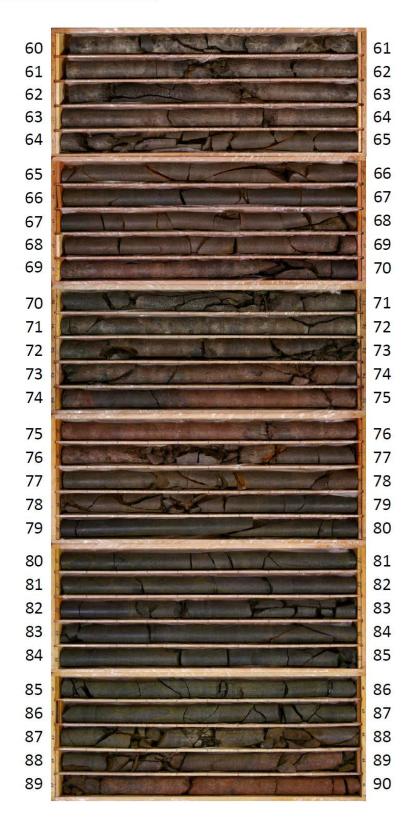
コア写真(K-13.6孔)(2/42)

$K-13.6(30.00\sim60.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(3/42)

$K-13.6(60.00\sim90.00m)$



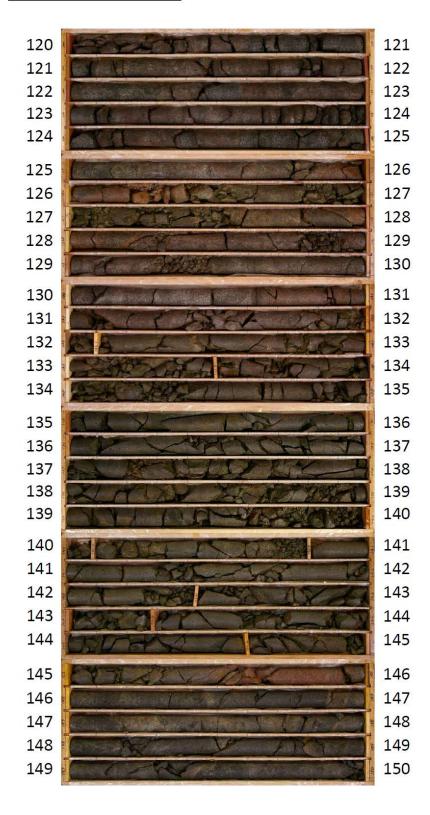
コア写真(K-13.6孔)(4/42)

$K-13.6 (90.00 \sim 120.00 m)$



コア写真(K-13.6孔)(5/42)

$K-13.6(120.00\sim150.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(6/42)

$K-13.6(150.00\sim180.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(7/42)

$K-13.6 (180.00 \sim 210.00 m)$



コア写真(K-13.6孔)(8/42)

K-13.6 (210.00~240.00m)



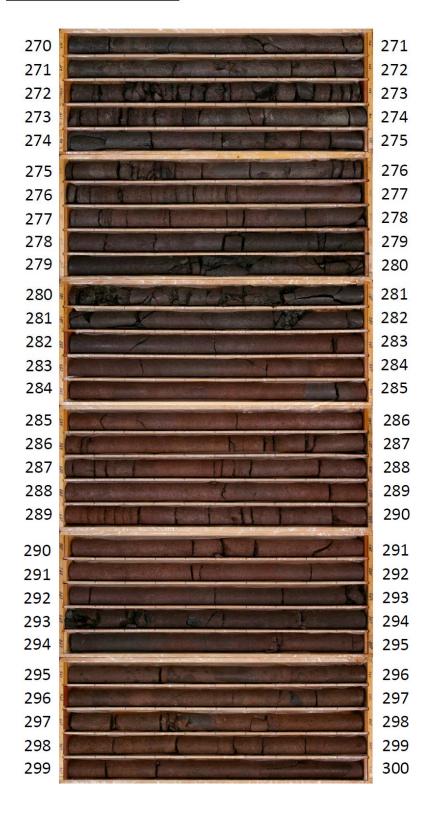
コア写真(K-13.6孔)(9/42)

$K-13.6(240.00\sim270.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(10/42)

$K-13.6(270.00\sim300.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(11/42)

$K-13.6(300.00\sim330.00m)$



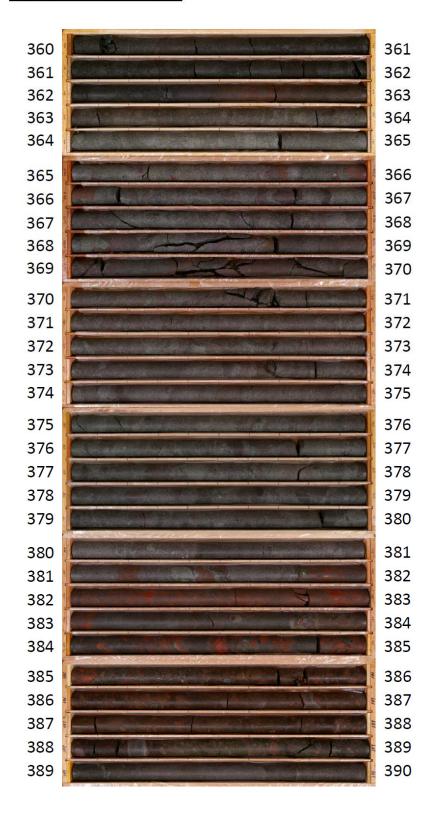
コア写真(K-13.6孔)(12/42)

$K-13.6(330.00\sim360.00m)$



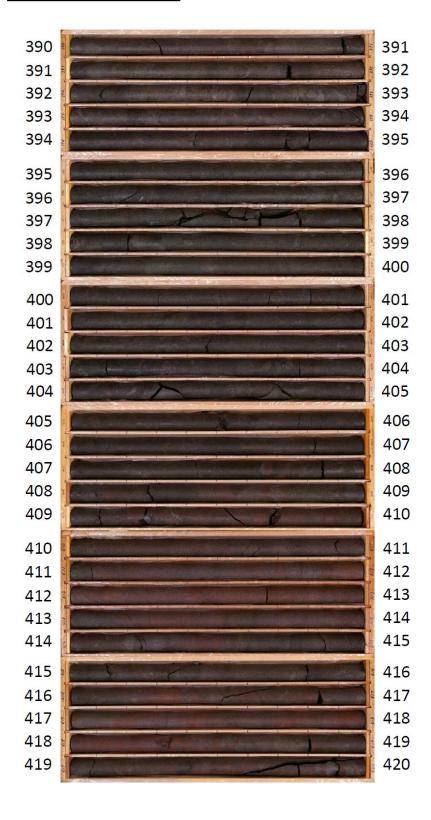
コア写真(K-13.6孔)(13/42)

$K-13.6(360.00\sim390.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(14/42)

$K-13.6(390.00\sim420.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(15/42)

K-13.6 (420.00~450.00m)



コア写真(K-13.6孔)(16/42)

$K-13.6(450.00\sim480.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(17/42)

$K-13.6 (480.00 \sim 510.00 m)$



コア写真(K-13.6孔)(18/42)

$K-13.6(510.00\sim540.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(19/42)

$K-13.6(540.00\sim570.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(20/42)

$K-13.6(570.00\sim600.00m)$



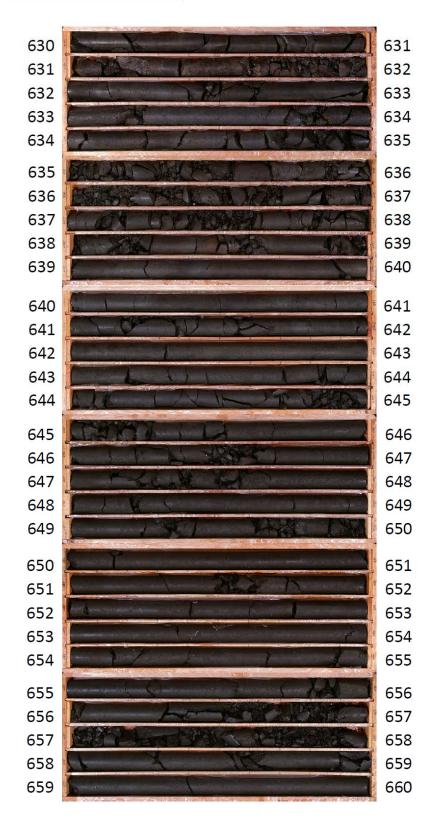
コア写真(K-13.6孔)(21/42)

$K-13.6(600.00\sim630.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(22/42)

$K-13.6(630.00\sim660.00m)$



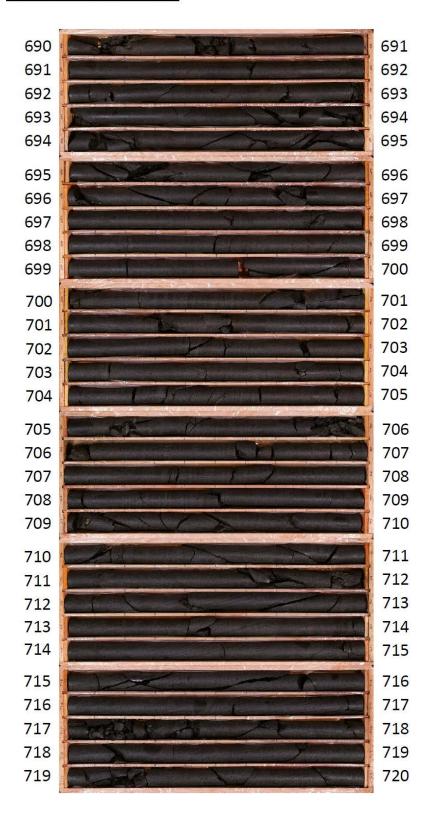
コア写真(K-13.6孔)(23/42)

$K-13.6(660.00\sim690.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(24/42)

K-13.6 (690.00 ~ 720.00m)



コア写真(K-13.6孔)(25/42)

$K-13.6(720.00 \sim 750.00 m)$



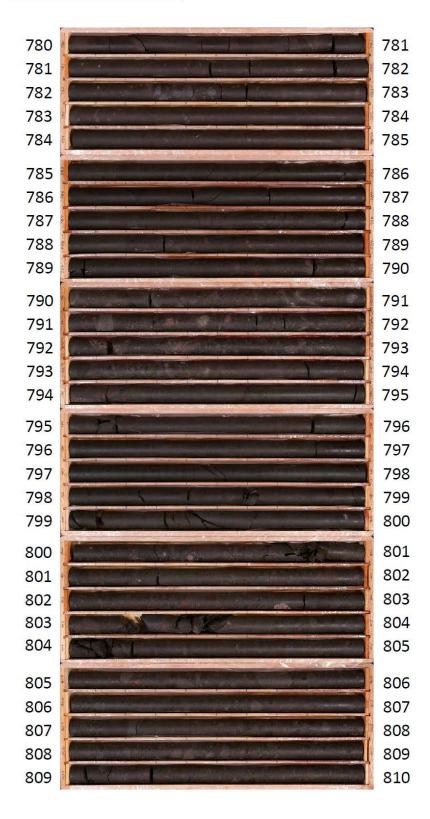
コア写真(K-13.6孔)(26/42)

K-13.6 (750.00 \sim 780.00m)



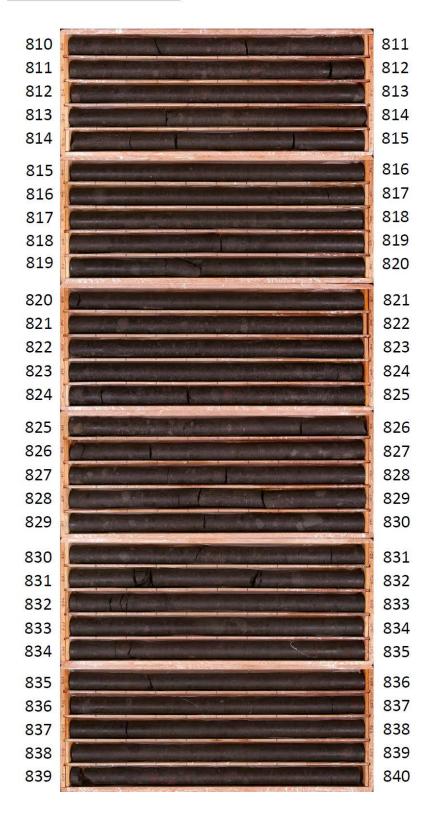
コア写真(K-13.6孔)(27/42)

K-13.6 (780.00~810.00m)



コア写真(K-13.6孔)(28/42)

K-13.6 (810.00~840.00m)



コア写真(K-13.6孔)(29/42)

K-13.6 (840.00~870.00m)



コア写真(K-13.6孔)(30/42)

$K-13.6(870.00\sim900.00m)$



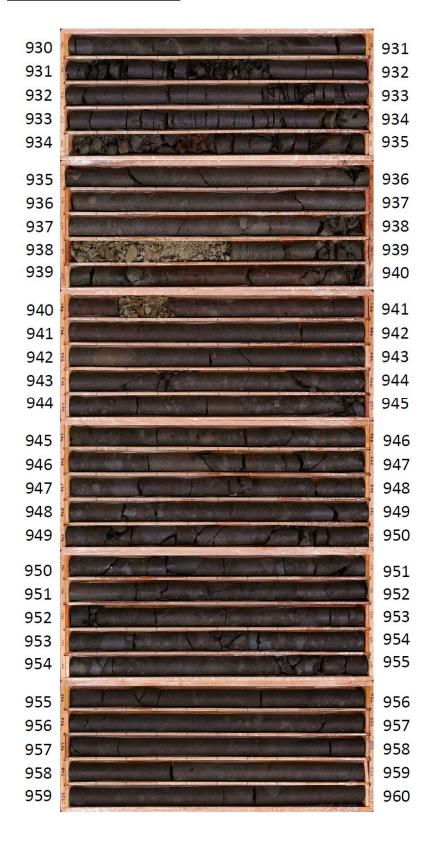
コア写真(K-13.6孔)(31/42)

$K-13.6(900.00 \sim 930.00 m)$



コア写真(K-13.6孔)(32/42)

$K-13.6 (930.00 \sim 960.00 m)$



コア写真(K-13.6孔)(33/42)

$K-13.6(960.00\sim990.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(34/42)

$K-13.6(990.00\sim1020.00m)$



コア写真(K-13.6孔)(35/42)

$K-13.6 (1020.00 \sim 1050.00 m)$



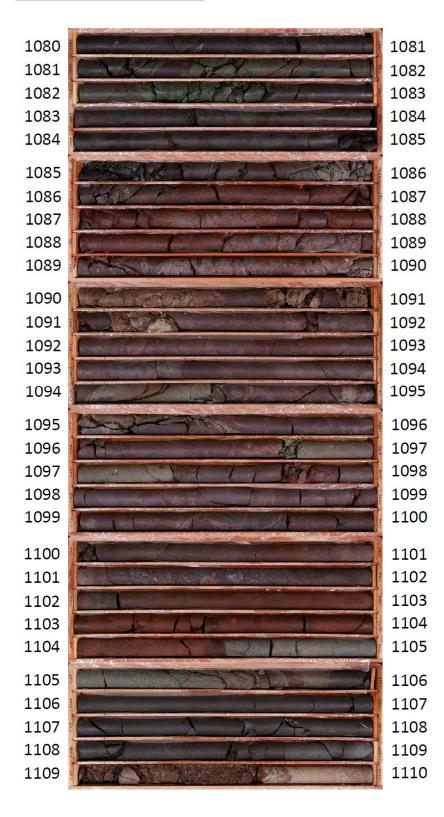
コア写真(K-13.6孔)(36/42)

$K-13.6 (1050.00 \sim 1080.00 m)$



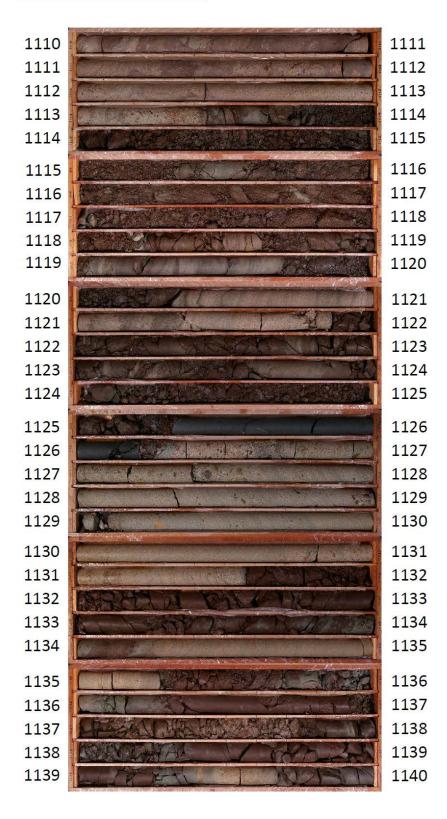
コア写真(K-13.6孔)(37/42)

K-13.6 (1080.00~1110.00m)



コア写真(K-13.6孔)(38/42)

$K-13.6(1110.00\sim1140.00m)$



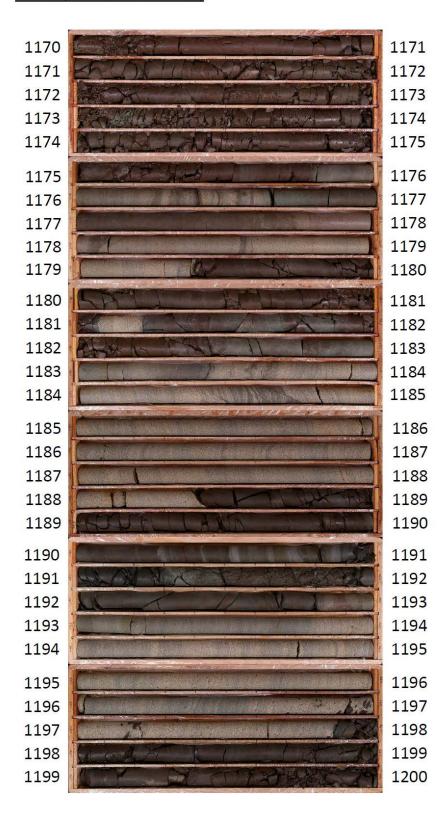
コア写真(K-13.6孔)(39/42)

K-13.6 (1140.00~1170.00m)



コア写真(K-13.6孔)(40/42)

$K-13.6 (1170.00 \sim 1200.00 m)$



コア写真(K-13.6孔)(41/42)

K-13.6 (1200.00~1230.00m)

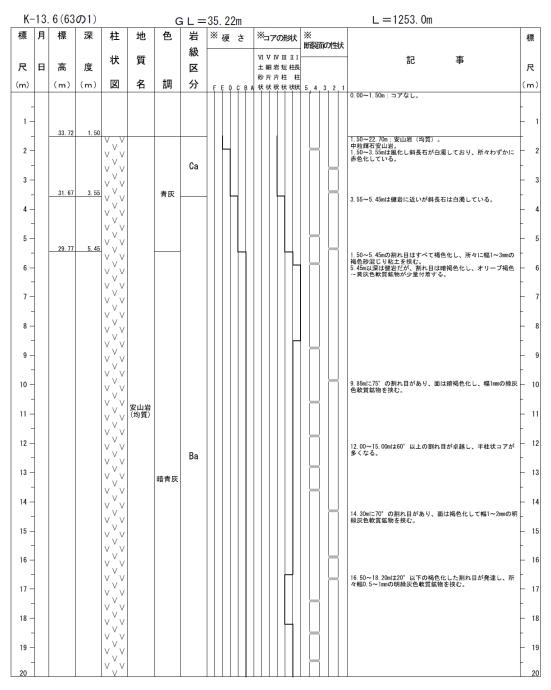


コア写真(K-13.6孔)(42/42)

$K-13.6(1230.00 \sim 1253.00 m)$



柱状図(K-13.6孔)(1/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(2/63)

K-	13.	6 (63	0 2)			G	L=												L =1253. 0m			
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ż		₩_	アの	洲状	※	(愛面 (畑	状				
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質 名	調	級区分	Ę	ΕD	ç	ВΑ	土絲砂片	田岩:	豆柱 柱状	長主	4 3	2	. 1	記事	尺 (m)		
21 -				V V V V V V	安山岩(均質)	暗青灰	Ba													- - 21		
22		12, 52	22. 70	V ., V							_								下層との境界は70°で密着している。 22.70~25.50m:安山岩(角磯質)。 糸色化した角機化の弱い中却輝石安山岩。	- 22 - - 23		
24 -				* * *	安山岩(角礫質)	暗赤褐													赤色化は下部ほど顕著。 割れ目は60°以上が卓越し、面は褐色化して黄褐色~明緑灰 色シルトが少量付落する。	- - 24		
25 —		9. 72	25. 50	* * *		赤褐													25.50~28.70m:凝灰角硬岩。	- - 25		
26 -						赤褐													赤色化した基質中についる。 最大約13cmの様々な色調の安 出当角標を含む。 26.40~28.70mは20~60°の割れ目が発達し、面は褐色化し て所々に赤褐色~褐色シルトが少量付着する。	- 26 -		
27 – - 28 –					凝灰角 礫岩	€														- 27 - - 28		
29 –		6. 52	28, 70	* * *															28.70~41.00m:安山岩(角礫質)。 角酸化の噴い細粒~中粒踩石安山岩で、所々に金属音を発す る角硬を含む。	- - 29		
30 -				* * * * * *															30.40mに60°の割れ目があり、面は褐色化して幅2mmの褐灰色転載灰質シルトを挟む。	- 30 -		
31 - - 32 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		暗青灰	Bb												30.40~31.50mは岩片状コア主体で、割れ目面は褐色化しているが付着物はほとんどない。	- 31 - - 32		
33 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		?					-									- 32 - 33		
34 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *															33.45~34.55mは岩片状コア主体で、割れ目面は概ね褐色化し、所々褐色砂湿じりシルトが少量付着する。	- - 34		
35 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	安山岩(角礫質)	赤褐														- 35 -		
36 - - 37 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *															36.35~36.65mは角硬化が進みφ1~3cmの角機が卓越する。	- 36 - - 37		
38 -		-2. 13	37. 35	* * *															37.35~41.00mは赤色化が顕著になる。 37.35~47.70mは角硬化が進みφ1~3cmの角機が卓越する。	- 38		
39 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		赤褐													39.10mに60°の割れ目があり、面は褐色化して不明瞭な条線が認められ、幅5mmの黄褐色固結維礫を挟む。	- 39		
40				* * *															が認められ、幅5mmの責格出自結構陳を挟む。 39.40~39.80mは角礫化が進みゆ1~3cmの角礫が卓越する。	4		

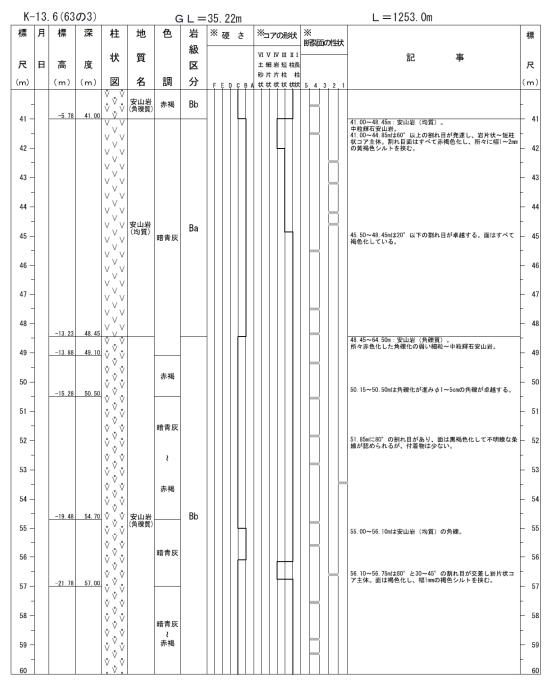
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅱ:柱 状(10㎝以上30㎝未満の円柱状コア) Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(3/63)



※硬さ

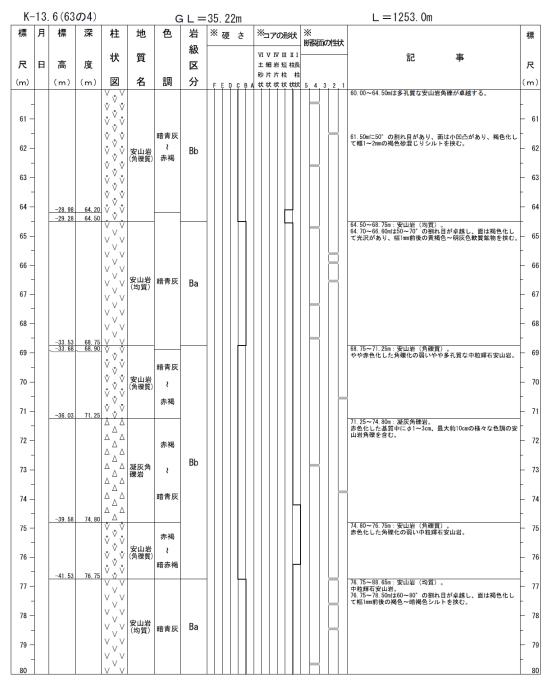
- x c A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(4/63)



※硬さ

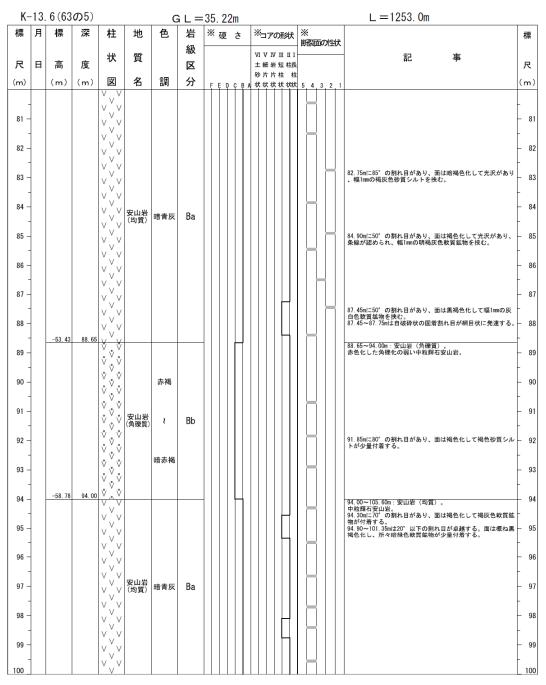
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(5/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。

F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

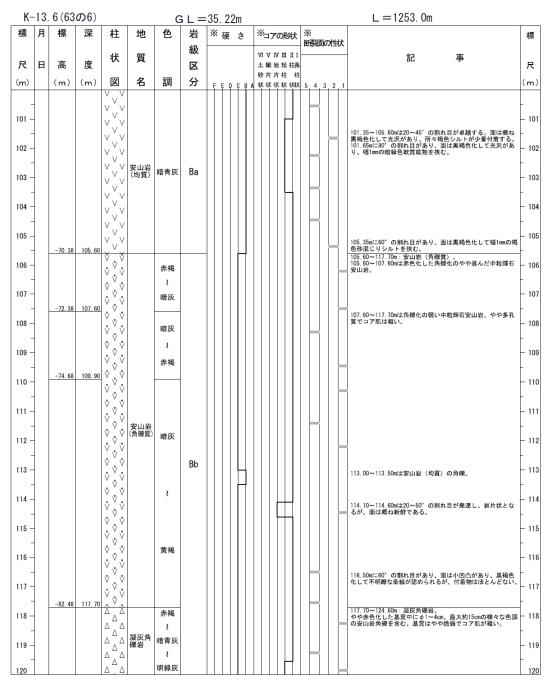
※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)

VI:土砂状

- 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(6/63)



※硬さ

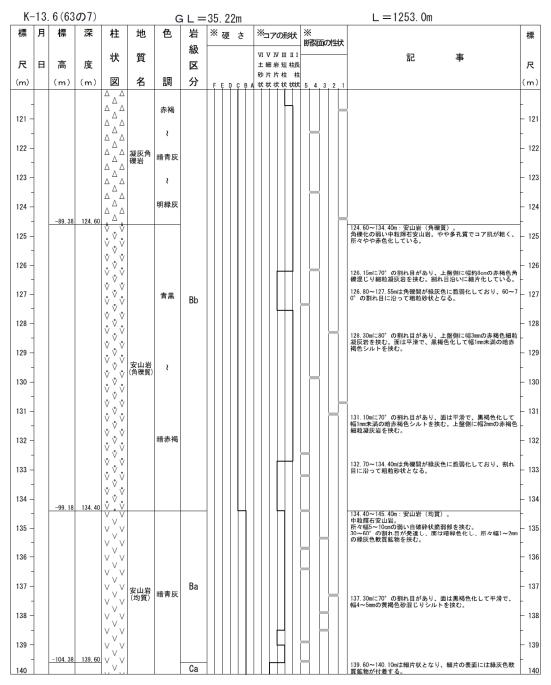
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(7/63)



※硬さ

- K C A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。 E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(8/63)

K-	13.	6 (63	0 8)			G	i L =														L = 1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	5	<u> </u>	*	<u> </u>	アの	形状	: : :		面の	生状	È		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	E	ΕI	ОС	В	土	: 細 > 片	岩片	豆柱	I E					記事	尺 (m)
141 -		-104. 88		V V V V			Ca		Ç (Ť	1	1				A 3	4		_		140.50~140.80mは70°で幅約5cmの自破砕状脆弱部を挟む。	- - 141
142 –				V V V V																	141.65mlc65' の割れ目があり、面は蟾緑色化して幅3~5mm のオリーブ色砂混じりシルトを挟む。	- 142
143 -				V V V V V V	安山岩 (均質)	暗青灰	Ва								1							- 143
144 -				v v v v																	144.60~145.30mlは自破砕状脆弱部が卓越する。	- 144 -
145 -		-110. 18	145. 40	V V																	145, 40~160, 85m:安山岩(角礫質)。	- 145
146 -		-110. 73	145. 95	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		暗赤褐															143.40~10x.63m;安田看(月保貞)。 145.40~145.95miは赤色化した角漿化の弱い中粒輝石安山岩 。 145.95~156.35miは角腰化の弱い中粒輝石安山岩。やや多孔 質でコア肌が粗い。	- 146 -
147 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *																		- 147 -
148 -				* * *		青黒															148.50mに60°の割れ目があり、面は平滑で暗赤褐色化し、	- 148 -
149 -				* * * *		.,,,,,													ļ		条線が認められるが付着物はほとんどない。 148、85mIC 55°の割れ目があり、面は平滑で褐色化し、条線が認められるが付着物はほとんどない。	- 149 -
150 -				* * *																		- 150 -
151 -				*		1													ļ			- 151 -
152 -				* * *	安山岩		Bb															- 152 -
153 -				*	(角礫質)	褐	DO															- 153 -
154 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		749													ŀ			- 154 -
155 -				* * *																	155. 20mic70°の割れ目があり、面は平滑で、暗褐色化して 褐色シルトが少量付着する。下盤側に幅2mmの赤褐色網粒凝 灰岩を挟む。	- 155 -
156 -		-121. 13	156. 35	* * *																	156.35~159.20mは赤色化した角礫化の弱い中粒輝石安山岩。 やや多孔質でコア肌が粗い。 割和目は少なく、面は概む。	- 156 -
157 -				* * *		赤褐															割れ目は少なく、面は概ね新鮮。	- 157 -
158 -				* * *		(בין יוני									Ц							- 158 -
159 — 160		-123. 98	159. 20	* * *		暗紫灰 { 黄褐															159.20~160.85mは自破砕状の細粒~中粒輝石安山岩。角礫は暗色・境界明瞭で角礫間は黄褐色。 159.60~159.65mは角礫間が脆弱化し、黄褐色細砂礫状となる。	- 159 - 160

※硬さ

- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。 VI:土砂状

※コアの形状

- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)

- 1. 割目が新鮮。

柱状図(K-13.6孔)(9/63)

K-	-13.	6 (63	の 9)			G	i L =	35	. 22	2m										∟ =1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ż		<u></u>	アク	の形刻	伏	※ 断裂	面の	常	状		標
尺	日	高	度	状	質		級区							ⅢⅡ	I I	-			-	記事	尺
(m)		(m)	(m)	図	名	調	分	F	E D	С	ВА	砂」	片片		柱	5.4	3	2	1		(m)
				* . * * . *	安山岩	暗紫灰		Ì	Ħ	Ť	Ĭ		П	T	Ħ		Ť		Ė		_
161 -		-125. 63	160, 85	Δ,,, ν		黄褐														160.85~206.75m: 凝灰角礫岩。 160.85~177.60mは細粒砂~中粒砂サイズの基質中にφ1~3c m、最大約20cmの様々な色調の角礫を多量に含む(礫分50~7	- 161
162 -													ļ	_	$\ $					0%)。 健種は淡黄色のデイサイトが卓越し、暗青灰色~暗赤褐色の	- - 162
-													Į	-	1					輝石安山岩が混じる。 所々に幅15~20cmの細粒凝灰岩を挟む。 161.00mに50*の褐色割れ目があり、幅4~5mmの暗赤褐色シ	- 102
163 -																				161.00mに50°の褐色割れ目があり、輪4〜5mの暗素褐色シ ルトを挟み、不明瞭ながらほぼ水平な条線が認められる。 下盤側・幅2〜3cmの赤褐色輻粒凝灰岩を挟む。 162.15mに70°の割れ目があり、面は褐色化して不明瞭なが 510〜30°の条線が認められ、偏1mの資格色細粒砂を挟む。	- 163
164 -						淡黄														510~30 の未級が必められ、幅11111の共物已和私労を決む。	- - 164
-																			П		-
165 -																					- 165
166 -																				165.55mに50°の割れ目があり、面は黒褐色化して不明瞭ながら高角度の条線が認められるが、付着物はほとんどない。	- - 166
-						₹															-
167 -																					- 167 -
168 -																					- 168
-																			Н		-
169 -						暗青灰														169.00~169.50mに85°のわん曲した割れ目があり、面はほぼ新鮮だが約45°の条線が認められる。	- 169 -
170 -							Bb														- 170
171 -					凝灰角 礫岩														Н		- 171
-																					- 171 -
172 -						1										L				172.15mに70°の割れ目があり、面は黒褐色化して光沢があり、高角度の条線が認められるが、付着物はほとんどない。	- 172
173 –														L	1					り、高角度の条線が認められるが、付着物はほとんどない。	- - 173
-														L							-
174 -																					- 174
175 –						暗赤褐															- - 175
-																			П		-
176 -																				176.30mに60°の割れ目があり、面は部分的に黒褐色化して	- 176 -
177 -				$ _{\Delta}^{\Delta}_{\Delta}$												-				高角度の条線が認められるが、付着物はほとんどない。	- - 177
-		-142. 38	177, 60	Δ																177.60~180.50mはφ5~20cmの暗青灰色~暗赤褐色中粒輝石	-
178 -						暗青灰														安山岩角礫が密集する。基質はシルト〜細粒砂サイズ。	- 178 -
179 -						1															- 179
180						暗赤褐															180

※硬さ

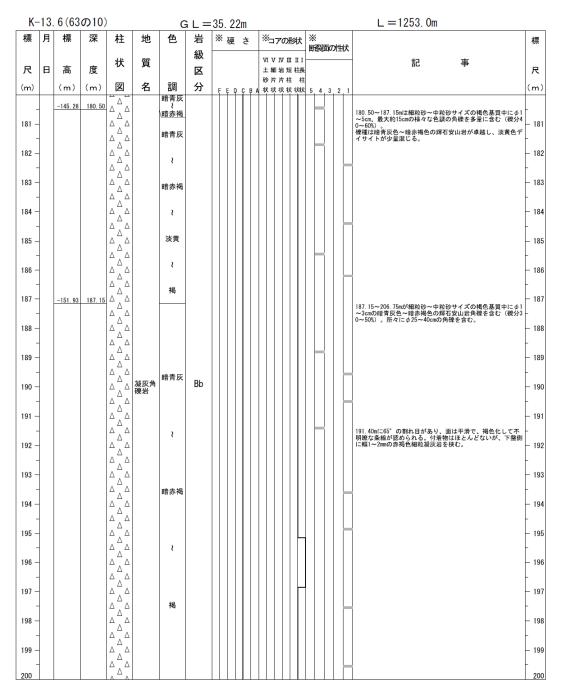
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(10/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(11/63)

K-	-13.	6 (63	の11))		G	i L =												∟=1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	t		₩ _⊐	アの	洲北	χ ;	※ 統	面の	生状		標
尺	日	高	度	状	質		級区					土翁	田岩	ⅢⅡ 短柱 柱	I 長				記事	尺
(m)		(m)	(m)		名	調	分	F	E D	ÇE	3 A	状も	状状	状状	状 :	5 4	3	2		(m)
201 -						暗青灰														- - 201
202 -						?														- 202
203 -					凝灰角 礫岩	暗赤褐												Ì		- 203
204 -					***	?										L				- 204 -
205 -																				- 205
206 -						褐								П				ſ	205. 45~205. 75mは基質が脆弱化し、コア肌が粗い。	- - 206
207 –		-171.53	206. 75	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \												Г			206.75~223.90m: 安山岩 (角礫質)。 206.75~209.10mは角礫化の弱い細粒輝石安山岩で、所々やや赤色化している。	_ 207
208 -				***		暗青灰										L				- 208
209 -				* * *		10 H IV												ŀ	209.10~213.55mは角隈化がやや進んだ細粒蹲石安山岩で、 所々赤色化している。	- 209
210 -				* * *		?	Bb													- 210
211 -				***												Г				- 211 -
212 -				***		暗赤褐												ľ		- 212 -
213 -		-178, 33	213, 55	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	安山岩															- 213 -
214 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	(角礫質)														213.55~223.90mは角硬化の弱い細粒輝石安山岩。 角礫は暗色で所々多孔質となり、角礫間はオリーブ褐色と る。	– 214 –
215 -				* * *												_				- 215 -
216 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		暗黒														- 216 -
217 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		1													216.65ml=60°の割れ目があり、面はほぼ新鮮で付着物もほとんどないが、不明瞭ながら高角度の条線が認められる。 217.20~217.55mは20~40°と60~70°の割れ目が交差し、 岩片状となる。	– 217 –
218 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		オリー ブ褐														- 218 -
219 -				\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \																- 219 -
220				* ° °				Ш					Ш							220

※硬さ

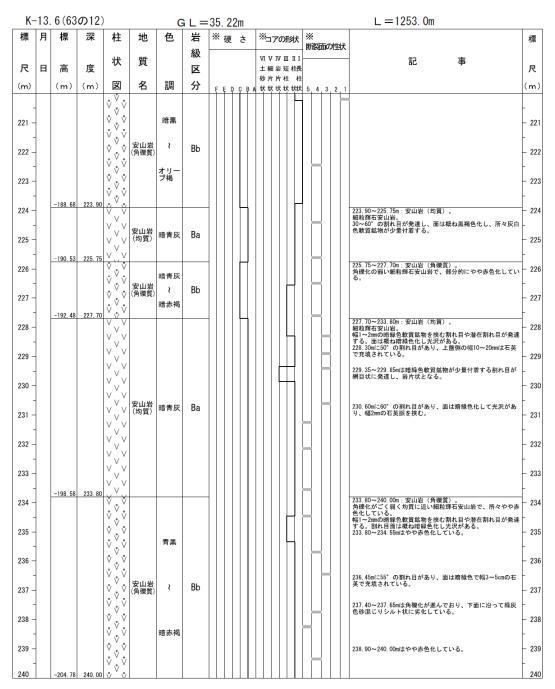
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅱ:柱 状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア) Ⅲ:短柱状 (全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(12/63)



※硬さ

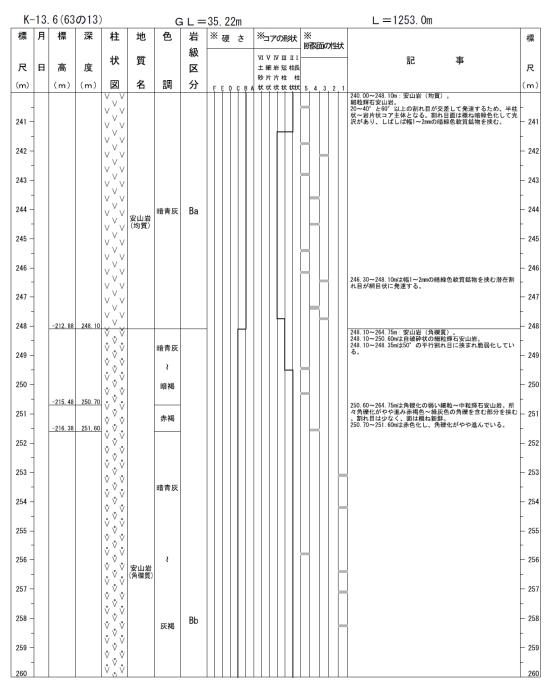
- pr c A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。 D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- ▼:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(13/63)



※硬さ

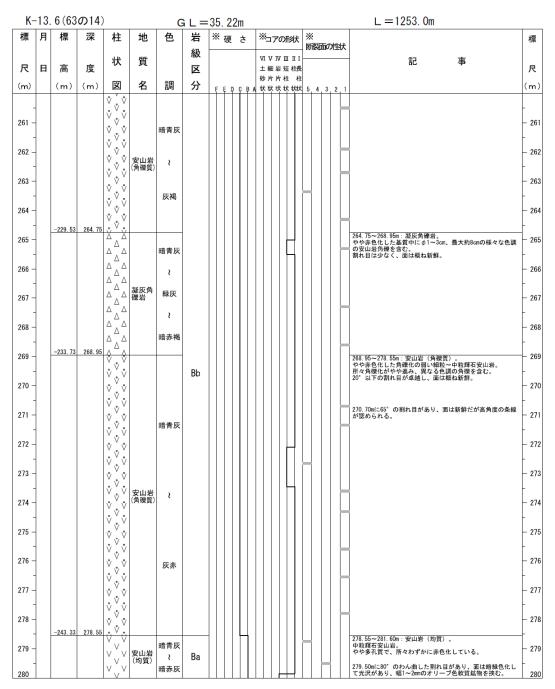
- д с A : ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- 、コノのかい I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- V:和四九人(女 7π. + エル√+

- 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(14/63)



※硬さ

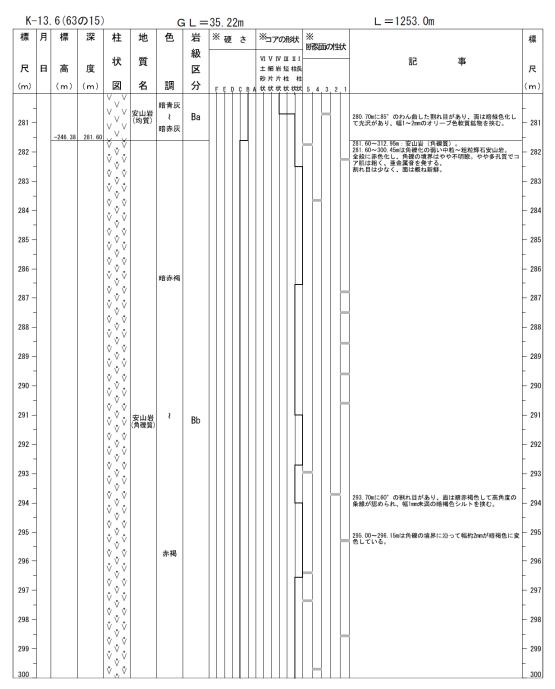
- x c A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(15/63)



※硬さ

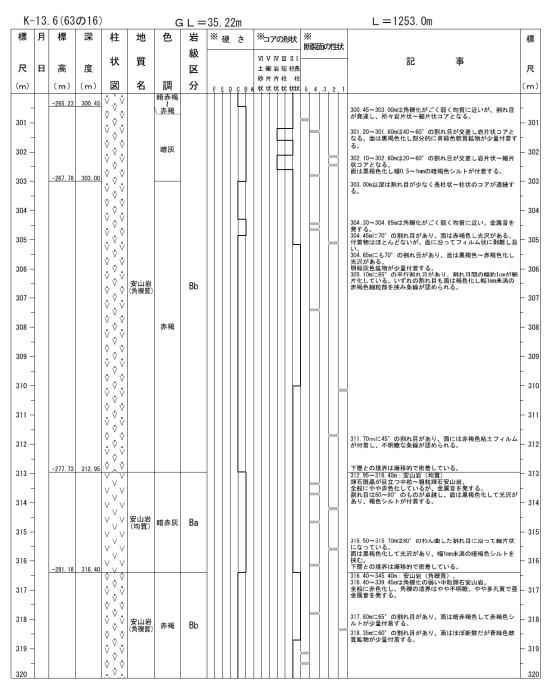
- vx c A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(16/63)



※硬さ

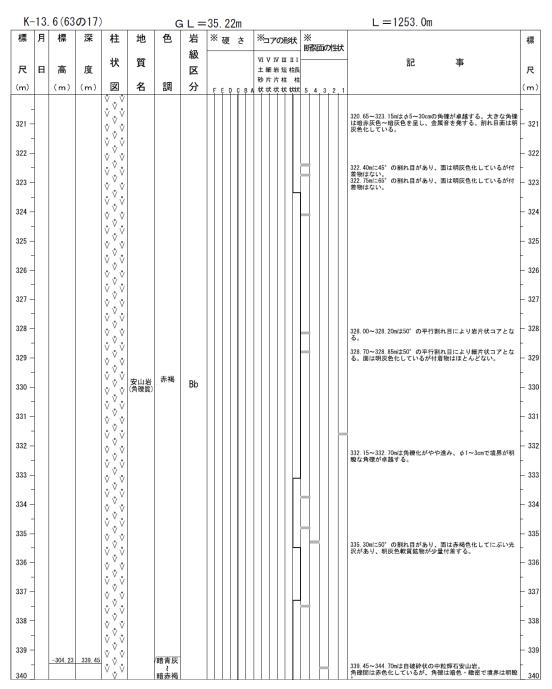
- ス・ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- (コ)のかれ I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(17/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱 状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(18/63)

K-	-13.	6 (63	の 18))		G	i L =	35	. 22	2m										L =1253. 0m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ð		Ж	コアの	の形	状	账		か性	状		標
尺 (m)	B	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分					土	VⅣ細片は	短柱	柱長柱					記事	尺 (m)
(11)		(1117	(1117	V V	-11	IJ/HJ	/,	F	E D	Ť	ВА	秋	汉 汉	1 1	IXIX	5	4 3	2	1	全体的には亜金属音を発するが、角礫自体は金属音を発する	(1117
341 -				*		暗青灰														45~60°の割れ目が発達する。 339.60ml:70°の割れ目があり、岩片状となる。面は青緑色 教質鉱物が付着上間mmの褐色砂塊とリジルトを表む。 341.20ml:60°の割れ目があり、面は黒褐色を仕して光沢があ る。青緑色教質鉱物が少量付着し、面に沿ってフィルム状に 刺離し易い。	- - 341 -
342 -				* * *		?														342.10mic60°の割れ目があり、面は暗赤褐色化して光沢がある。青緑色軟質鉱物が少量付着し、面に沿ってフィルム状に剥離し思い。	- 342 -
343 -				* * * * * *	安山岩(角礫質)															342. 25mi 245°の割れ目があり、面は黒褐色化して光沢と不明瞭な条線がある。付着物はほとんどないが、面に沿ってフィルム状に剥離し易い。	- 343 -
344 -		-309. 48	344. 70	* * *		暗赤褐												_		344.40mic45°の割れ目があり、面はほぼ新鮮であるが、幅1 ~2mmの褐色砂湿じりシルトを挟む。 344.70~345.40mは角硬化の飼い中粒源石安山岩。 全般に赤を化と、角硬の境界は不明線。	- 344 -
345 -		-310, 18	345, 40	ν ν ν											H		-			全般に亜金属音を発する。 下層との境界は漸移的で密着している。 345.40~347.10m: 凝灰角碟岩。 赤色化したシルレ〜細胞砂サイズの基質中にφ1~3cm、最大	- 345 -
346 -					凝灰角 礫岩	暗赤褐														赤白にしたシンパー を担任している。 対85mの角機を含む、硬が40~60%。 磯雄は細粒~中幹輝石安山岩で、赤褐色~黄褐色~灰色を呈 する。 全般に亜金属音を発する。	- 346 -
347 -		-311.88	347. 10																	下層との境界は約30°で密着している。 347,10~351,85m:安山岩(角腰質)。 角膜化の弱い中粒輝石安山岩。 赤色化していないものの角礫の境界は不明瞭で、全般に亜金	- 347 -
348 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		明緑灰													_	派目にしていないものの月珠の現れば小明蝶で、土板に亜亜 展音を発する。 割れ目は少なく、長柱状コアが連続する。	- 348 -
349 -				* * *	安山岩	?													-	349.20ml=25°の割れ目があり、面は新鮮で明灰色軟質鉱物 が少量付着する。	- 349 -
350 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	,,,,,,	* F	Bb														- 350 -
351 -				* * *		青灰															- 351 -
352 -		-316. 63	351.85			暗青灰													_	下層との境界は約40°で密着している。 351.85~354.70m: 源灰角環岩。 弱く褐色化したシルト〜細粒砂サイズの基質中にφ1~5cm、 最大約10cmの角礫を含む。礫分40~60%。	- 352 -
353 -					凝灰角 礫岩	₹ 明緑灰														機種は暗色の網粒〜中粒輝石安山岩が主体で、赤褐色や黒色 多孔質な安山岩も点在する。 全般に亜急属音を発する。 割れ目は少なく、あってもほぼ水平で、面は新鮮である。	- 353 -
354 -		-319. 48	354. 70			~ 暗赤褐														下層との境界は約30°で密着している。	- 354 -
355 -		-319.40	334. 70	* * * * * * *																354.70~362.45m:安田港(角機費)。 354.70~359.05mは角機化の頭い細粒~中粒輝石安山岩。 赤色化は弱く、角碟は暗色を呈するものの境界は不明瞭で、 全般に亜金属音を発する。	- 355 -
356 -				* * * * * *		暗青灰															- 356 -
357 -				* * * * * *	安山岩	}															- 357 -
358 -				* *	(角礫質)	赤灰															- 358 -
359 -		-323. 83	359. 05	*		青黒									۲					359.05~362.45mは自破砕状の細粒~中粒輝石安山岩。 角機は昨色・緻密で境界は即應。全般に亜金属音を発するが、 大きな角機のなかには金属音を発するものがある。 359.10mに70°の割れ目があり、面は黒褐色化し光沢がある。 青緑色教育鉱物が少量付着、「幌料2mmはフィルム状に剥が	- 359
360				* * *		黒褐			Ш						П					青緑色軟質鉱物が少量付着し、幅約2mmはフィルム状に剥が し易い。	360

※硬さ

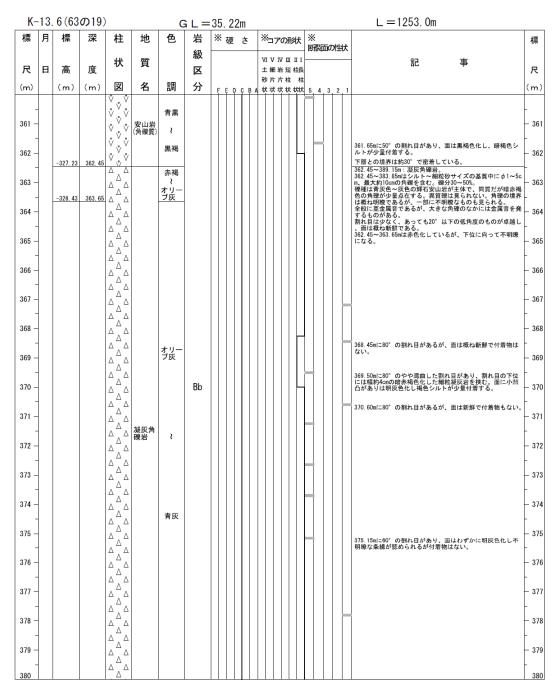
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。 D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅱ:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(19/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ: 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(20/63)

K-	13.	6 (63	の20))		G	3 L =	35	. 22	2m									L = 1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	Þ		<u> </u>	アの	洲状			面の	生状		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	_	F D	0.0		土制砂片	田岩:	Ⅲ Ⅲ 短柱	長主		2			尺 m)
(111)		(1117	(,	ΔΔΔ		オリー	/,	Ť	Ī	СВ	A	1, 1	Ì	状状	A 8	4	3	2 1	N.	,
381 -		-346, 53	381, 75			ブ灰 ~ 青灰									ľ					381
382 -		-340, 33	301, 73			赤褐													381.75~383.85mは赤色化し、暗赤褐色の角礫が増えるなど 、下層との漸移的な岩相になる。	382
383 -		-348. 63	383. 85			・ オリー ブ褐									-				-:	383
384 -					# T 4															384
385 -					凝灰角 礫岩	赤													の基質中にφ1~3cm、最大約10cmの角礫を含む。礫分40~60 %。	385
386 -						?)など多様である。 全般に亜金属音であるが、暗色の大きな角礫の中には金属音 を発するものがある。	386
387 –																			し、面は概ね新鮮である。	387
388 -						赤褐													388.80mに55°の割れ目があり、面は暗灰色~暗褐色化し微 -	388
389 -		-353. 93	389. 15	* * *															389, 15~409, 15m: 安山岩 (角礫質) 角礫化の弱い細粒~中熱郷石安山岩が卓越し、所々に幅20~ - 50cmの角礫化のやや進んだ部分を挟む。	389
390 -				* * *			Bb											-	角礫は暗色、やや多孔質で境界が不明瞭なものが卓越するが 、緻密で境界が明瞭なものを混在する。 全般に亜金属音であるが、緻密で大きな角礫は金属音を発す	390
391 -				* * *															割れ目は少なく長柱状コアが連続する。	391
392 –				* * * *															-:	392
393 —				*		暗青灰														393
394 —				* * *	安山岩	?														394
395 —				V V	(角礫質)														-:	395
396 -				*		オリー ブ褐														396
397 –				* * *															- : 397.30~397.80mは70°のわん曲した割れ目が交差し、半柱 状コアとなる。面はやや黒褐色化し所々に黄褐色シルトが付	397
398 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *															着する。	398
399 — - 400																			_	399 400

※硬さ

- A : ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I : 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- II: 柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)

VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(21/63)

K-	13.	6 (63	の21))		G	3 L =	35.	22	2m										L = 1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ż		<u> </u>	アの	の形刻		※	面の	性	比		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	F	E D	С	R A	土制砂片	田岩	Ⅲ短柱状	長柱		1, 3,		1	記事	尺 (m)
401 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *						Ĭ											- - 401
402 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *																	- - 402 -
403 -				* * *		暗青灰															- 403 -
404 -				* ° °	中山出	1															- 404
405 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	安山岩 (角礫質)	オリー														404.65mに50°の割れ目があり、面はほぼ新鮮だが水平に近い条線が認められ、平滑になっている。	- 405 -
406 -				* * *		オリー ブ褐															- 406 -
407 -				* ° °																	- 4 07
408 -		-372. 88	408, 10	V V V																	- - 408 -
409 -		-373, 93	409, 15	× ×												L				下層との境界は漸移的で密着している。 409.15~425.10m:凝灰角礫岩。	- 409
410 -							Bb													ト階との現界は漸移的で密急している。 409、15~425 10m: 凝皮内燥がよるが表質中にあ1~5cm、最大 素色化したシルト〜開整的サイズの基質中にあ1~5cm、最大 約1/2cmの角煙を含む、優分の~50%。 健種は細粒~中粒縛石安山線で、暗色・線密で境界が明瞭な ものと、やや多孔質で現券が、研閉放なも決と消失 第一個2000cmの角硬化が吸しがなも決と 第一個2000cmの角硬化が吸しがなき決します。 第一個2000cmの角硬化が吸しがませます。 第一個2000cmの角硬化が吸しがより、 第一個2000cmの角硬化が吸しがより、 第一個2000cmの角硬化が吸しがより、 第一個2000cmの角板が開発があり、 第一個2000cmの角板が開発があり、 第一個2000cmの角板が開発があり、 第一個2000cmの角板が開発が開発があり、 第一個2000cmの角板が開発が開発があり、 第一位2000cmの角板が開発が開発が開発が開発が開発があり、 第一位2000cmの角板が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が	- - 410 -
411 -						暗赤褐									•	1				割れ目は少なく長柱状〜柱状コアが連続する。 410.90ml=40 の割れ目があり、面はやや明灰色化して不明 酸な条線が認められるが付着物はない。	- 411 -
412 -																					- 412
413 -																					- - 413 -
414 -																					- 414 -
415 -					凝灰角 礫岩	ł										-				415.00~420.00mは所々に60~80°の高角度の割れ目があり、 、面はやや明灰色化しているが付着物はほとんどない。	- 415 -
416 -																		}			- 416 - - 417
417 -																					- 417 - - 418
419 -						暗青灰									H	1					- - 419
420																				419.75mに70°の割れ目があり、面は明灰色化して部分的に フィルム状の白色鉱物が付着する。	420

※硬さ

- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(22/63)

N-	13.	. 6 (63	の22)			G	i L =								_	L = 1253.0 m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	※ 硬	ż	※コアの形	状	※ 断	価の)(t)	t l		標
尺	日	高	度	状	質		級区へ			VI V IV II 土細岩短砂片片柱	柱長	-		-1		記事	尺
(m)	0	(m)	(m)	図	名	調暗赤褐	分	FEI	СВ	状状状状	状状	5	4 3	2	1	No. 10. 10. 10. 10. 10.	(m
- 421 – -		-385. 93	421. 15			音 下						-	-			420.20~422.40mは基質の赤色化が弱くなる。 421.15~421.30mは40~50°の平行割れ目により岩片状コアとなる。面はいずれも黒褐色化しているが付着物はほとんど	- - 42 -
422 – -					凝灰角 礫岩											ない。 422.15mに50°の割れ目があり、面はほぼ新鮮だが水平に近 い不明瞭な条線が28かられる。 422.40~425.10mは基質の色調がオリーブ褐色に変化する。	- 4 -
423 — -				Δ_{Δ}^{Δ}	1,000									34			- 4: -
424 – –						暗青灰											- 4: -
425 – –		-389. 88	425. 10	Δ Δ												下層との境界は漸移的で密着している。 425.10~446.60m:安山岩(角硬質)。 425.10~431.15mは角腰化のやや進んだ細粒~中粒輝石安山 岩。	- 4: -
426 – -				* * *												角弾は昨色・銀密で境界は明瞭。 全般に亜金属音であるが、大きな角弾は金属音を発する。 割れ目は少なく柱状〜長柱状コアが連続する。面は概ねやや 白色〜新鮮で付着物はまとんどない。 425.10~433.60mは角碟開は赤色化している。	- 4 -
127 – -				* * *		オリー ブ褐										全般に亜金属音であるが大きな角様は金属音を発する。 割れ目は20°以下と50~60°のものが卓越し、面は新鮮~ やや明灰色化する。	- 4 -
128 – -				* * *												427.75mは45~50°の割れ目が交差し岩片状コアとなる。面はやや白色化するが付着物はほとんどない。 428.30mは20°の平行割れ目があり岩片状コアとなる。面はやや白色化するが付着物はほとんどない。	- 4 -
429 — -				* * *													- 4 -
130 – -				* * * * * * * * *			Bb										- 4 -
31 – -		-395. 93	431. 15	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		暗青灰						-				430.85mic60°の割れ目があり、面は黒褐色化しオリーブ褐色シルトが少量付着する。 431.15~435.90miは角礫化の弱い細粒~中粒輝石安山岩。 角礫は暗色で、境界が明暖なものと不明瞭なものとが混在す	- 4 -
132 - -				* * *	安山岩	1								,		ర .	- 4 -
133 – –		-398, 38	433. 60	* * *		暗赤褐										433.65mは60°と50°の割れ目が交差し岩片状コアとなるが、	- 4 -
134 – –				* * *		暗青灰									_	面は概ね新鮮である。	- 4 -
35 –		-4 <u>0</u> 0. 68	435. 90	* * *		オリー ブ褐											- 4 -
36 – -				***												435.90~445.00mは角礫化がごく弱く均質に近い細粒~中粒 振石空山岩、 所々、角礫の間を概ね幅1~2mmの鉱物や暗緑色~黄灰色の軟 金属首を発する部分と生金属音を発する部分とが混在する。	- 4 -
-				* * *												金属百と先りも即分と生金属百と先りも即分とか混任りも。 ほとんどの割れ目は黒褐色化し光沢がある。	-
38 –				* * *		暗青灰										438.70mに40°の割れ目があり、面は黒褐色化して幅3~6mm	- 4 -
39 – -				* * * * * *												の暗緑色軟質鉱物を挟む。	- 4

※硬さ

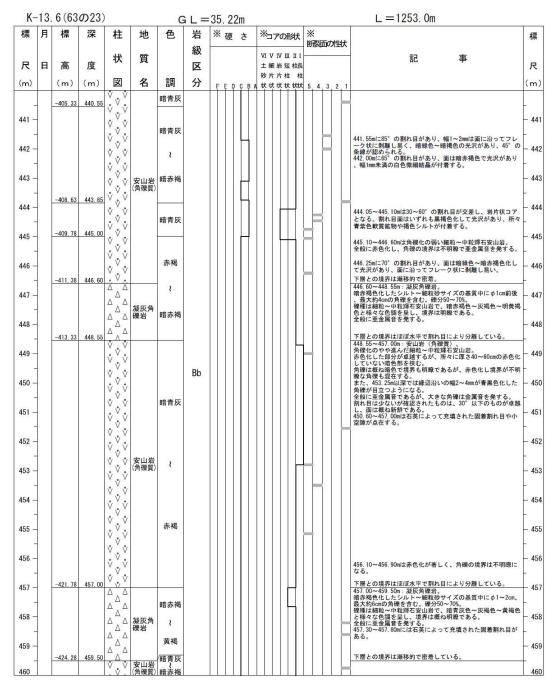
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(23/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(24/63)

K-	13.	6 (63	の24)			G	L =										L =1253. 0m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ż	3	⁽ コアの)	狱	※	価の	性状		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	_			-	T V IV II 上細岩知	i 柱長 主 柱				記 事	尺 (m
- 461 — -	2			V V V V V V V V V V V V V V V V V V V	安山岩 (角礫質)	暗青灰 化 暗赤褐		r	E D	Ç B	A 1	状状状		5 4	4 3	2 1	459.50~462.55m; 安山岩 (角礫質)。 角操化のやや速んだ細粒・中粒解石安山岩。 やや赤色化しているが、角礫は板が鉛色で、境界が明瞭なものと不開破ものとが混合する。また、緑辺沿いの幅2~4mm が黒色化した角弾も点在する。また、緑辺沿いの幅2~4mm を般に亜を優帯であるが、大きな角線の中には金属音を発す るものがある。 461.30~461.50mit40~60° の割れ目が交差、岩片状コアと	- - 46 -
462 — - 463 — - 464 —		<u>-427. 33</u>	462, 55		凝灰角 礫岩	暗青灰											なる。面は異複色化し、青緑色飲質鉱物が少量付着する。 461. 75mは50~70° の割れ目が交差と当片状コアとなる。面 は暗赤褐色化し光沢があり、青緑色軟質鉱物が少量付着する。 下層との現果は兼移的で画 462.55~464.70m: 遊灰角螺岩。 細粒砂サイズの基質中にの一3cm。最大約7cmの角碟を含む。 課費590~70%。 課種は細粒・中粒輝石安山岩で、賠青灰色~養褐色と様々な 色類を呈し、境界は概ね明瞭である。 全般に亜重複音であるが、ゆ4~7cmの暗色・機密な角碟は金 厲音を発する。	- 46 - - 46 -
- 465 — 466 — - 467 —		-429. 48	464. 70			暗青灰											下層との境界は漸移的で密着している。 464.70~478.75m: 安山岩 角種質) 464.70~482.25miは角種性のや地准んだ細粒~中粒輝石安山岩 場。 通機はよる~5cmで暗色のものとが「~3cmで褐灰色のものとが 混在する。また、暗色の角機は縁辺沿いの幅2~4mmが無色化 したものが連載する。 全級に亜金属音であるが、大きな角硬の中には金属音を発す るものがある。面は概ね新鮮である。 464.70~476.00miは黄褐色の角機が混入する。 会別に亜金属音を発する。 割れ目は少なく、面は概ね新鮮である。 484.70~476.00miは黄褐色の角機が混入する。 割れ目は少なく概ね20°以下である。	- 46 - 46 - 46
		-433, 03 -434, 78		* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		暗青灰	Bb										468.25~470.00mは角機化がごく弱く均質に近い細粒~中粒 海石交出岩、全型な金属を含まる。 利日は30~50 が卓越し、面は異様色化して光沢がある。 468.80mに40 の割れ目があり、面は黒褐色化して光沢があり、余線が認められる。 470.00~472.90mは角陸化のやや進んだ細粒~中粒縛石安山	- - 4 - - 4 -
- 71 - - 72 -				*	安山岩(角礫質)	暗青灰											岩。 角膿は暗色・緻密で境界が明瞭なものと黒色・やや多孔質で 境界が不明瞭なものとが混在する。 全般に亜金属音であるが、角硬の中には金属音を発するもの がある。	- - 4 - - 4
173 — - 174 — - 175 —		-437, 68 -439, 78				暗青灰						:					472.85mic.75*の割れ目があり、面は黒褐色化して光沢があり、ほぼ水平な条線が認められ、幅1mmのオリーブ褐色シルトを挟む。 472.00~475.00miは角碟化がごく弱く均質に近い細粒~中粒第石安山岩。 全般に金属音を発する。 割れ目は30~50*が卓越し、面は黒褐色化して光沢がある。 473.45~473.60miは大心面した高角度の割れ目があり、一部が治片状となる。面は黒褐色化して光沢があり、暗縁褐色シルトが付着する。	- 4 - - 4 -
- 176 — - 177 —						暗青灰								-	-		475.00~478. 75miは角壁化の弱い細粒~中粒輝石安山岩。 角礫は踏色、 やや多孔質でコア肌は粗く、境界は不明瞭。	- - 4 - - 4
178 — - 179 —	X Y	-443. 53	478, 75	*	安山岩(均質)	褐暗青灰	Ba										478.45m(c.70°の割れ目があり、面は黒褐色化して暗緑褐色シルトが行着する。 下層との境界は漸移的で密着している。 478.75~482.95m:安山岩(均質) 細粒~中却能石安山岩。全般に亜愛属音を発する。 割れ目は悪色化して光沢のあるものが卓越する。 479.20m(c.85°の割れ目があり、面は黒褐色化して光沢があり、20°30°の割れ目があり、面は無角を化して光沢があり、一つ大に割積しあく、暗線をといたが少量付着する。	- - 4 - - 4

※硬さ

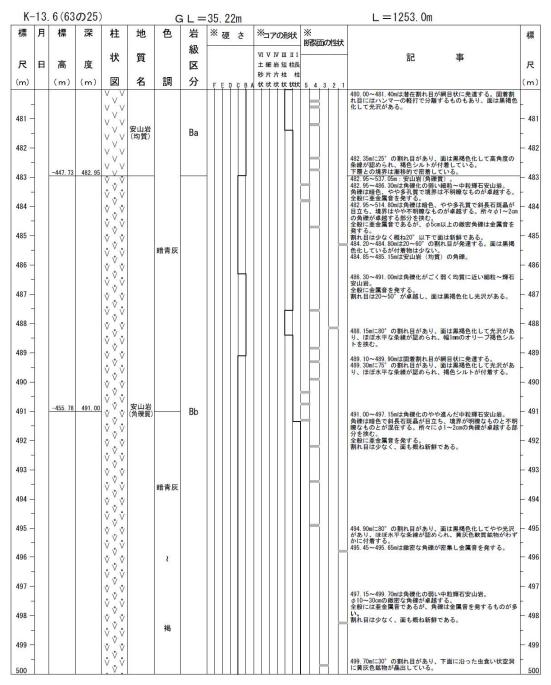
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(25/63)



※硬さ

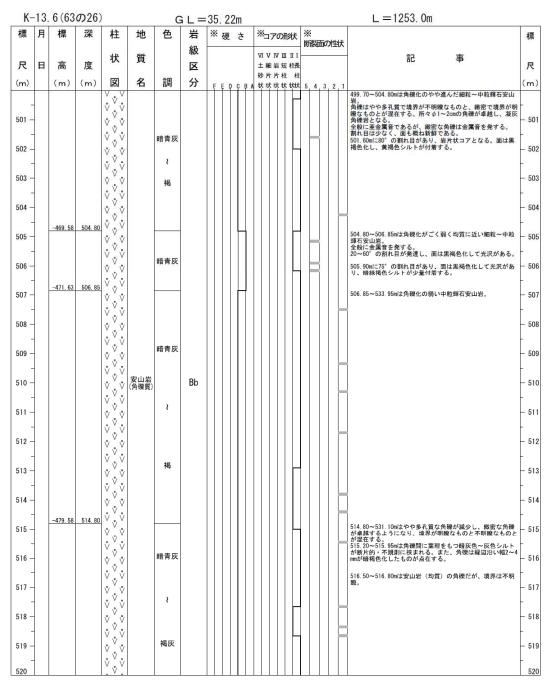
- ж с А: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない (金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。 E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(26/63)



※硬さ

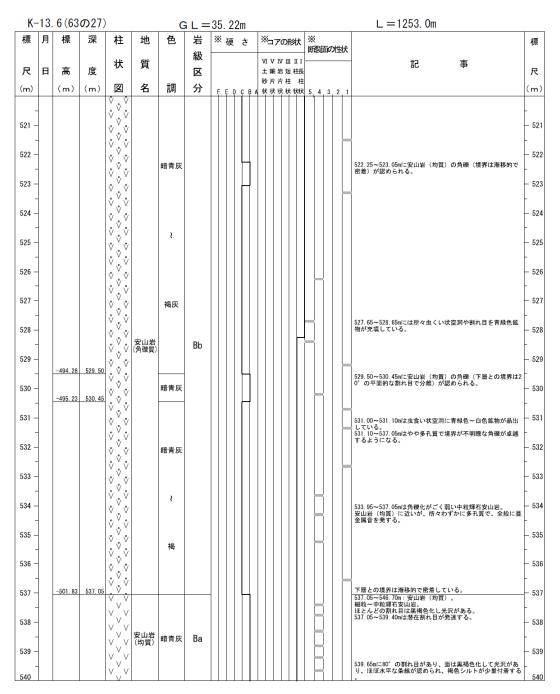
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- Ⅱ:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- V:細片状(: Ⅵ:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(27/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満) Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- IV: 右斤状 (至向のない4cm以上の: ▼: 細片状 (長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(28/63)

K-	13.	6 (63	ග 28))		G	i L =								$\perp = 1253$. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	※ 硬	ż	*-	コアの形対		※ 断裂面の	性状	()	票
尺 (m)	B	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	FED	C B	土:砂	V Ⅳ Ⅲ Ⅱ 細岩短柱 片片柱	長柱	5 4 3		- 記事	ন m)
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		,,,,	(***)	V_V	_					1			5 4 3			,
541 -				V V V V											E	541
542 -				V V V V									\exists		542.05~542.35mlは幅1mm前後の暗緑色石英を挟む潜在割れ目 が発達し、割れ目沿いの虫食い状空洞を黄灰色石英や石英が 充填している。	542
543 - -				V V	安山岩 (均質)	暗青灰	Ba						Н		543.15~546.50mは、60~80°と20~45°の割れ目が交差し、短柱状~岩片状コアが卓越する。いずれの割れ目面も黒褐 色化し光沢がある。	543
544 -				V V											_ 5	544
545 -				V V V									\mathbb{H}		- 5	545
546 -				V V											- E	546
547 –		-511.48	546. 70	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		暗赤褐			H						下層との境界は漸移的で密着している。 546.70~576.75m: 安山岩 (角膜質)。 546.70~547.90mは角膜化の弱い中栽培石安山岩。 暗赤色化し、角壁の境界は不明瞭でやや多孔質。	547
548 -		-512. 68	547. 90	* * *		暗青灰									547.90~549.00mは角硬化のやや進んだ中粒輝石安山岩。 角硬はやや多孔質で、境界部に沿った幅2~4mmが暗褐色して いる。	548
549 – -		544.70		* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		≀ 褐									角礫は境界が不明瞭なものが卓越するが、所々にφ1~2cmで 明像 あるいは暗色を呈し 境界が明瞭な色礫も混在する。	549
550 -		-514. 78	550, 00	\ \ \ \ \ \ \ \ \											全般に亜金属音である。 割れ目は少なく、あっても面は新鮮である。	550
551 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *											- 5	551
552 -				* * *											- 5	552
553 –				* * *	安山岩(角礫質)		Bb								- - ε	553
554 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	(州味見)	暗青灰									553.80mlに小規模な虫食い状空洞があり、明緑灰色軟質鉱物 が少量付着する。	554
555 -				* * * * * *		}									 - -	555
556 -				* * *		オリー									 - -	556
557 -				* * *		ブ灰									_ 5	557
558 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *											557.95mlc60°の割れ目があり、面はほぼ新鮮であるが、不明瞭な条線が認められる。	558
559 -				\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \											- 5	559
560				* ° °												560

※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅱ:柱 状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア)Ⅲ:短柱状 (全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(29/63)

標尺	月	標	2000						22m	•								
尺		12%	深	柱	地	色	岩	※ 硬	į	¥	<u>*-</u>	コアの.	洲洲	· ※	面の	妣		標
(m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	FE	D C	ВА	土和砂川	ⅤⅣ 細片状	短柱 柱	I 長 柱	3		記事	尺 (m)
561 –				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *														- - 561
562 –				* * * *														- 562 -
563 –				* * * * * *														- 563
564 –				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *														- 564 -
565 –				* * * *		暗青灰												- 565 -
566 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		?							П				566,10~566,35mは65°と35°~45°の割れ目が交差し、岩 片状となる。面はいずれも黒褐色化し明緑灰色の軟質鉱物が 少量付着する。	- 566 -
567 -						オリー											少量付着する。	- 567 -
568 -				* * *	安山岩(角礫質)	ブ灰	Bb											- 568 -
569 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	77.550													- 569 -
570 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *													570. 25mlc70°の割れ目があり、面は黒褐色化し明線灰色軟質鉱物が少量付落する。	- 570 -
571 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *														- 571 -
572 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *														- 572 -
573 –		-537. 68	572. 90	*.*		暗青灰												- 573 -
574 –		-538. 78	574.00	V ., V		暗青灰											574.00~575.00mは弱く赤色化している。	- 574 -
575 –		-539. 78	575. 00	v v v		暗赤褐 暗青灰											575.00~576.00mは角礫化がごく弱く均質に近い。	- 575 -
576 -		-540. 78 -541. 43		Ů., Ů		暗赤褐											576.00~576.65mは赤色化し、角標と基質の境界は不明瞭である。 下層との境界は漸移的で密着している。	- 576 -
577 -		-541. 43 -541. 53	576. 65 576. 75	V V V	安山岩	暗青灰	D-										下層との現状は潮巻的に密着している。 576.75~578.55m:安山岩(均質)。 中粒輝石安山岩。 40~50°の割れ目が卓越し、面は黒褐色化して光沢がある。	– 577 –
578 -		-543. 33 -543. 48	578, 55 578, 70	V V V V	(均質)	/暗青灰	Ba										下層との境界は漸移的で密着。	- 578 -
579 –		-543. 48 -544. 28		, ° °	安山岩	・ 暗赤根 服 形 で ボー で オリ	Bb										17版 15 - 20 - 35 (15 - 16 - 16 - 16 - 16 - 16 - 16 - 16 -	- 579 -

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア) B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

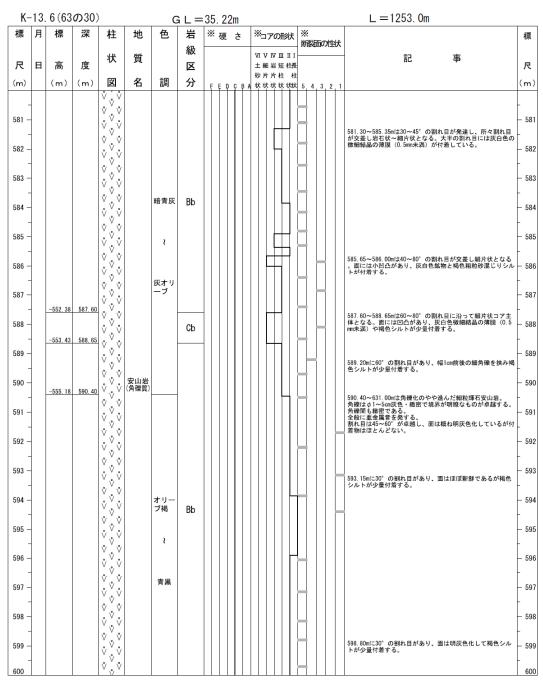
※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)

VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5me以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(30/63)



※硬さ

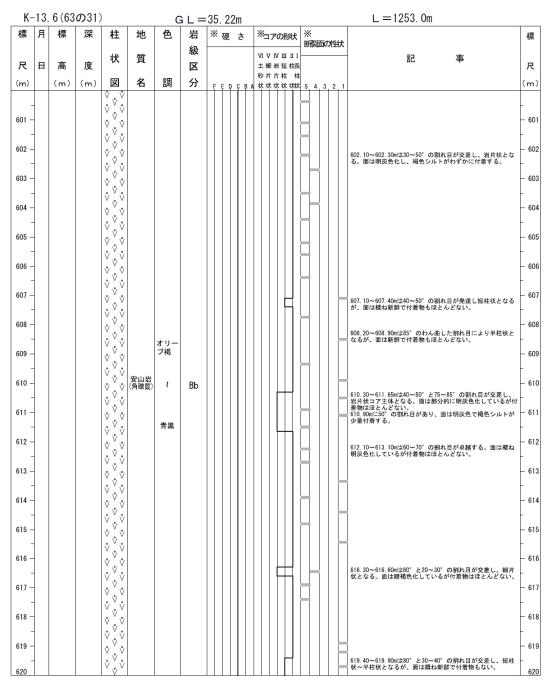
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ: 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- Ⅵ:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(31/63)



※硬さ

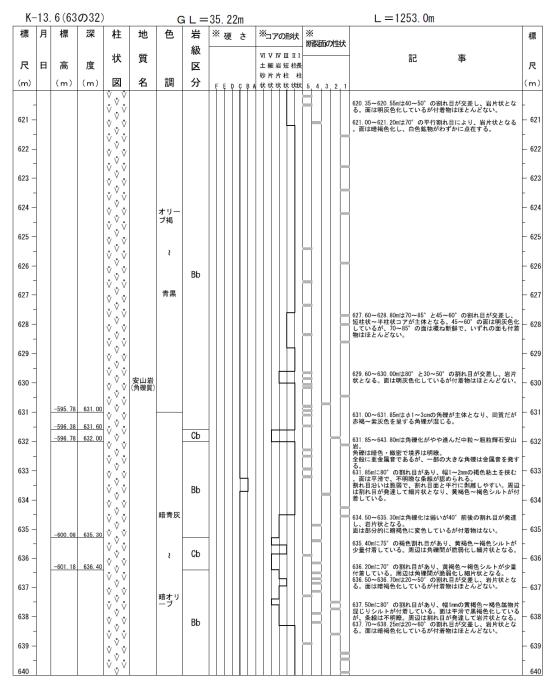
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- Ⅵ:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(32/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。 E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

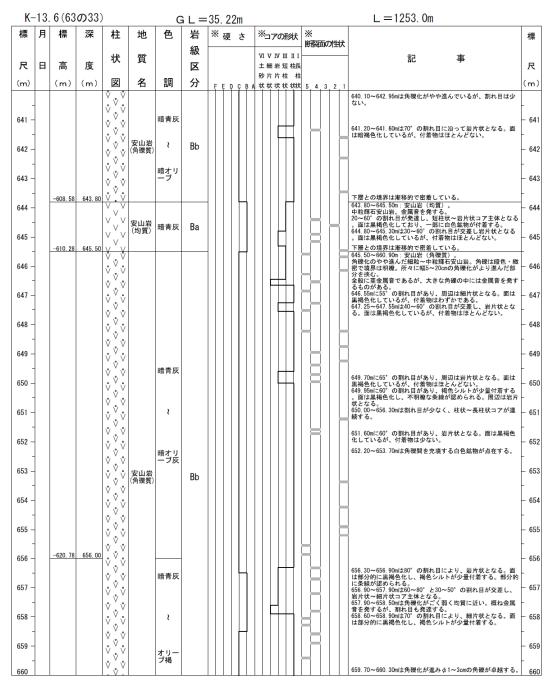
※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)

VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(33/63)



※硬さ

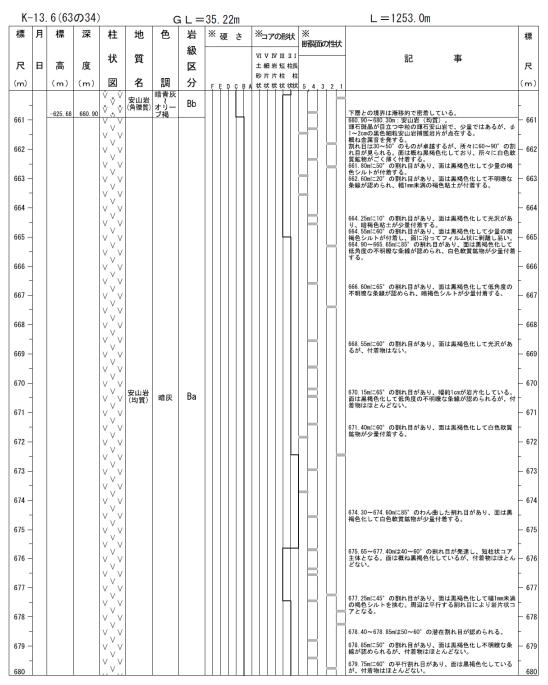
- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- I:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(34/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I : 長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(35/63)

K-	-13.	6 (63	თ 35)			G	i L =	35. 22	2m			L = 1253.0 m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	※ 硬	ż	※コアの形状	※ 断裂面の性状		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分			Ⅵ Ⅵ Ⅲ Ⅲ Ⅰ Ⅰ 土細岩短柱長 砂片片柱 柱		記事	尺 (m)
(111)		-645. 08	680. 30	V V	安山岩	暗灰	Ba	FED	C B A	状状状状状	5 4 3 2 1		(111)
681 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	(均質) 安山岩 (角礫質)	暗灰 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	Bb					680.30~681 75m: 安山岩 (角鞭質) 角鞭化のごく別い中軸揮石安山岩で、角栗は暗色・緻密で、 全般に亜金属音を発する。 681.45m1c50*の割れ目があり、岩片状となるが、面は新鮮。	- - 681
682 -		-646. 53	681. 75	V V V V V V		714						下層との境界は漸移的で密着している。 681 75~755 80m、安山登(所算)。 中戦の輝石安山岩で、全般に金属音を発する。 部れ目は30~550 のものが最終するが、所々に60~85°のも のがある。面は概ね無陽色化しているが付着物はほとんどな	- 682 -
683 -				V V V V							$\exists \Box$	しる。 682.00mに65°の割れ目があり、面はオリーブ褐色~赤褐色 を呈する。付着物はないが、面に沿ってフィルム状に剥離し 見い。	- 683
684 -				v v v v								682.15~682.95mは50~65°の潜在割れ目が認められる。 683.10mは55°の割れ目が交差し、岩片状となる。面はいず れも黒褐色化し、暗褐色シルトが少量付着する。	- - 684
685 -				v v v v								684.60mic50° の割れ目があり、周辺は岩片状となる。面は 黒褐色化し褐色シルトが少量付着する。 685.15mic65° の割れ目があり、周辺は岩片状となる。面は 黒褐色化し褐色シルトが少量付着する。	- 685 -
686 -				V V V V						Щ		686.40mに55°の割れ目があり、面は黒褐色化し褐色シルト	- 686 -
687 -				v							ШШ	が少量付着する。	- 687 -
688 -				v v v v							HH	687.90m(=50* の割れ目があり、面は黒褐色化し幅1mmの暗褐色シルトを挟む。	- 688 -
689 -				V V V									- 689
690 -				v v								689.55m(1:60°の割れ目があり、面は黒褐色化し白色軟質鉱物が少量付着する。 690.15m(1:85°のわん曲した割れ目があり、面は黒褐色化し	- - 690
691 -				V V V V V V	安山岩	**	Ba					報色シルトが少量付着する。 690、50mlc45 の割れ目があり、面は黒褐色化しているが付 着物はない。 691、00~698、00mlcφ1~4cmの黒色細粒安山岩捕獲岩片が少 量点在する。 691、20~693、00mlc30~60°の潜在割れ目が認められる。	- - 691 -
692 -				V V	(均質)	暗青灰	Da					692.10mに65°の割れ目があり、面は黒褐色化し幅1mm未満の 褐色シルトと白色軟質鉱物が付着する。	- 692 -
693 –				V V V V							$H \mid \mid$	693.00mに70°の割れ目があり、面は黒褐色化し暗灰色シルトが少量付着する。	- 693
694 –				v v v v								693.60~694.20mは50~70°の割れ目が交差し岩片状コアとなる。面は黒褐色化しているが付着物はほとんどない。	- - 694
695 –				v v v v								695.30mに60°の割れ目があり、面は黒褐色化しているが、	- 695 -
696 -				V V V								付着物はほとんどない。	- 696
697 -				V V V								696.45mに55°の平行割れ目があり、面は黒褐色化し黒色〜 褐色シルトが少量付着する。	- - 697
698 -				V V V							$H \mid I \mid$	697.85mに70°の割れ目があり、面は黒褐色化しているが、 付着物はほとんどない。	- - 698
699 -				v v								698.55~698.90mは網目状の潜在割れ目が認められる。	- - 699
700				V V								699.65mに65°の割れ目があり、面は黒褐色化し、付着物はほとんどないが、面に沿ってフィルム状に剥離し易い。	- 700

※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア) B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- ※断裂面の性状 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(36/63)

K-	-13.	. 6 (63	の 36))		G	4 L =	35. 22	<u>2</u> m									L = 1253.0 m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	※ 硬	ż	;	% ⊐7	アの	狱	※ 断	裂面の	が生	比		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	FED	св/	: 1	砂片	岩岩片村	[II I		4 3		1	記事	尺 (m)
701 –				V V V V V V														700.85mi=80°の割れ目があり、面は黒褐色化しているが、 付着物はほとんどない。	- - 701
702 -				V V V V															- 702 -
703 -				V V															- 703 -
704 -				V V															- 70 4
705 –				V V															- - 705
706 -	-			V V															- - 706
707 -				V V												1			- - 707
708 -				V V V															- 708
709 -				V V V											_			709.15mに70°で間隔約1cmの平行割れ目があり、面はやや黒 褐色化しているが、付着物はほとんどない。	- 709
710 –				V V V	安山岩 (均質)	暗青灰	Ba											褐色化しているが、付着物はほとんどない。	- 710
711 -				V V V											1				- - 711
712 -				V V											1				- - 712
713 –				V V V V											1				- 713
714 –				V V V V															- 714
715 –				V V											1				- - 715
716 –				V V V V											1				- 716
- 717 -				V V V V														716.60mに35°の割れ目があり、面は黒色化して高角度の条線が認められるが、付着物はない。	- - 717
718 -				V V V V														717.15mic85°の割れ目があり、岩片状コアとなる。面は黒色化しており、褐色シルトが少量付着する。	- - 718
719 -				\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \											+				- - 719
713				V V											+				- 720

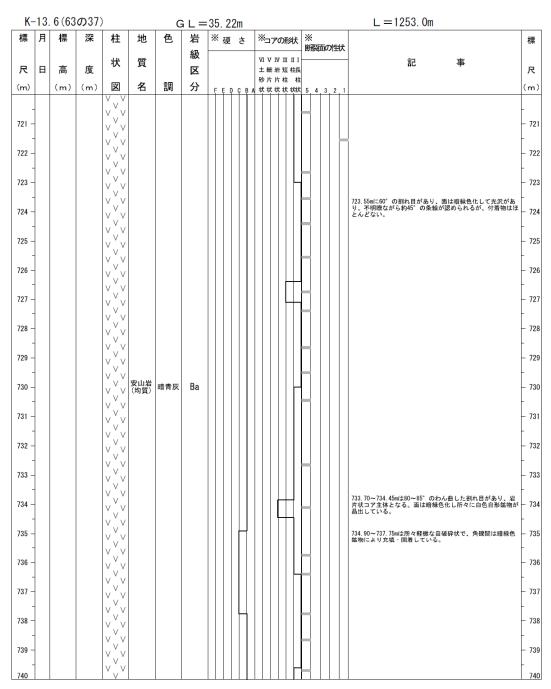
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア) B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(37/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

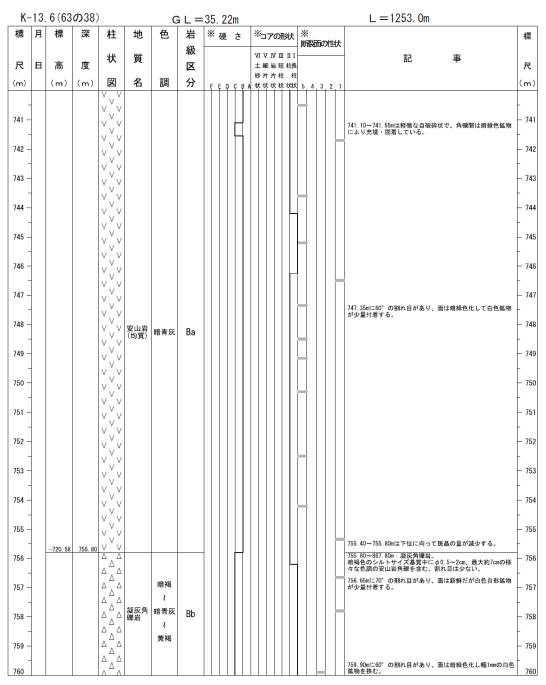
※コアの形状

VI:土砂状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(38/63)



※硬さ

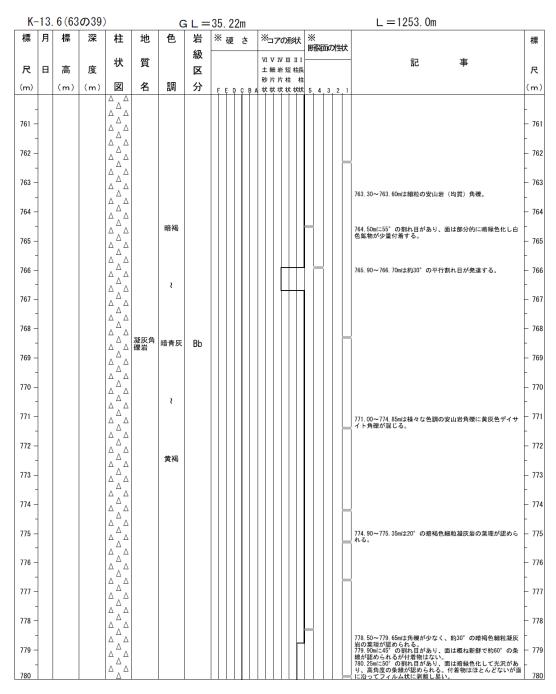
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- Ⅱ:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(39/63)



※硬さ

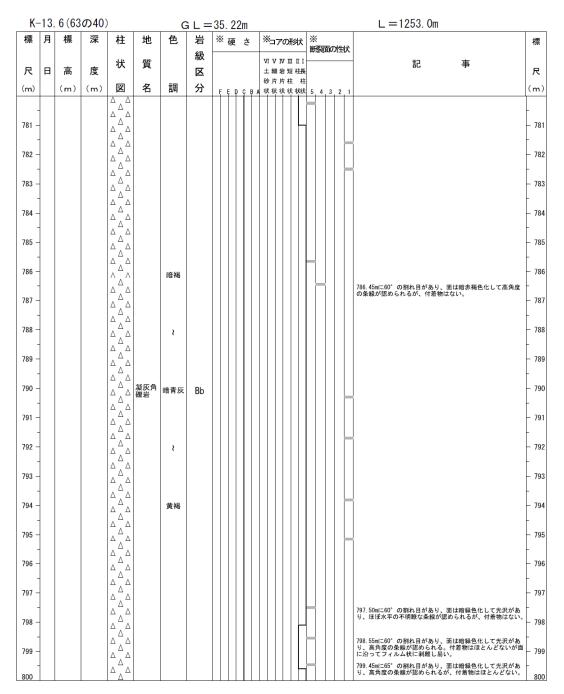
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(40/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- Ⅱ:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅲ: 短柱状 (全周を有し10cm未満)
 Ⅳ: 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- IV: 細片状 (長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(41/63)

K-	_		の41))		G	i L =	35	5. 2	2m										∟ =1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ð		*	コアの	の形	状	账	劉面	の ^ド	批		標
尺	日	高	度	状	質	-m	級区					土砂	VⅣ細岩片片	短柱	柱長柱					記事	尺
(m)		(m)	(m)		名	調	分	F	E [Ç	ВА	状	状状	状	状状	5	4	3 2	1		(m)
801 -																	+				- - 801
802 -																					- - 802
803 -																					- - 803
804 -																					- 804 -
805 -																					- 805 -
806 -						暗褐															- 806 -
807 -																					- 807 -
808 -						₹															- 808 -
809 — - 810 —					凝灰鱼	**	DI														- 809 - - 810
811 -					凝灰角 礫岩	暗青灰	Bb														- - 811
812 -						?															- - 812
813 -																					- - 813
814 -						黄褐															- 814 -
815 -																					- 815 -
816 -																					- 816 -
817 -																					- 817 -
818 -																					- 818 -
819 - - 820																					- 819 - 820

※硬さ

- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(42/63)

K-	-13.	6 (63	の42))		G	i L =	35. 22	<u>2</u> m								$\perp = 1253.0 m$	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	※ 硬	ż	;	%⊐ <i>70</i>	洲状	※			性状		標
尺	日	高	度	状	質		級 区			:	VI V IV 土細岩 砂片片	短柱長	- E				記事	尺
(m)		(m)	(m)		名	調	分	FED	СВА	A A	状状状	状状	5	4	3	2 1		(m)
821 -																	821.10~825.35mはφ0.5~1cmの様々な色調の角機を多く含む。	- - 821
822 -																		- 822 -
823 -																		- 823 -
824 -																		- 82 4
825 -																		- 825 -
826 -						暗褐										-		- 826 -
827 –																		- 827 -
828 -						}												- 828 -
829 -																		- 829 -
830 -					凝灰角 礫岩	暗青灰	Bb											- 830
831 -																L		- 831 -
832 -						}										L		- 832 -
833 -																		- 833 -
834 -						黄褐												- 834 -
835 -				^ ^ ^														- 835 -
836 -																		- 836 -
837 -																		- 837 -
838 -																		- 838
839 -																	 839 05ml < 45° の割れ目があり、面は新鮮であるが少量の方 解石が付着している。	- - 839
840				ΔΔΔ							Ш							840

※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア) B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 IV:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(43/63)

K-	-13.	6 (63	の43))		G	i L =	35. 22m			L = 1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	※ 硬 さ	※コアの形状	※ 断裂面の性状		標
尺	日	高	度	状	質		級区		ⅥVⅣⅢⅢⅠ		記事	尺
(m)		(m)	(m)	図	名	調	分	F E D C B A	砂片片柱 柱			(m)
-												- 041
841 -											841.15mに10°で幅4mmの暗褐色細粒凝灰岩を挟む。 841.35mに15°で幅約1cmの暗褐色細粒凝灰岩を挟む。	- 841 -
842 -											841.65~841.80mに15°の褐色粗粒凝灰岩を挟む。	- 842 -
843 -									_			- 843 -
844 -						暗褐						- 844
845 -												- 8 4 5
846 -												- 846 -
847 -						1						- 847
848 -												- 848
849 -												- 849
850 -					凝灰角 礫岩	暗青灰	Bb				950 40回-75° の割れ日が女日 高小啐牛児岳日 上館廊!-	- 850
851 -											850,40miこ75°の割れ目があり、面は明赤褐色し、上盤側に幅2~5mmの暗褐色細粒凝灰岩を挟むが、付着物はない。	- 851
852 -						?						- 852
853 -						(- 853
854 -												- 854 -
855 -						黄褐						- - 855
856 -											855.50~855.75mは赤褐色化した中粒輝石安山岩の角礫。	- - 856
857 -											856. 55mlに45°の割れ目があり、面は黒褐色化して高角度の 条線が認められ、褐色シルトが少量付着する。	- - 857
858 -												- - 858
859 -												- - 859
860												860

- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(44/63)

K-	13.	6 (63	の44))		G	i L =	35	5. 22	2m										L = 1253.0 m		
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ż	:	*-	コアの	の形	状	※ 腑	価の	か生	状			
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	F	E D	С	ВА	土的砂点	Ⅴ₩岩片状	短柱	柱長柱					記事	尺 (m)	
861 - 862 -						暗褐														861. 20〜861. 50mlは暗赤褐色化した細粒解石安山岩の角礫。	- - 861 - - 862	
863 - 864 - 865 -					凝灰角 礫岩	暗青灰									0						- 863 - 864 - 865	
866 - 867 -						黄褐														865.35〜865.65mは暗赤褐色化した細粒輝石安山岩の角礫。	- - 866 - - 867	
868 - - 869 -		-832, 58 -834, 53	867. 80 869. 75		安山岩(角礫質)	暗青灰	Bb													867.80~869.75m: 安山岩(角礫質)。 角礫化のごく弱い細粒輝石安山岩。 40~50°の割れ目が卓越するが面は概ね新鮮。	- 868 - - 869	
870 - - 871 -						暗褐	Di												869 75〜926 75m: 瀬灰角機岩。 869 75〜874 75mizi前着色のシルト〜細粒砂サイズ基質中に ゆり、5〜2m。最大約6mmが4なな色調の安山岩角機を含む。 割れ目は少なく、面は概ね斬鮮。	- 870 - - 871 -		
872 — 873 —						音 所															- 872 - - 873 -	
874 - - 875 -					凝灰角 礫岩	₹ 計														873.80~873.95mは暗赤色化した緩粒pp 石安山岩の角礫。 874.75~875.30mはより2~5cmの角礫が密集する。 875.20mにはば水平な割れ目があり、幅3~4mmの刺離性のある黒色泥岩を挟む。	- 874 - - 875 -	
876 — - 877 —		-841.48	876. 70			暗褐														876.70~880.70mは機径・機量ともに減少する。	- 876 - - 877 -	
878 — - 879 —						≀															- 878 - - 879	
880						オリー ブ灰															880	

※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅱ:柱 状(10㎝以上30㎝未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(45/63)

K-	-13.	. 6 (63	の45))		G	; L =	35. 2	2r	n										L = 1253.0m			
標	月	標	深	柱						ż	1	※コアの形状 ※ 断裂面の性状						io)!	狱				
尺	日	高	度	状	質		級区					土糸	田岩	Ⅲ 短 柱	捷					記 事	尺		
(m)		(m)	(m)	図	名	調	分	FE	D (р В				状料		5	4	3 2	1		(m)		
881 –		-845. 48	880, 70			暗褐 * フリー プ灰														880.70~890.75mlはオリーブ灰色の細粒砂~中粒砂サイズ基質中に 60.5~2cm、最大約6cmの様々な色調の安山岩角礫を含む。また、少数ではあるが幅灰色泥岩角礫を含む。割れ目は少なく、面は暖な新鮮。	- - 881 -		
882 -																			L		- 882 -		
883 -																				883.05~883.20mは灰色多孔質な中粒輝石安山岩の角礫。	- 883		
884 -						+ 11-														883.85~889.40mは所々にほぼ水平な幅2~4mmの暗灰色細粒 凝灰岩の葉理を挟む。	- 884		
885 -						オリー ブ灰															- - 885		
886 -						音灰															- - 886		
887 -						ł															- - 887		
888 -						暗青灰															- - 888		
889 -																					- - 889		
890 -					凝灰角 礫岩		Bb														- - 890		
891 –		-855, 53	890, 75			暗褐 ~													Ē	890.75~891.70mは礫をほとんど含まない。	- - 891		
892 -		-856. 48	891. 70			黄褐暗褐														891.70~901.65mlは暗褐色の細粒砂~中粒砂サイズ基質中に の0.5~2cm、最大約9cmの様々な色調の安山岩角機を含む。 割れ目は少なく、面は概ね新鮮。	- - 892		
893 -						MI Jel														892.60~892.90mは暗紫灰色の粗粒輝石安山岩の角礫。	- - 893		
894 –						?														893,65~896.20mは礫の量が少ない。	- - 894		
895 -																					- - 895		
896 -						暗青灰															- - 896		
897 -																					- - 897		
898 -	-					}															- - 898		
899 -						暗赤褐															- - 899		
900																					900		

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅱ:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(46/63)

K-	13.	6 (63	の46))		G	i L =	35	. 22	2m									∟ =1253. Om	
標	月	標	深	柱	地					※硬 さ ※				形状	※	· 愛殖	の 性	獣		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	F	F D	СВ		土 細砂片	岩岩	豆柱!	ŧ				記事	尺 (m)
901 -		-866. 43	901. 65			暗褐 ~青灰 暗赤褐													901.65~916.75mは福色の網粒砂~中粒砂サイズ基質中により	- - 901 -
902 -																			~3cm、最大約17cmの様々な色鰈の安山岩角礫を含む。 割れ目は30°以下が卓越し、面は概ね新鮮。	- 902 - - 903
904 - 905 -																			904,55ml=20°の割れ目があり、面は赤褐色化して高角度の 条線が認められるが、付着物はほとんどない。下盤側に幅1 ~3mmの暗赤色の無効波灰岩を伴い、上盤側電影の向は細片	- 904 - - 905
906 -						褐													状となる。	- - 906 -
907						1													907.70~908.10mlは機量が少なく、所々に5°で幅約1cmの褐 色細粒凝灰岩を挟む。	- 907 - - 908
909 -						青灰								Н					909.10~909.95mはφ2~5cmの青灰色~赤灰色の中粒輝石安 山岩の角礫が密集する。	- 909 -
910 -					凝灰角 礫岩		Bb											_	910.05~910.30mは赤灰色の中粒輝石安山岩の角礫。	- 910 -
911 -						1												L		- 911 -
912 -														Н						- 912 -
913 -						赤灰												_		- 913 -
914 -																				- 914 -
915 -																				- 915 -
916 -		-881.53	916. 75															-	916.75~926.75mはやや赤色化した細粒砂~中粒砂サイズ基	- 916 -
917 -						暗赤褐													919.76~926.76~926.76。 賃中にの1~5cm、最大約8cmの様々な色額の安山岩角礫を含 み、青黒色の中粒踏石安山岩が卓越する。 割れ目は30°以下が卓越し、面は概ね新鮮。	- 917 -
918 -						青黒														- 918 -
919 - 920						赤灰														- 919 - 920

※硬さ

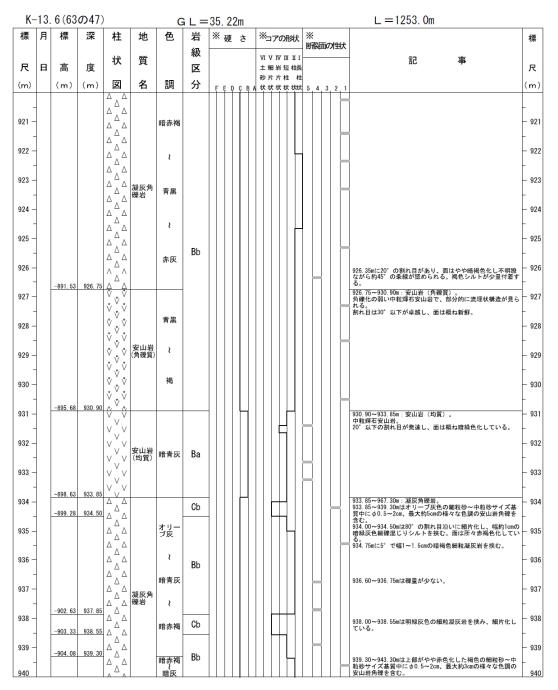
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア) B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ: 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(47/63)



※硬さ

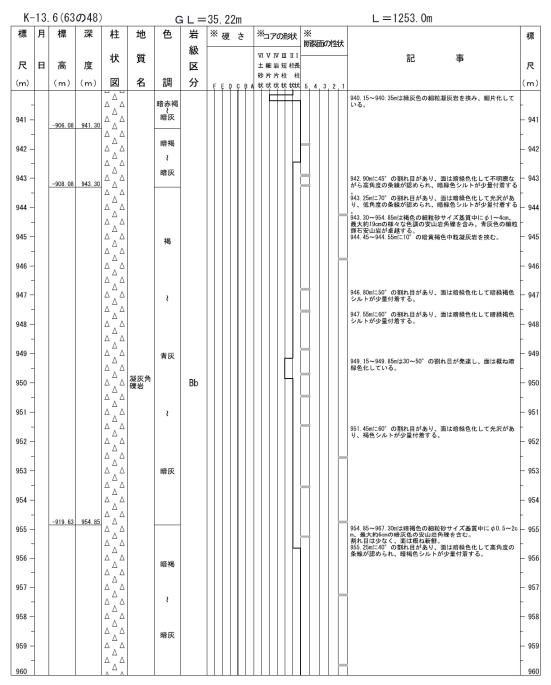
- A : ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア) III: 短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片) V: 細片状 (長さ4cm未満の岩片)
- Ⅵ:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2.付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(48/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- I : 柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片) V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(49/63)

K-	13.	6 (63	の49))		G	i L =	35	. 22	2m										∟ =1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ŧ		% ⊐	アの) 於	犬	※ 断裂	面の	性	犬		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	_				土料砂片	田岩	短柱柱	長柱	-		_		記事	尺 (m)
(11)		(1117	(1117	ΔΔ	н	LIPE	/,	1	E D	ÇE	S A	17.77	100	15.17	CAX	5 4	3	2	1		(1117
961 -																					- - 961 -
962 -						暗褐												Ì			- 962
963 -																				962.60~962.70ml=20°の暗褐色細粒凝灰岩を挟む。	- - 963
964 -					凝灰角 礫岩	1														963.50mに10°で幅3cmの黄褐色細粒凝灰岩を挟む。	- - 964
-																		Ì		964.10~964.20mに暗褐色中粒凝灰岩を挟み、10°の細粒凝灰岩の葉理が認められる。	-
965 -						暗灰													_		- 965 -
966 -						*6.2	Bb														- 966
-							55														-
967 –		-932. 08	967. 30							Н					П					967.30~972.35m:安山岩(角腰質)。 角礫化がごく弱く均質に近い中粒輝石安山岩。 30°以下の割れ目が卓越し、面は概ね黒色化している。	- 967 -
968 –				V . V																30°以下の割れ目が卓越し、面は概ね黒色化している。	- 968
969 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *																	- - 969
970 –				* * *	安山岩 (角礫質)	暗青灰															– 970
971 –				* * *														ĺ			- - 971
-				* ° °						Н										971.30ml=50°の割れ目があり、面は暗赤褐色化し60°の条線が認められ、下盤側幅1~1.5cmlは細角碟化し暗線色軟質鉱物が充填している。 971.30~972.25mlは自破砕状でゆ2~4cmの角礫が密集する。	-
972 –		-937. 13	972. 35	V V						Ц										972.35~982.80m:安山岩(均質)。	- 972
973 –				V V																かた。30cの 10cの 10cの 10cの 10cの 10cの 10cの 10cの 1	- - 973 -
974 —				v v											ľ	Ī					- 974
975 –				V V																	- 975
-				V V																	-
976 —				VVV	安山岩	**	D-														- 976
977 –				V V	(均質)	青灰	Ba														- - 977
-				V V											ļ	-					-
978 —				V V																	- 978
979 -				$ _{V}^{V}_{V}$											ŀ						- - 979
980				v v											ļ	+					980

※硬さ

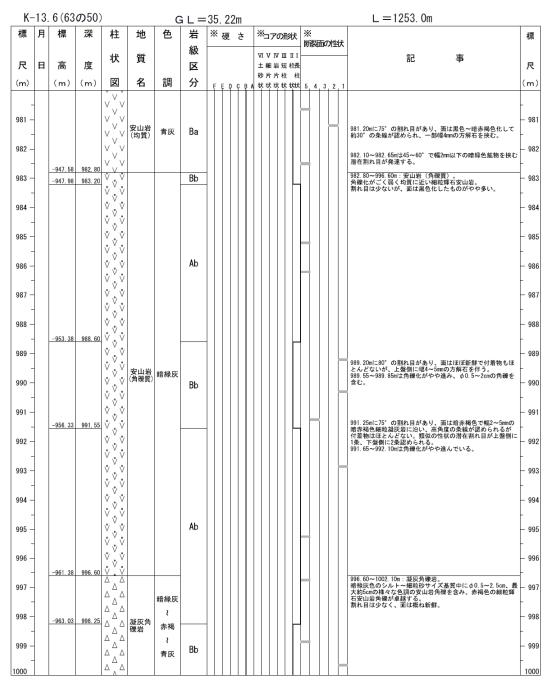
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(50/63)



※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。 E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- Ⅱ:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ: 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)

VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(51/63)

K-	-13.	6 (63	の51))		G	i L =	35	. 22	2m											∟ =1253.0m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ð		×	K _	ア σ.	洲斜		※ 断変	細の	カ14	伏		標
尺	日	高	度	状	質	-m	級区					Ł	L 細	岩	ⅢⅡ□短柱柱	I I 長			->1-		記 事	尺
(m)		(m)	(m)		名	暗緑灰	分	F	E D	Ç	ВА	ŧ	大块	状	状状	狀	5	4 3	2	1		(m)
1001 -					凝灰角 礫岩	赤褐																- 1001 -
1002 -		-966. 88	1002. 10	Δ • •		青灰															1002.10~1005.40m:安山岩(角標質)。 角機化がごく弱く均質に近い中型弾石安山岩。 40~60°の割れ目が発達し、面は概ね略縁色化している。	-1002
1003 -				* * * * * * * * * * * * * * * * * * *												ľ					が の割れ目が発達し、面は概ね暗緑色化している。	- -1003 -
1004 -				* * * * * *	安山岩(角礫質)	青灰										ŀ						-1004
1005 -		-970. 18	1005. 40	V V																	1005.40~1014.75m:凝灰角礫岩。	 1005
1006 -																	-	-			暗鏡灰色のシルト〜細粒砂サイズ基質中に 60.5~2cm、最大 約10cmの様々な色調の交出当角機を含む。 割れ目は少なく、面は概ね新鮮。 1006.15mに70°の割れ目があり、面は黒色〜暗赤褐色化し、 ほぼ水平な楽骸が認められるが、付売物はほとんどない。	-1006
1007 -						暗緑灰	Bb														ほぼ水平な条線が認められるが、付着物はほとんどない。	- -1007
1008 -						?																-1008 -
1009 -																						-1009
1010 -					凝灰角 礫岩	赤褐																- -1010 -
1011 -																						-1011
1012 -						₹																- -1012
1013 -																						- -1013
-						青灰																-
1014 -		-979 53	1014. 75																			1014 -
1015 -		070.00		V V																	1014.75~1020.75m:安山岩(均質)。 中数輝石安山岩。 幅1mm以下の暗線灰色鉱物を挟む20°以下の割れ目や潜在割れ目が発達し、面は概ね暗線色。	-1015 -
1016 -				V V V																	nvロル・元建し、 適liが例が出い	-1016 -
1017 -				V V	安山岩	±	D-															- -1017
1018 -				V V V V	(均質)	青灰	Ba															- -1018
1010				V V																	1018.35~1018.60mはごく弱く角礫化している。	1010
1019 -	1			v v											\vdash		-					1019 -
1020				V V						\perp												1020

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。

F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅱ:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(52/63)

K-	13.	6 (63	თ52))		G	i L =													∟ =1253.0m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ż		<u>*-</u>	コア	の形	状	※ 腑	缅	か性	状		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分					土:砂	細岩片片	短柱	柱長柱					記事	尺 (m)
(11)			1020.05		安山岩	青灰	Ba	F	E D	Ç	ВА	状:	状が	(状)	状状	5	4 3	2	1	1020.05~1020.60mはほぼ水平な割れ目と50~70°の割れ目が交差して細片状となる。低角度の面は概ね暗緑色だが、高	(1117
1021 -		-985. 53	1020. 75		(均質)	H/A	Ca													が失乏して紹介がなる。 ありなのが国は80043年8027-26、 両 角度の面は概ね新鮮。 1020. 75~1038. 50m: 漢灰角保岩。 1020. 75~1031. 50m:は前縁灰色のシルト〜細粒砂サイズ基質 中にゆ0. 5~2cm、最大約7cmの角度を含む。 課種比較々な色 調の安田岩を主体とし、様々な色調の液灰岩や泥岩、赤色化 した石美円線岩が混じる。また、所々に幅20~35cmの細粒凝	- -1021
1022 –						暗緑灰														した石英閃線岩が混じる。また、所々に幅20~35cmの糖粒凝 灰岩を挟む。 割れ目は比較的少なく、面は概ね新鮮。 1022.20~1022.40mは赤色化した石英閃線岩の角礫。	-1022 -
1023 -																					-1023 -
1024 -						?														1023.95~1024.30mは細粒凝灰岩を挟む。	-1024 -
1025 —																			П		-1025
1026 -						赤褐										-					-1026 -
1027 —																					-1027
1028 -						ł														1028, 05~1028, 20mは約30°の薬理を有する細粒凝灰岩を挟む。	- 1028 -
1029 —																					-1029
1030 -					凝灰角 礫岩	青灰	Bb													1030.05~1030.40mは昨灰色の中粒輝石安山岩角礫。 下層との境界に20°の暗褐色の墨流し状葉理をもつ幅1.5cm の網粒凝灰岩を挟む。	- -1030 -
1031 -																				O STRUCTURE IN CO.	-1031
1032 -		-996. 43	1031.65																	1031.65~1038.50mは緑灰色のシルト〜網粒砂サイズ基質中により.5~2cm、最大約6cmの暗緑灰色網粒〜中粒安山岩角礫を含む。 割れ目は比較的少なく、面は概ね斬鮮。	- 1032 -
1033 —						緑灰															-1033
1034 —						*****															- 1034
1035 —						ł														1034, 45m1240°の割れ目があり、幅2~4mmの灰色細粒凝灰岩を挟み、約45°の条線が認められる。	-1035 -
1036 —																					-1036
1037 —						暗緑灰															- -1037
1038 —		405-55-	400																		-1038
1039 —		-1003. 28	1038, 50	* * * * *	安山岩	暗緑灰														1038.50~1040.35m:安山岩(角標質)。 角礫化の弱い中粒輝石安山岩。 割れ目は少なく、面は新鮮。	- -1039
1040				° °	(四林貝)																1040

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

- I: 柱 状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(53/63)

K-	13.	6 (63	の 53))		G	i L =	35	5. 2	2m											L = 1253.0 m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	5		*	5	アの	形状	`	※ 概	ᇑ	DI#	11:		標
尺	日	高	度	状	質		級 区					±	細	ⅣⅡ岩岩	豆柱	I 長		QIII.	>11		記事	尺
(m)		(m)	(m)	図。	名 安山岩	調	分	F	E D	ç	ВА						5 4	1 3	2	1		(m)
1041 -		<u>-1005, 13</u>	1040.35		安山岩 (角礫質)	暗緑灰 緑灰									-					_	1040.35~1046.50m: 凝灰角礫岩。 1040.35~1044.40mは緑灰色のシルト〜細粒砂サイズ基質中 により、5~2cm、最大約4cmの暗線灰色細粒安山岩角硬を含む。 機登・機量ともに下位に向って減少し、所々に細粒凝灰岩 の薬理が認められる。	- 1041
1042 -						1															1042.20mに50°の割れ目があり、幅1~2mmの灰色細粒凝灰岩を挟み、高角度の条線が認められる。	-1042 -
1043 -					凝灰角	暗緑灰																-1043 -
1044 -		-1009. 18	1044. 40		礫岩	褐灰															1044, 40~1046, 50mは褐灰色のシルト~細粒砂サイズ基質中	-1044 -
1045 -						\ 补灰															15-00.5~2cm。 最大約7cmの様々な色調の安山岩、デイサイト、泥岩の角標を含む。 傑楼・傑量ともに下位に向って増加する。 50~1045.50~1046.50mは線灰色のデイサイト角碟が密集する。	1045 -
1046 -		-1011. 28	1046, 50	Δ Δ Λ		青灰							ļ			ľ					1046.50~1049.70m:潜灰岩。	1046 -
1047 -				\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		青黒							ŀ								青黒色~暗赤褐色の細粒凝灰岩が卓越し、所々に様々な粒度 ・色調の凝灰岩を挟む。堆積時の擾乱を示す墨流し状構造が 認められる。 1046.50~1047.10mは細片化している。	1047
1048 -				// // // // //	凝灰岩	暗赤褐																-1048 -
1049 -		-1014 48	1049. 70	$^{\prime\prime}$		音緑灰																1049
1050 -		1011.10	1010.70			黒褐	Bb														1049.70~1053.40m:デイサイト (角礫質) 角硬化がやや進んだ無斑晶質デイサイトで、境界が明瞭な角 機が密集する。 割れ目は比較的少なく、面は概ね新鮮。	-1050 -
1051 -					デイサ イト (角礫質)	**************************************																-1051 -
1052 -					(角傑質)	緑灰																-1052 -
1053 -		-1018. 18	1053. 40																		1053.40~1054.65m:凝灰岩。	-1053 -
1054 -			1054. 30 1054. 65	$\Lambda^{\prime\prime}\Lambda$	凝灰岩	緑灰 暗赤褐															1053, 40~1053.75mは粗粒凝灰岩~火山機凝灰岩。 1053,75~1054,30mは細粒凝灰岩。いずれも水平~15°の薬 理が認められる。 1054,30~1054,65mよんした細粒凝灰岩が主体で、堆積 陰の優利維合が認められる。	1054 -
1055 -			1055. 65		デイサ イト (角礫質)	緑灰 ~ 暗褐															時の提利構造が認められる。 1054 65~1055 65~1056 65~1057 66~1057 6	-1055 -
1056 -			1056, 55	/\	凝灰岩	赤褐															1055-55~1056.55m: 湛灰岩。 赤色化し上細粒藻灰岩が主体で、10~20°の業理や堆積時の 援乱構造が認められる。 1056.55~1066.25m: デイサイト (角機質)。	1056 -
1057 -						暗緑灰											-				1036.55~1061.75mlは角礫化の弱い無疑晶質デイサイト。 幅1mm以下の赤褐色鉱物を挟む割れ目や潜在射れ目が卓越し 、面は概ね赤色化しているが付着物はほとんどない。	-1057 -
1058 -					デイサ イト (角礫質)	ł																1058 -
1059 -				E E	(F) MARK	黒褐											L					-1059 -
1060				<u> </u> <u> </u>																		1060

- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状 (全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- - 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
 - 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(54/63)

K-	13.	6 (63	の54))		G	i L =	35. :	22	m									L = 1253.0 m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	Ж ф	更	خ	×	シア	の形	状	※ 断	插0	DI#	伏		標
尺 (m)	日	高 (m)	度 (m)	状図	質名	調	級区分	FE	D	СВ	世級	細を	▼短	柱長柱					記事	尺 (m)
1061 -						暗緑灰														- -1061 -
1062 -					デイサ														1061.75~1066.25mは角機化のやや進んだ無斑晶質デイサイト。所々に幅3~4cmで30~45°の細粒凝灰岩を挟む。 割れ目は少なく、面は根ね新鮮。	1062 -
1063 -					デイサ イト (角礫質)	₹														1063
1064 -				<u> </u>																-1064 -
1065 -						黒褐														-1065 -
1066 -		-1031.03	1066, 25	<u> </u>															1000 0E 1070 0E., WITE & TANK	-1066
1067 -						黒褐	Bb												1066.25~1073.35m: 選灰角礫岩。 酵色のシルトサイズ基質中にも1~3cm、最大約8cmの暗褐色 ・暗線灰色無斑晶質デイサイト角礫を含む。 所々に25~35° の実理が認められる。 1066.25~1069.75mは、割れ目は少ないが、面は暗緑色化し 暗緑色~米色色軟質は熱かが変化分素である。	- 1067 -
1068 -						}									_					-1068 -
1069 -		-1034 53	1069. 75		凝灰角	暗緑灰														-1069 -
1070 –					礫岩	暗緑灰							П	П	Ì					-1070
1071 – -		-1035, 28	1070. 50			暗緑灰													1070.40m(=30°の割れ目があり、面は暗緑色化して光沢があり、45°の条線が認められ、暗緑色軟質鉱物が少量付着する。	- -1071
1072 –						₹								H					1071.70mに60°の割れ目があり、面は暗緑色化して光沢があり、30°の条線が認められる。	-1072
1073 –		-1038. 13	1073. 35			黒褐													1073.05~1073.30mは30~45°の平行割れ目が発達し、岩片 状となる。面は暗緑色化して光沢があり、様々な角度の条線 が認められ、暗緑色軟質鉱物が少量付着する。	- -1073
1074 –				V V V V															1073、35~1077、85m:安山岩(均質)。 細粒離石安山岩。 割れ日は少なく、面は概ね新鮮。	- 1074
1075 –				V V	安山岩	暗青灰	Ba													-1075 -
1076 -				v v v v	(均質)	电月次	υa													-1076 -
1077 – -		1040 00	1077 65	v v v v																-1077 -
1078 -		-1042. 63	1077. 85		wa *-	黒褐				П									1077.85~1105.85m: 凝灰角礫岩。 1077.85~1081.35mは暗色のシルトサイズ基質中にφ1~3cm、最大約10mmの無斑晶質デイサイトや安山岩の角礫を含む。 割れ目は少なく、面は概な新鮮。	-1078 -
1079 –					凝灰角 礫岩	₹	Bb												1078.80mに50°の割れ目があり、面は暗緑色化して、幅1mmの暗緑色軟質鉱物と方解石が付着する。	-1079 -
1080				L^ ^ ^						Ш		Ш			\perp		Ш			1080

※硬さ

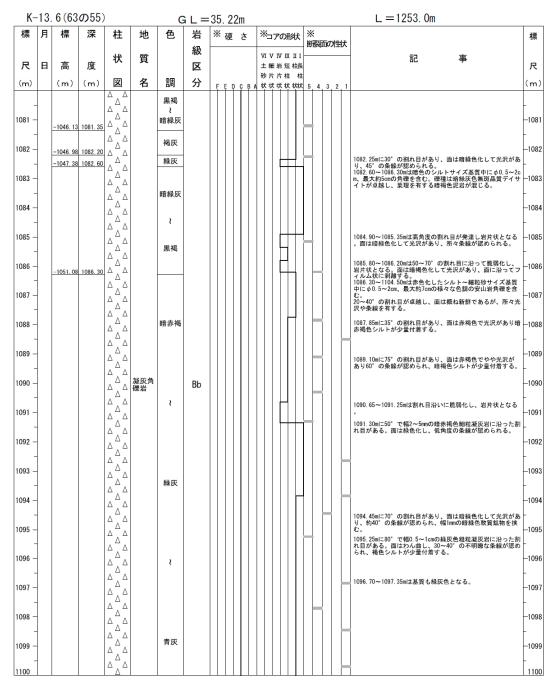
- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア) B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。 E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(55/63)



※ 硬 さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ: 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- Ⅵ:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(56/63)

K-	13.	6 (63	თ56)			G	i L =														L = 1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ż	:	×	コフ	アのチ	愀	÷ %		面の	生	ť		標
尺	日	高	度	状	質		級区					±	細:	ⅣⅢ岩短片柱	柱	I 長	-			_	記 事	尺
(m)		(m)	(m)		名	調	分	F	E D	Ç	ВА	状	状	状状	状状	状 5	4	3	2	1		(m)
1101 -						暗赤褐 と 緑灰																- -1101
1102 -		<u>-1067. 18</u>	1102. 40			₹ 青灰															1102.40~1104.50mは基質・角礫ともに赤褐色化。	-1102 -
1103 -					凝灰角 礫岩	赤褐	Bb								ſ						1103.15ml=60°の割れ目があり、面は暗緑色化して光沢があり、幅1mmの暗緑色軟質鉱物を挟む。	-1103 -
1104 -		-1069. 28	1104. 50			緑灰															1104.50~1105.85mは線灰色の粗粒砂サイズ基質が主体で、 角硬はわずかである。	-1104 - -1105
1106 -		<u>-1070. 63</u>	1105. 85			****		-													1105.85~1108.90m:安山岩(均質)。 機粒線石安山岩。 割れ目は30~50°が卓越し、面は概ね黒色化している。	- 1106
1107 -				V V V V V V V V V V V V V V V V V V V	安山岩 (均質)	暗青灰	Ва															-1107 -
1108 -		_1073 68	1108. 90	V V V																_		1108 -
1109 -		-1073. 93	1109, 15		凝灰角 礫岩 頁岩	黒褐 ~ 緑灰 暗赤褐	Bb														1108.90~1109.15m: 凝灰角礫岩。 黒褐色のシルトサイズ基質中に 66cmの安山岩角礫を含む。 1109.15~1109.60m: 貞慧・ 細片化しており、表面に光沢を有するものが多い。 1109.60~1113.80m: 砂巻・ 中粒~粗粒砂岩。下位に向って粗粒化傾向。	-1109 -
1110 -																					中難〜粗粒砂勢。下位に同って粗粒化傾向。 所々に堆積時の擬乱構造が認められる。 割れ目はほとんどない。	-1110 - -1111
1112 -					砂岩	灰白																- -1112
1113 -			1113, 45			43.55															1113. 15~1113. 45mは極粗粒で組礫混じり。 1113. 45~1113. 80mは細粒で凝灰質。	- -1113
1114 -		-1078. 58	1113.80			緑灰															1113.80~1119.00m: 頁岩。 全体的に細片化しており、表面に光沢を有するものが多い。	-1114 -
1115 -																				_	1115.40~1115.55mは凝灰質な細粒砂岩を挟む。	1115 -
1116 -					頁岩	暗赤褐																-1116 -
1117 -																						-1117 - -1118
1119 -		-1083. 78	1119.00																		1118.30~1118.60mは細粒砂岩を挟む。 1119.00~1119.80m:砂岩。	- 1119
1120		-1084. 58	1119.80		砂岩	灰白															やや凝灰質な細粒砂岩。20~30°の葉理が認められる。 1119.80~1120.20m:頁岩。	1120

※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- Ⅱ:柱 状(10㎝以上30㎝未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ : 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(57/63)

K-	13.	6 (63	თ57)			G	i L =											L =1253.0m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	※ 硬		خ	*	҉⊐ア	か 形	状	※ 断裂	面の	妣		標
尺	日	高	度	状	質		級 区				±	細岩	VⅢ 岩短 片柱	柱長				記事	尺
(m)		(m)	(m) 1120.20	図	名 頁岩	調黒褐	分	FE	D (ВА					5 4	3	2 1	細片化しており、表面に光沢を有するものが多い。	(m)
- 1121 -		1004. 30	1120.20		砂岩	灰白												TillO. 20-1121. 85m: 砂重: 1120. 20-1121. 85m: 砂重: 1120. 20-1121. 85m: 砂重: 前水(に20-30*) の薬理や堆積時の擬乱構造が認められる。割れ目は少なく、面は新鮮。	- 1121
1122 -		-1086. 63	1121. 85															1121.55~1121.80mは極粗粒。 1121.85~1123.50m: 頁岩。 1121.85~1123.20mは岩片状で、割れ目面は光沢を有するも のが多い。所々に無知め岩を挟む。	- 1122 -
1123 -		-1088. 28	1123. 50		頁岩	黒褐													1123 -
1124 -		-1088. 93	1124. 15		砂岩	緑灰												やや凝灰質な細粒砂岩。割れ目面は概ね新鮮。 1124.15~1125.30m: 頁岩。	-1124
1125 -		-1090. 08	1125. 30	VV	頁岩	黒褐												全体的に細片化しており、表面に光沢を有するものが多い。 1125.30~1126.25m:安山岩(均質)。	- 1125
1126 -		-1091.03	1126, 25	V V	安山岩 (均質)	暗青灰												細粒輝石安山岩。割れ目面は概ね暗緑色化している。 1126.25~1127.60m: 礫岩。	- 1126
1127 -		-1092 38	1127. 60	0 0	礫岩													粗粒砂基質中にφ0.5~2cmの角礫を含む。	- 1127 -
1128 -		1032, 00	1127.00															1127.60~1131.55m: 砂岩。 粗粒~中粒砂岩。下位に向って細粒化傾向。 所々に20~30°の薬理が認められる。割れ目は少なく、面は 新鮮。	1128
1129 -					砂岩	灰白												T128.40~1129.30mは所々に細礫が混じる。	1129 -
1130 -					1940														1130
1131 -		-1096. 33	1131, 55															1130.75~1131.55mは所々に組礫が混じる。	1131 -
1132 -						a* + +=											L	1131.55~1133.85m: 頁岩。 20~40°の割れ目が発達し岩片状となる。割れ目面は概ね新 鮮。	1132 -
1133 -					頁岩	暗赤褐													1133 -
1134 -			1133.85 1134.20		砂岩	赤褐												1133.85~1135.25m: 砂岩。 粗粒~中粒砂岩。約40°の業理が認められる。割れ目は少な い。	113 4 -
1135 -		-1100, 03	1135, 25			灰白												1135.25~1139.25m:頁岩。	1135
1136 -																		25~45°の割れ目が発達し、岩片状〜細片状となる。割れ目 面は概ね新鮮。 1135、55mi-35°の割れ目があり、面は光沢があり、幅約5cm が細片化している。細片の表面も光沢を有する。 1135、65~1136、25miはやや凝灰質。	1136
1137 -					頁岩	暗赤褐													1137
1138 -																			1138
1139 -			1139. 25 1139. 65	···.·.	-4	灰白												「1139. 25~1141. 75m:砂岩。 1139. 25~1139. 45mはセヤ凝灰質な細粒砂岩。 1139. 45~1139. 6mに複雑報砂岩。	1139
1140			1140.00		砂岩	暗赤褐												1139.45~1139.65mは極粗粒砂岩。 1139.65~1140.00mは泥賞~凝灰質な細粒砂岩。	1140

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア) B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。 E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(58/63)

K-	-13	6 (63	の58)			G	i L =	35	. 22	2m										L = 1253. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ţ		<u> </u>	アク	の形	状	※ 断裂	面σ.	性	比		標
尺	日	高	度	状	質		級 区					±	細岩	短柱	柱長					記事	尺
(m)		(m)	(m)	図	名	調	分	F	E D	ÇE	3 A					5 4	3	2	1		(m)
1141 -		-1105. 48	1140. 70		砂岩	灰白 暗赤褐 ~														1140,00~1140,70mは中粒~極粗粒砂岩。約20°の稟理が認められる。 1140,70~1141,75mは細粒~極細粒砂岩。凝灰質部と泥質部とが互階し、約30°の稟理が認められる。割れ目面は新鮮。	- 1141
1142 -			1141. 75		頁岩	緑灰 暗赤褐														1141,75~1142,75m: 頁岩。 割れ目が発達し岩片状だが、割れ目面は概ね新鮮。	- 1142
1143 -			1142. 75		砂岩	灰白														1142.75~1143.35m:砂岩。 中粒~極粗粒砂岩。	-1143
- 1144 -		-1100, 13	1143.33		頁岩	暗赤褐														1143.35~1144.85m:頁岩。 10~20°の割れ目が2~4cm間隔で発達するが、面は概ね新鮮。	- 1144
1145 -			1144. 85			緑灰 ~ 暗褐														1144.85~1149.15m:砂岩。 1144.85~1145.70mは細粒~棒細粒砂岩。凝灰質部と泥質部 とが互層し、20~30°の英理が認められる。20~30°の割れ 目が点粒。両寸数十数壁	- 1145 -
1146 -																				目が卓越し、面は模ね新鮮- 1145,70-7149, Ismは中粒~粗粒砂岩。割れ目は少なく、面 は新鮮。	1146 -
1147 -					砂岩	灰白															1147 -
1148 -																				1147.90mに幅3cmで30°の泥岩を挟む。	1148 -
1149 -			1149. 15			暗赤褐														1149.15~1152.90m: 頁岩。 5~15°の割れ目が2~4cm間隔で発達するが、面は概ね新鮮。	1149 -
1150 -			1150.00			緑灰 ~														1150.00~1150.55mはやや凝灰質で、約15°の業理が認められる。	1150 -
1151 -					頁岩																1151 -
1152 -						暗褐															1152 -
1153 -		-1117. 68	1152.90		砂岩	灰白														1152.90~1154.50m:砂岩。 細粒~中粒砂岩。下位に向って粗粒化傾向。割れ目は少なく 、面は新鮮。	1153
1154 -		-1119. 28	1154. 50		砂石	灰日														1154,50~1157,20m:頁岩。	1154
1155 -																				10~20°の割れ目が2~4cm間隔で発達するが、面は概ね新鮮。	-1155 -
1156 -					頁岩	暗褐															1156 -
1157 -		-1121. 98	1157. 20	· · · · · ·																1157.20~1158.65m:砂岩。 細粒~中粒砂岩、下位に向って粗粒化傾向。10~20°の泥質 葉弾が認められる。10~20°の割れ目が卓越し、面は新鮮。	1157 -
1158 -		-1123. 43	1158. 65		砂岩	灰白															1158
1159 -	-		1159. 35		頁岩	暗褐												Ì		1158.65~1159.35m: 頁岩。 割れ目は少なく、面は新鮮。	-1159
1160	1		1160.00		砂岩	灰白														1159.35~1160.00m:砂岩。 細粒~中粒砂岩。	1160

※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア) B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。 D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(59/63)

K-	13.	6 (63	の59))		G	i L =	35	. 22	2m									$\perp = 1253$. Om	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	t		<u> </u>	アの	DTF的	大 ³	(((((((((((((((((((5の	妣		標
尺	日	高	度	状	質		級区					± \$	田岩	ⅢⅡ 短柱 柱	I 長				記事	尺
(m)		(m)	(m)	図	名	調	分	F	E D	ÇE	ВА			状状		4	3	2 1	1160.00~1163.10m:頁岩。	(m)
1161 -						暗褐												ľ	10-20°の割れ目が2~4cm間隔で発達するが、面は概ね新鮮。 所々に40°の凝灰質な薬理が認められる。	- -1161
1162 -					頁岩	1 暗赤褐												H		- 1162
1163 -			1163, 10 1163, 45			暗褐													 T163.10~1165.45m:砂岩。 1163.10~1164.75mは細粒~中粒砂岩、最上部はやや泥質。	- 1163
1164 -					砂岩	緑灰												H	割れ目面は概ね新鮮。	- -1164
1165 -		-1130. 23	1165. 45			灰白													1164.75~1165.45mは中粒~極粗粒砂岩。所々に約30°の凝 灰質な業理が認められる。割れ目は少なく、面は新鮮。	—1165 -
1166 -		-1131.23	1166. 45 1166. 70			暗褐緑灰													1165.45~1175.80m: 現益。 1165.45~1170.65mitz5~15* の割れ目が4~8cm間隔で発達するが、面は概ね新鮮。 1166.45~1166.70miは細粒~粗粒砂岩を挟む。	-1166 -
1167 -		1101.40	1100.70			暗褐														1167
1168 -						}														1168 -
1169 -						緑灰												Ľ	1168.80~1169.10mは細片化し、細片の表面は光沢がある。	-1169 -
1170 -		-1134. 78	1170.00		頁岩															1170 -
1171 -					7.4	暗褐													1170.65~1175.80mlは5~15°の割れ目が2~4cmで発達し、岩 片状〜細片状コア主体となるが、面は概ね新鮮。	1171 -
1172 -						?												L		1172 -
1173 -						黒褐												L		1173 -
1174 -		_1120_60	1174 00															L		117 4 -
1175 –			1174. 90 1175. 80			暗褐 ~ 緑灰												L	1175.55~1175.60mは約10°の砂質業理を挟む。	1175 -
1176 -		-1141. 43	1176. 65			灰白												L	1175.80~1179.40m:砂岩。 1175.80~1176.65mは無数~中放砂岩。下位に向って粗粒化 傾向。約10°の泥質業理が認められる。割れ目は少なく、面 は新鮮。 1176.65~1177.75mはやや泥質な細粒砂岩。割れ目は少なく	1176 -
1177 -		-1142. 53	1177. 75		砂岩	緑灰 ~													、面は新鮮。 1177. 75~1179. 40mは細粒~中粒砂岩。所々に約10°の業理	-1177 -
1178 -						灰白													が要められる。割れ目はほとんどない。	-1178 -
1179 - - 1180 _		-1144. 18	1179. 40		頁岩	褐灰												-	 1179.40~1182.45m: 頁岩。 10~20°の割れ目が2~5cm間隔で発達するが、面は概ね新鮮 所々に砂岩を挟む。	-1179 - _1180

- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
 Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(60/63)

K-	-13	6 (63	の60))		G	3 L =	35.	22	2m										L = 1253.0 m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ż		Ж_	ፖ0.	於	t }	Fæy	面の	性	+		標
尺	日	高	度	状	質		級区					土制	出岩	ⅢⅡ 短柱 柱	I —	NEW.	HOY	1.121	^	記事	尺
(m)		(m)	(m)	図	名	調	分	F	ΕP	ÇE	A			状状		4	3	2	1		(m)
-		-1145. 28	1180, 50			褐灰												ļ	_		-
1181 -	-				頁岩															1181.05~1081.25mは中粒砂岩を挟む。	-1181
-	1				24	暗褐												ł	┥	1181.55~1181.70mは凝灰質な細粒~中粒砂岩を挟み、20° の葉理が認められる。	-
1182 -		-1147. 23	1182. 45																		-1182
1183 -		-1147. 68	1182. 90			緑灰												Ì		1182.45~1188.40m:砂岩。 1182.45~1182.90mは凝灰質な細粒砂岩。割れ目面は新鮮。 1182.90~1188.40mは中粒~粗粒砂岩で、所々に10~20°の	- -1183
						灰白												ŀ	4	凝灰質な葉理が認められる。割れ目は少なく、面は新鮮。	-
1184 -	-					₹															-1184
-		-1149. 48	1184. 70			****															-
1185 -					砂岩																-1185
1186 -					0.0													١	_		- -1186
-						灰白															-
1187 -																					-1187
-	1																				-
1188 -		-1153. 18	1188. 40																		-1188
1189 -						暗褐													_	1188.40~1189.95m: 頁岩。 全体的にやや砂質で、10~20°の割れ目が3~7cm間隔で発達 するが、面は新鮮。	- -1189
-					頁岩	褐灰												ļ	4		-
1190 -		-1154. 73	1189. 95	· . · . · . · .		緑灰														1189.95~1190.95m:砂岩。	-1190
-		1155 70	1190. 95		砂岩	暗褐												Ì	i	凝灰質な細粒砂岩。10~20°の泥質な葉理が発達する。10~ 20°の割れ目が卓越するが、面は新鮮。	-
1191 -		-1155. /3	1190.95		- u	黒褐														1190.95~1191.95m:頁岩。 所々に凝灰質部を挟む。10~20°の割れ目が発達するが、面	-1191
1192 -		-1156. 73	1191. 95		頁岩	緑灰												Ì		は新鮮。	- 1192
11132						暗緑灰												Į		1191,95~1197.85m:砂岩。 1191,95~1192.80mは凝灰質な細粒~極細粒砂岩。割れ目面 は新鮮。	- 1192
1193 -		-1157. 58	1192. 80			暗褐														1192.80~1196.65mは中粒~粗粒砂岩で、所々に15~25°の 葉理が認められる。割れ目は非常に少なく、面は新鮮。	-1193
-	-																				-
1194 -	1																				-1194
1195 -					砂岩													ľ			- 1195
1195 -						灰白															- 1195
1196 -	-																				-1196
-																				1196 65~1197 85m/土添細粒か岩で より 5~2cmの直岩角礁	-
1197 -	1																			1196.65~1197.85mは極粗粒砂岩で、φ0.5~2cmの頁岩角礫 を少量含む。割れ目は非常に少なく、面は新鮮。	-1197
1100		-1162. 63	1197. 85																	1197.85~1200.20m:頁岩。	1100
1198 -						暗褐													_	1197.85~1199.50mは10~20°の凝灰質な業埋がしばしば認められる。10~20°の割れ目が3~10cm間隔で発達するが、	1198
1199 -					頁岩	≀暗緑灰														面は新鮮。	-1199
-	-		1199. 50																-	1199.50~1200.20mは2~4cm間隔で発達する10~20°の割れ 目に、60~70°の割れ目が交差して岩片状となる。面は概ね	-
1200		-1164. 98	1200. 20			暗褐			Ш	Ш						L	Ш			目に、60~70°の割れ目が交差して岩片状となる。面は概ね 新鮮だが所々光沢がある。	1200

※硬さ

- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(61/63)

K-	13.	6 (63	の61)			G	i L =	35	. 22	2m											L =1253. 0m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	t		*	コア	'の#	狱	※		面の	性	犬		標
尺	日	高	度	状	質		級区								II I	-	_				記事	尺
(m)		(m)	(m)	図	名	調	分	F	E D	С	B A	砂状	片片状状	÷柱 犬状	拔拢	È 5	4	3	2	1		(m)
			1200, 20	· · · · · · .	頁岩 砂岩	暗褐 緑灰		Ì	Ì	Ť	Ĭ	Ť	Ï	Ħ			Ė		Ì		1200,20~1200,75m:砂岩。 凝灰質な細粒砂岩。10~20°の葉理が発達。割れ目面は新鮮。	
1201 -		-1165. 53	1200. 75		22	暗褐															1200 75~1203 70m: 頁岩。 1200 75~1203 70m: 頁岩。 1200 75~1203 45mは10~20°の割れ目が卓越し、60~80° の割れ目が交差する。面は所々光沢がある。10~20°の凝灰 質な実理が認められる。	-1201
-																			Ì		の割れ目が交差する。面は所々光沢がある。10~20°の凝灰 質な葉理が認められる。	-
1202 -		<u>-1166. 83</u>	1202.05		頁岩																	-1202 -
1203 -						暗褐														\neg		-1203
-			1203. 70	0 0	766 144	43.55												ļ			1203,45~1203,70mは70°の割れ目に沿って幅4~5cmが細片「 	-
1204 -		-1168. 83	1204. 05		礫岩	緑灰暗褐												ł	-		1203、70~1203、70mila/の 少別が日に光沢がある。 1203、70~1204、05m: 凝灰質な礫岩。 1204、05~1205、25m: 真岩。	-1204
1205 -		1170.00	1005.05		頁岩	~ 暗緑灰															所々10~20°の凝灰質な葉理が認められる。 1204.05~1204.35mは60°の割れ目に沿って幅約4cmが細片化 ~粘土化しており、細片の表面には光沢がある。	-1205
-		-1170.03	1205. 25															I			1205.25~1206.50m:砂岩。 凝灰質な細粒砂岩。所々に10~20°の泥質な葉理が認められ	-
1206 -		-1171. 28	1206, 50		砂岩	緑灰															る。 割れ目は少なく、面は新鮮。	-1206
1207 -					頁岩	暗褐												ľ			1206.50~1207.30m:頁岩。 1206.60mに60°の割れ目があり、面には光沢があり、幅3~4 mmの赤褐色細片混じり粘土を挟む。	- -1207
-		-1172. 08	1207. 30			暗褐													Ì		1207.30~1210.85m:砂岩。 1207.30~1208.95mは凝灰質な細粒砂岩。10~20°の泥質な 葉理があり、所々泥岩を挟む。10~20°の割れ目が発達する	-
1208 -						₹															業理があり、所々泥岩を挟む。10~20°の割れ目が発達するが、面は概ね新鮮。	-1208
1209 -		-1173. 73	1208.95		砂岩	緑灰													ĺ	٦	1208.95~1210.85mは凝灰質な細粒~中粒砂岩。所々10~20	- -1209
-					19/10														ļ		の薬理が認められる。割れ目は少なく、面は新鮮。	-
1210 -						緑灰																-1210
1211 -		-1175. 63	1210. 85																		1210. 85~1213. 00m:頁岩。	- -1211
-						暗褐													ļ		1210、85~1212、45mは低角度の割れ目と高角度の割れ目が交差し、岩片状コアが卓越する。割れ目面は概ね新鮮だが、所々割れ目沿いに劣化し面に光沢がある。	-
1212 -					頁岩																	-1212
1213 -		-1177. 78	1213.00			暗緑灰															1212.45~1213.00mは凝灰質で、45~60°の割れ目に沿って 劣化し、全体的に脆弱。	- -1213
-																					1213.00~1218.75m:砂岩。 1213.00~1214.70mはやや凝灰質な細粒~中粒砂岩。所々約1 5°の葉理が認められる。割れ目は少なく、面は新鮮。	-
1214 -						緑灰																-1214
1215 -		-1179. 48	1214. 70																		1214.70~1218.75mは中粒~粗粒砂岩。所々幅5~10cmの極粗	- -1215
1215 -																			ŀ		粒砂岩~礫岩を挟む。	-1215
1216 -					砂岩	緑灰																-1216
1017						1																1017
1217 -																						-1217 -
1218 -						灰白													ŀ			-1218
-		-1183. 53	1218. 75																		- 1218 75~1228 70m:百岩。	-
1219 -					頁岩	暗褐															1218.75~1228.70m: 頁岩。 5~15°の割れ目が3~5cm間隔で発達し、所々35~45°の割れ目が3~5cm間隔で発達し、所々35~45°の割れ目が支達する。低角度の面は概ね新鮮であるが、中角度の面は光沢や条線が認められることもある。	-1219 -
1220						,															BB(19-75/7/ 下来がが配のグラインが L. C. ひのが。	1220

※硬さ

- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。 E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- Ⅱ:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(62/63)

K-	-13.	6 (63	の62))		C	3 L =	35	. 22	2m											L = 1253.0 m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ż		×	コア	か	附	米		面の	n/45/	大		標
尺	日	高	度	状	質		級区					±	細え	岩 短	[I] [柱長	Ę	13.0	Hoy	-		記事	尺
(m)		(m)	(m)	図	名	調	分	F	E D	ç	ВΑ				状		4	3	2	1		(m)
1221 –																						- 1221
1222 -						暗褐																_1222 _
1223 -																						-1223 -
1224 -		-1189. 13	1224. 35		頁岩														Ì		1224. 35~1226. 60mは凝灰質な極細粒砂が不規則な形状で混じる。	-1224 -
1225 -						暗褐															C 9.	-1225 -
1226 -		-1191. 53	1226. 75			暗緑灰															1226.60~1226.75mは凝灰質な細粒砂岩を挟む。	-1226 -
1227 -						暗褐															The second secon	-1227 -
1228 -		-1192. 83 -1193. 48 -1193. 68	1228. 05			暗褐 ~																-1228 -
1229 -		_1193. 68	1228.90			暗緑灰															1228.70〜1235.15m: 砂岩。 1228.70〜1229.65mは凝灰質な極細粒〜細粒砂岩。下位に向って粗粒化傾向。最上部はやや泥質。	-1229 -
1230 -						緑灰															1229.65~1231.65mは凝灰質な中粒~粗粒砂岩。10~25°の 業理が認められる。割れ目は少なく、面は概ね新鮮。	-1230 -
1231 -		1106 E0	1231. 80																			-1231 -
1232 -		-1190.50	1231. 60		砂岩	灰白															1231.65~1231.80mは凝灰質な細粒砂岩。 1231.80~1233.60mは中粒~極粗粒砂岩。下位に向って粗粒 化傾向。割れ目は少なく、面は概ね新鮮。	-1232 -
1233 -		-1198. 38	1233. 60			緑灰															1233, 35~1233, 45mに暗色の極細粒砂岩を挟む。 1233, 60~1234, 20mは暗緑色の百岩~棒細粒砂岩	-1233 -
1234 -		-1198. 98	1234. 20			暗褐 緑灰															1233、60~1234、20mは暗褐色の頁岩~極細粒砂岩。下位に向って粗粒化傾向。約10°の割れ目が4~10cm間隔で発達するが、面は新鮮。 1234、20~1235、15mは凝灰質な細粒~中粒砂岩で、所々に粗粗砂岩を灰皮。割れ目は少なく、面は新鮮。	-1234 -
1235 -		-1199. 93	1235. 15			和水次															1235.15~1253.00m: 頁岩。 10~20°の割れ目が2~6cmlの隔で発達するが、面は概ね新鮮 。所々に凝定質な極細数砂が不規則な形状で混じる。	-1235 -
1236 -						暗褐															。 四ペーの(大) (4) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	-1236 -
1237 -					頁岩	1																-1237 -
1238 -						暗緑灰																-1238 -
1239 -		-1203. 98	1239. 20			暗褐															1238.75~1238.90mに凝灰質な細粒砂岩を挟む。	-1239 -
1240						阳时岭																1240

※硬さ

- A:ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。 I:長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- B:中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C:中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D:軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F:手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- II:柱 状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- Ⅲ:短柱状(全周を有し10cm未満)
- Ⅳ:岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI:土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(63/63)

K-	-13.	6 (63	の63))		C	i L =													∟ =1253.0m	
標	月	標	深	柱	地	色	岩	*	硬	ŧ		<u> </u>	アク	の形分	伏	※ 断容	插σ.	性	状		標
尺	日	高	度	状	質		級区							ⅢⅠ	п 1					記事	尺
(m)		(m)	(m)	図	名	調	分	Ę	ΕÞ	ÇI	ВΑ			柱状料		5.	3	2	. 1		(m)
						暗褐										L					-
1241 -		-1205. 93	1241. 15																	1241.15~1241.45mは凝灰質な細粒~中粒砂岩を挟む。約15 °の葉理が認められる。	-1241
1242 -																				1241.85~1242.00mは35°の割れ目に沿った潜在的な角礫化	- -1242
-																			H	構造が認められるが固結している。 1242.65~1243.00mは細片状で、所々表面に光沢がある。	-
1243 -						暗褐										Ļ					-1243 -
1244 -																					-1244
1045																-					1045
1245 -																					-1245 -
1246 -						}															-1246
1247 -					頁岩											Ī					- -1247
-																			Н		-
1248 -						暗緑灰															-1248
1249 -																H				1248.50~1249.80mは卓越する低角度の割れ目に、所々で60~70°の割れ目が交差する。低角度の面は概ね新鮮であるが、高角度の面は光沢がある。	- -1249
-																-					-
1250 -			1250. 35			暗緑灰														1250.00~1250.10mは凝灰質な細粒砂岩を挟む。 1250.35~1250.75mは緑灰色の細粒凝灰岩を挟む。	-1250 -
1251 -		-1215.53	1250. 75			暗褐															-1251
1252 -						}													П		- -1252
-						暗緑灰										L					-
1253 -		-1217. 78	1253.00					+	\forall		\forall	+	H	+	Н	+		_			-1253
1254 -																					- -1254
-																					-
1255 -																					-1255 -
1256 -																					-1256
1057																					-
1257 -																					-1257 -
1258 -																					-1258
1259 -																					- -1259
1209 -																					- 1239
1260													Ш		Ш		Ш				1260

※硬さ

- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E:軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。 F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

※コアの形状

- V:細片状(長さ4cm未満の岩片) VI: 土砂状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

余白

K-13.6(カッティングス写真)

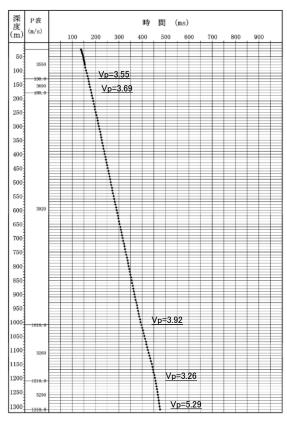
砂岩・泥岩互層(泥岩優勢) 砂岩・泥岩互層(泥岩優勢) 砂岩・泥岩互層(泥岩優勢) 砂岩・泥岩互層(泥岩優勢) 砂岩・泥岩互層(泥岩優勢) 砂岩・泥岩互層(泥岩優勢) -1265m -1285m -1305m -1325m -1345m -1365m (EL-1230m) (EL-1250m) (EL-1270m) (EL-1290m) (EL-1310m) (EL-1330m) 砂岩・泥岩互層(泥岩優勢) 砂岩·泥岩·花崗岩 花崗岩 花崗岩 花崗岩 -1385m -1405m -1425m -1445m -1465m (EL-1430m) (EL-1350m) (EL-1370m) (EL-1390m) (EL-1410m)

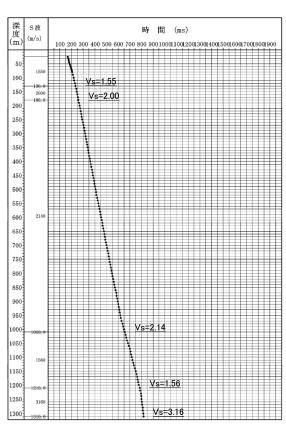
余白

1.3 大深度ボーリング孔(D-8.6孔)を用いた調査結果

1.3 大深度ボーリング孔(D-8.6孔)を用いた調査結果 PS検層の走時曲線(D-8.6孔)

■走時曲線





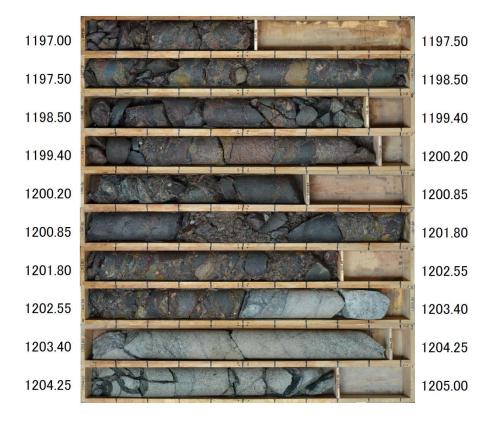
層区分ごとの速度値

EL-4m	層区分	深度 (m)	Vs (km/s)	Vp (km/s)
EL-110m	1	25~130	1.55	3.55
EL-160m	2	130~180	2.00	3.69
EL-990m	3	180~1,010	2.14	3.92
EL-1190m	4	1,010~1,210	1.56	3.26
	5	1,210~1,310	3.16	5.29

P波 S波

コア写真(D-8.6孔)(1/4)

D-8.6 (1197.00~1205.00m)



コア写真(D-8.6孔)(2/4)

D-8.6 (1297.00~1302.10m)



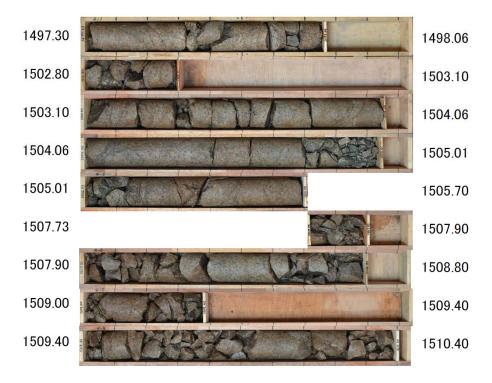
コア写真(D-8.6孔)(3/4)

D-8.6 (1397.00~1402.10m)



コア写真(D-8.6孔)(4/4)

D-8.6 (1497.30~1510.40m)



柱状図(D-8.6孔)(1/4)

D-8	. 6 (40	D1)				GL	_=2	21.	32	1m		∟=1530.0m
標	標	深	柱	地	色	_	7		最十	R	岩	
			状	質		コ採	ア取率	3	大コア	Q D	級区	記事
尺	高	度	図	名	調	20 4	(% 0 60 8	100	長	2000	分	
(m)	(m)	(m)		Д	D/PJ				(cm)	(%)		
1190												
1195												
1200	-1175. 68 -1181. 73			礫岩	黒褐				13 46 17 17 19 22	35 58 30 58 53 22	Bb Cb Bb	1197.00~1203.05 練岩、褐色を帯びたシルト混じり粗粒砂~極粗粒砂サイズの基質の中にゆ0.2~20cm、最大約30cmの亜円~円機を50~70%含み、一部課支持状態を示す。機種は暗青灰色、暗線灰色、暗線灰色、暗線板色等の安山岩を主体とし、灰赤色~暗赤色の火山岩、やや変質した花崗岩が少量混じる。固結度は中位~やや低く、亜金属 ~濁音を発するが硬の中には金属音を発するものがある。 1200.32~1200.41 傾斜角15~25°の厚さ7.5~9.4cmの破砕部。厚さ6.2~7.7cmの固結した破砕部及び厚さ0.7~1.7cmの線黒色の角礫状破砕部からなる。 1201.09~1201.49 土砂状~岩片状コア。 1201.09~1201.80 周囲に比べ軟質。 1201.09~1201.80 周囲に比べ軟質。 1202.46~1202.55 御片積~岩片状コア。 1202.46~1202.58 柳斜角10~30°の流動構造あり。 1202.78~1203.18 傾斜角10~30°の流動構造あり。 1202.78~1203.18 傾斜角10~30°の流動構造あり。 1202.78~1203.18 傾斜角10~30°の流動構造あり。 1202.78~1203.18 傾斜角10~30°の流動構造あり。 1202.78~1203.18 傾斜角10~30°の流動構造あり。 1202.78~1203.18 傾斜角10~30°の流動構造あり。 1202.78~1203.18 1203.78~1203.18 1203.78~1203.18 1203.78~1203.78~1203.18 1203.78~1203
1205	-1183.68	1205. 00	+++	花崗岩	帯緑灰白				27	62 44	Ва	1202.76~1203.76~1203~35000の放棄計画。序と30~35000の破計面。序と30~35000の破計面。序と30~35000の破計面。序と30~35000の破計面。序と30~35000の破計面。序と30~35000のでは30、また所々に微細な黄鉄鉱を高出している。概ね亜金属音を発するが最上部は脆弱化して濁音となる。
1210												
1215												
1220 -												
1225												
1230												

柱状図(D-8.6孔)(2/4)

D-8.	6 (40	1) ()	ĺ			GI	_=	21	. 32	1m		L =1530. 0m
標	標	深	柱状	地質	色		ア取り	率	最大ココ	R Q D	岩級	記事
尺	高	度	500	200	= ⊞	20	40 60	%) 80	ア長	(50)	区分	***
(m) 290 _	(m)	(m)	X	名	調				(cm)	(%)		
295 -												
-	-1275. 68	1297. 00	+ + + + + +		暗緑灰 灰白				24	80 20	1	1297.00~1302.10
300			++++	花崗岩	2				17	17	Ва	濁音を発する部分を挟む。 1297.29~1297.39 傾斜角40~55°の厚さ7.6~8.4cmの破砕部。厚さ7.6 8.4cmの固結した破砕部からなる。 1300.62~1300.67 ノンコア。
			+++	13	褐灰暗緑灰			X	11	11 26		1301.28~1301.39 傾斜角20°の厚さ7.5~12cmの破砕部。厚さ7.5~12cm 固結した破砕部からなる。 1301.39~1301.43 傾斜角10~20°の流動構造あり。
	-1280. 78	1302. 10	+,+		暗緑灰	1	14	1/2	0			1301.39~1301.43 傾斜角10~20°の流動構造あり。 1301.81~1301.83 傾斜角25~50°の厚さ0.1~3.9cmの破砕部。厚さ0.1 3.9cmの固結した破砕部なる。 \1301.92~1302.10 細片状~岩片状コア。
2												
305												
-												
310												
310												
315												
320 -												
325												
F												
330												※: 深度1m区間にある長さ10cm以上のコアの総長。深度境界に長さ10cm以上のコアがある場合

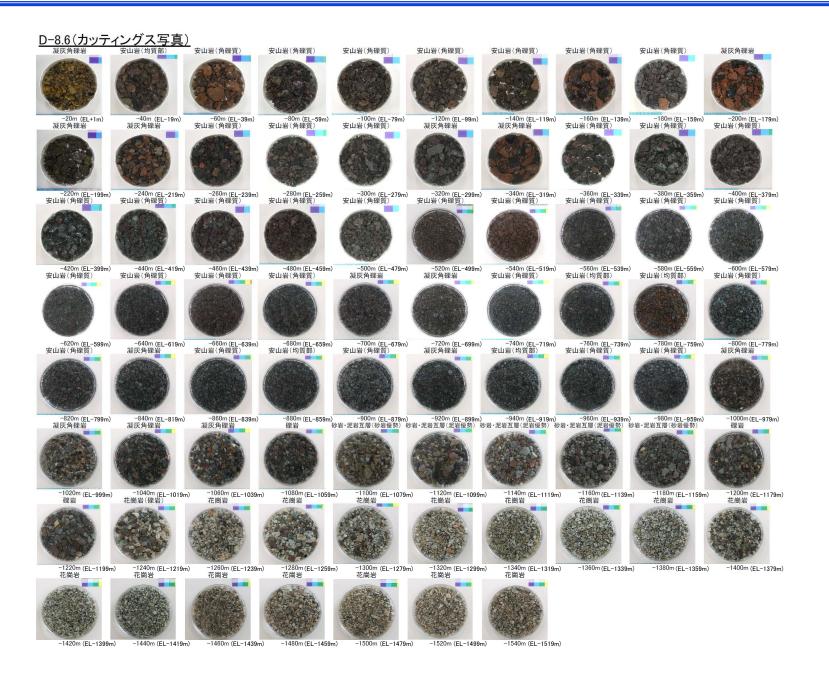
柱状図(D-8.6孔)(3/4)

D-8	. 6 (40	D3)				GL	_=	21	. 32	1 m		∟ = 1530. 0m
標 尺 (m) 1390	標 高 (m)	深 度 (m)	柱状図	地質名	色調	採	ア 取 (9 (0 60	%)	最大コア長 (cm)	R Q D	岩級区分	記事
1395												
1400		1397. 00	+++++++++++++++++++++++++++++++++++++++	花崗岩	灰白 ~ 褐灰 赤~ 麻				49 12 42 48 57 7	93 25 87 88 68	Ва	1397.00~1402.10 花崗岩。中粒~粗粒の花崗岩でカリ長石、黒雲母、角閃石を含み、下部はカリ長石が目立つ。概ね金属音を発するが、下部では一部岩質が劣化して亜金属音となる。 1400.94~1400.99 傾斜角70°の厚さ0.8~1.9cmの破砕部。厚さ0.8~1.9cmの固結した破砕部からなる。 1401.21~1401.63 傾斜角55~70°の厚さ13~16cmの破砕部。厚さ13~16cmの固結した破砕部からなる。
1405												
1410												
1415												
1420												
1425												

柱状図(D-8.6孔)(4/4)

D-8	. 6 (40	D4)				GL	_ = :	21.	321	m		∟=1530.0m
標尺	標高	深度	柱状	地質	色	コ採	ア 取率 (%	<u> </u>	最大コア長	R Q D	岩級区分	記事
(m) 1490	(m)	(m)	図	名	調	20 4	0 60 8		cm)	(%)	//	
1495												
1500	_1475. 98 _1476. 74			花崗岩	灰褐	<i>111</i>			29	-	Ва	1497.30~1498.06 花崗岩。中粒~粗粒の花崗岩でカリ長石、黒雲母、角閃石を含む。概ね金属音を発するが、1498.00m以深は岩質がやや軟化して亜金属音となる。
1505	_1481. 48 1484. 38		+ + + + + + + +	花崗岩	灰褐				1 17 40 30	51 93	Ва	1502.80~1505.70 花崗岩。中粒~粗粒の花崗岩でカリ長石、黒雲母、角閃石を含み、有色鉱物は所々弱く変質している。概ね金属音を発するが一部岩質が劣化して亜金属音となる。 1504.88~1505.04 細片状~岩片状コア。
1510	-1486, 41 -1487, 48 -1487, 68 -1489, 08		+++++++++	花崗岩花崗岩	灰褐		X		0 19 10 9	 16 	Ba Ba	1507.73~1510.40 花崗岩。中粒~粗粒の花崗岩でカリ長石、黒雲母、角閃石を含み、有色鉱物は所々弱く変質している。概ね金属音を発するが一部岩質が多化して亜金属音となる。 1507.73~1507.90 細片状~岩片状コア。 1508.67~1508.80 細片状~岩片状コア。 1508.80~1509.00 ノンコア。
1515												
1520												
1525												
1530												

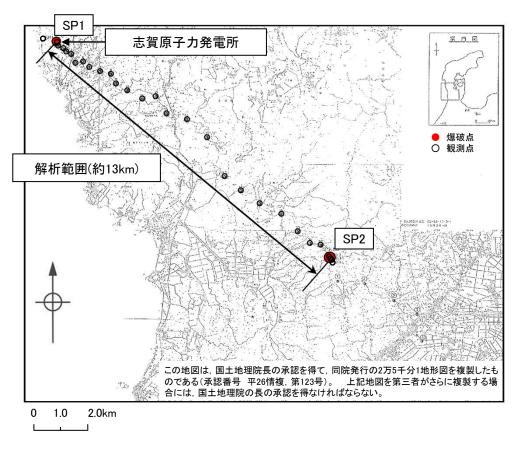
カッティングス写真(D-8.6孔)



1.4 屈折法地震探査結果

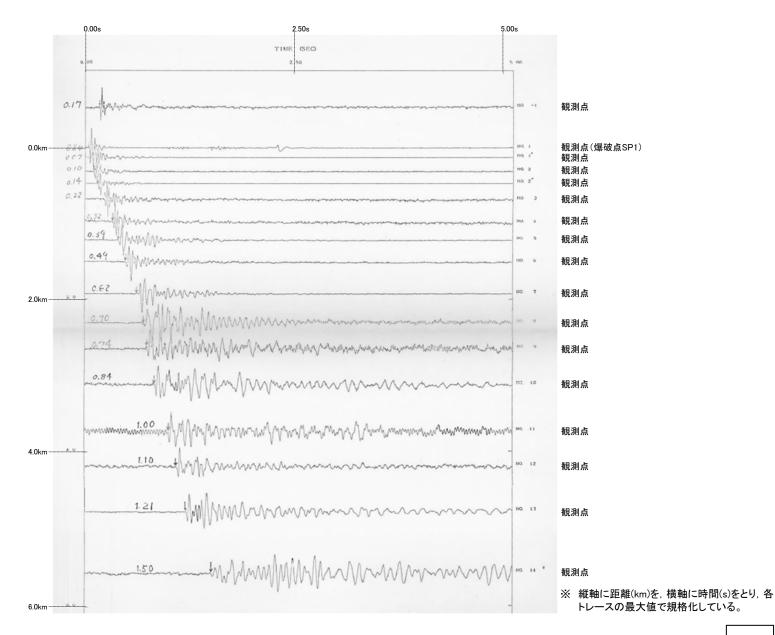
調査測線図

〇 当社による屈折法地震探査における探査測線を下図に、爆破点SP1による観測波形を次頁以降に示す。

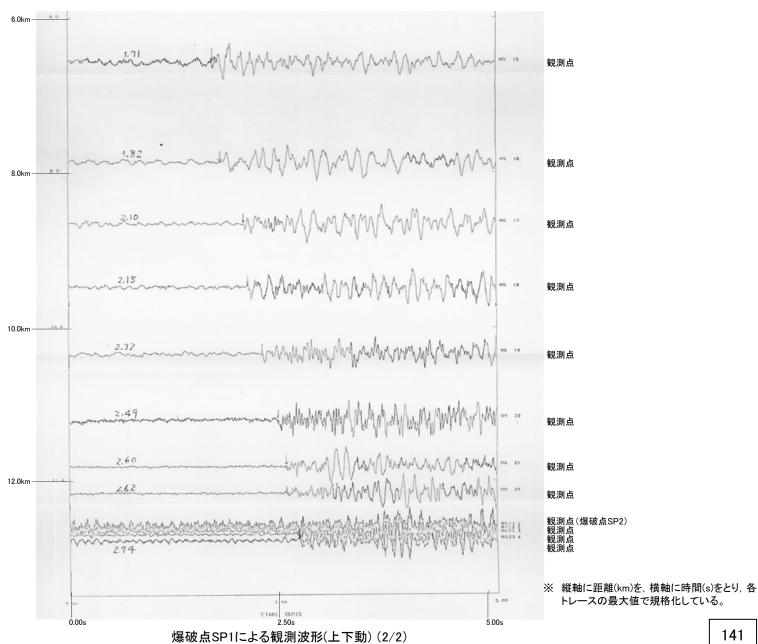


調査測線図

探査による観測波形(1/2)



探査による観測波形(2/2)



1.5 反射法地震探査結果(A測線)

反射法地震探査結果(A測線)(1/3)

- 敷地内には、福浦断層の調査を目的とした反射法地震探査(A測線)が通過しているが、同探査記録では、地震基盤(花崗岩上面)の形状は確認できない。
- 反射法地震探査(A測線)の結果を本頁以降に示す。

2.2.1(5) 福浦断層の反射法地震探査 - ②敷地内~福浦断層南部-

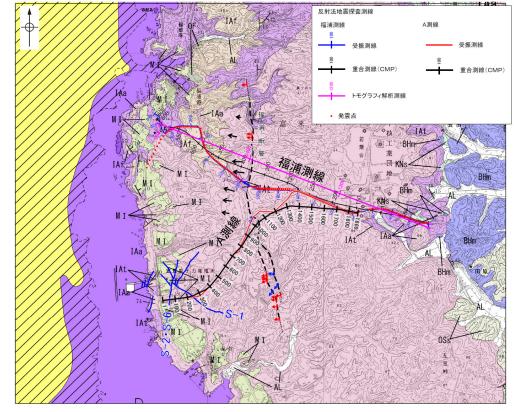
第1168回審査会合 資料1 P.94 再掲

- 〇福浦断層の地下構造及び福浦断層南部の分布を把握するために、反射法地震探査(A測線)を実施した。A測線では、福浦断層のリニアメント・変動地形の位置において、不明瞭ながら高角で西傾斜する反射面の不連続が認められ、これを福浦断層と判断した。福浦断層は、地下深部約700m付近まで確認することができるが、それ以深への連続性は明確には判断できない。また、福浦断層には、地下浅部にかけて分岐、派生するような構造は認められない(次々頁)。
- ○敷地内断層のうちS-1の位置において、不明瞭ながら高角で東傾斜する反射面の不連続が認められ、これをS-1と判断した。S-1は深度約200m以深への連続性は 認められず、福浦断層に連続する構造ではないと判断される(次々頁)。
- ○なお、記録の範囲において、福浦断層及びS-1以外に断層は推定されない。

	反射法地震探査 仕様
_A測線	
測線長	約3.2km
振源	広帯域バイブレータ1台(スイープ数5回, スイープ周波数8~200Hz, スイープ長15s)
発振点間隔	3.125m
受振器	上下動速度計(SG-5, 固有周波数5Hz, 1個組)
受振点間隔	3.125m
記録系	有線型記録システム(Sercel 428) 独立型記録システム(Unite)
サンプリング間隔	0.5ms
記録長	2s
47 fc CMDBIKE	1 5625

・垂直分解能は、反射波の卓越周波数に基づき、深度200m付近で 24m程度、深度700m付近で40m程度

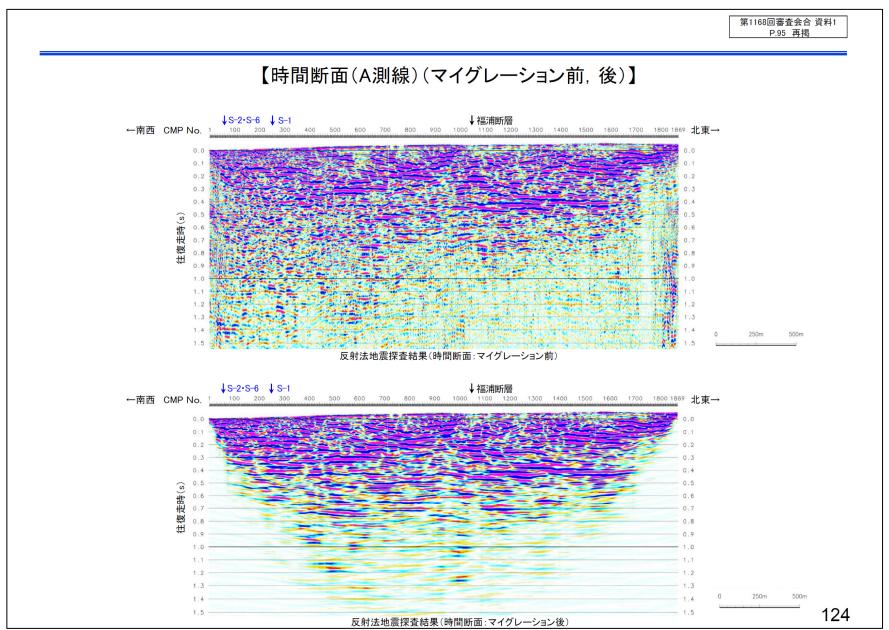




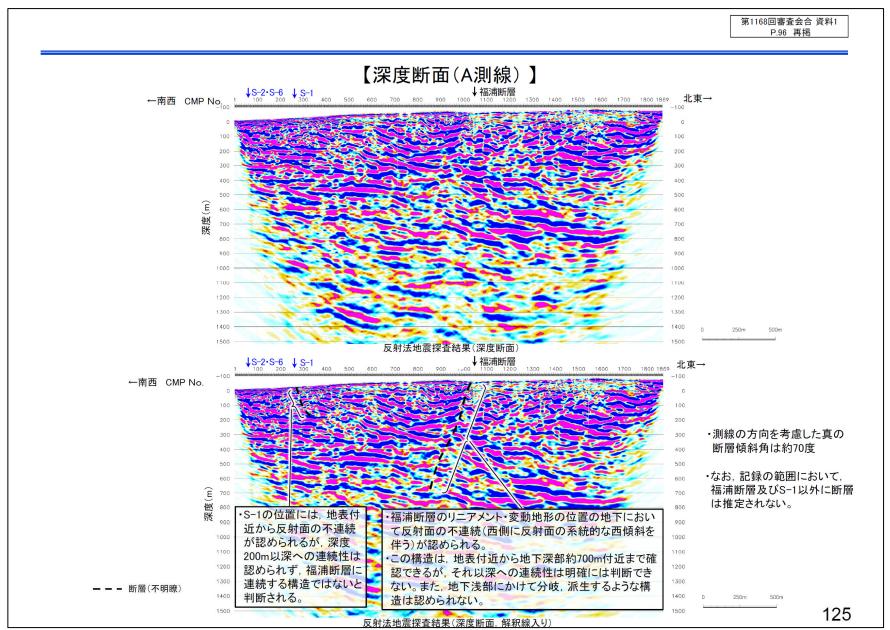
反射法地震探查測線位置図

123

反射法地震探査結果(A測線)(2/3)



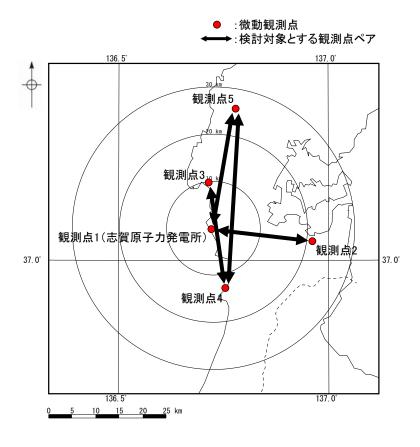
反射法地震探査結果(A測線)(3/3)



余白

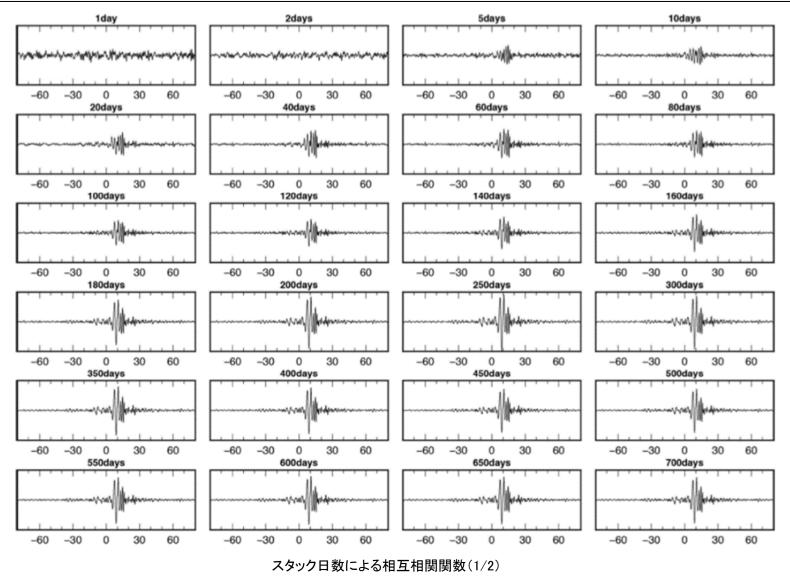
2. 微動探査の評価結果

2.1 広域微動探査における相互相関関数の評価結果

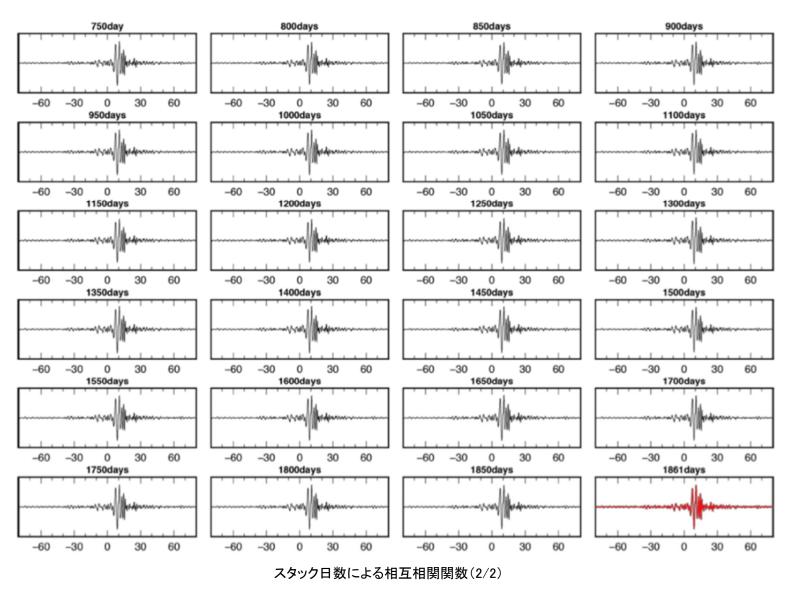


微動観測点配置図

○ スタック日数による相互相関関数(観測点1-観測点2(UD成分))の変化を下図に示す。



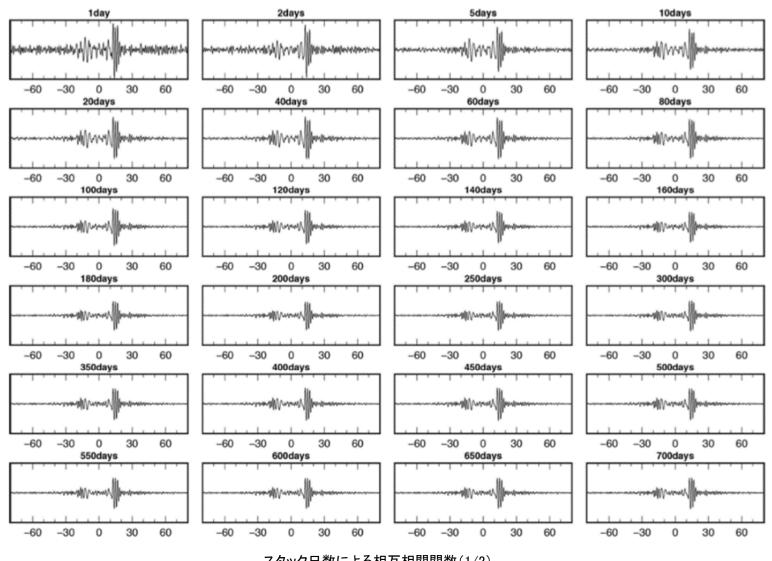
※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点1から観測点2の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。



※ 相互相関関数の変化が小さくなったスタック日数までの相互相関関数を示す。(赤色で示す相互相関関数は、変化が小さくなったと判断した相互相関関数)

※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点1から観測点2の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。

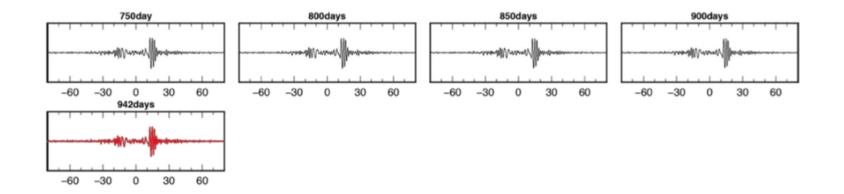
○ スタック日数による相互相関関数(観測点1-観測点5(UD成分))の変化を下図に示す。



スタック日数による相互相関関数(1/2)

※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点5から観測点1の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。

相互相関関数(観測点1-観測点5)の評価結果(2/2)

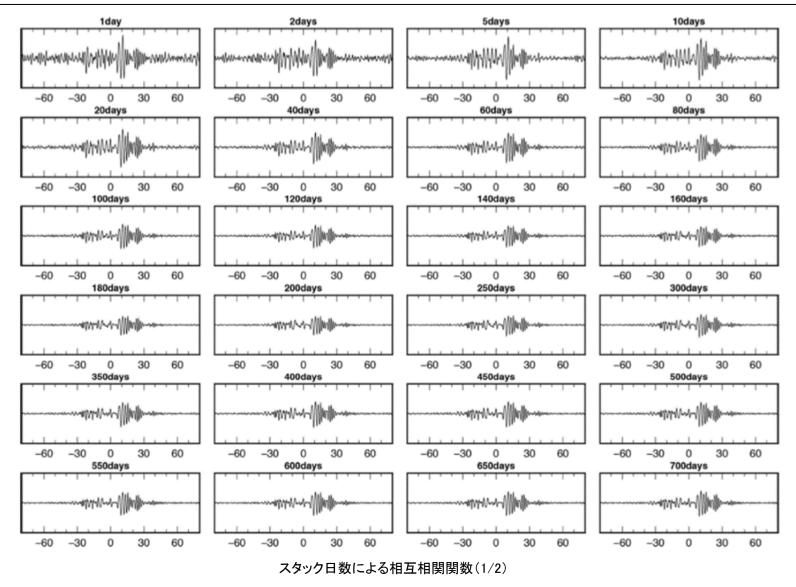


スタック日数による相互相関関数(2/2)

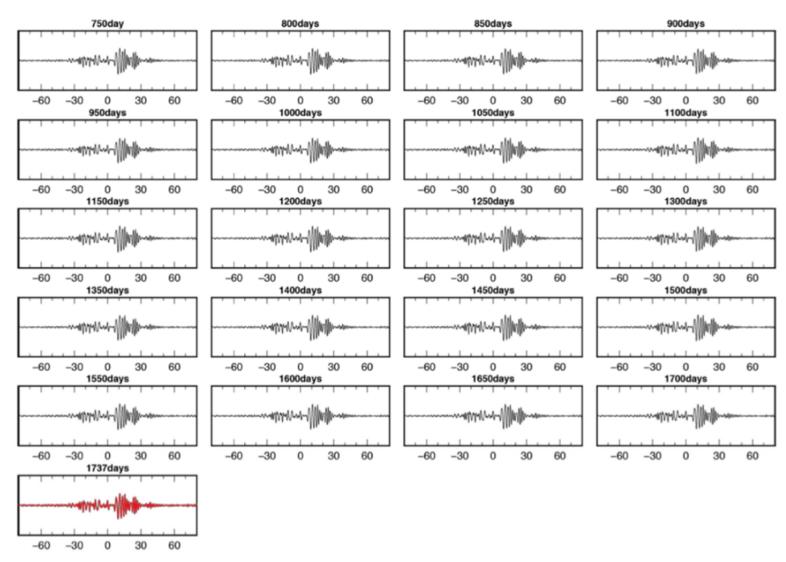
[※] 相互相関関数の変化が小さくなったスタック日数までの相互相関関数を示す。(赤色で示す相互相関関数は、変化が小さくなったと判断した相互相関関数)

相互相関関数(観測点3-観測点4)の評価結果(1/2)

○ スタック日数による相互相関関数(観測点3-観測点4(UD成分))の変化を下図に示す。



※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点3から観測点4の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。



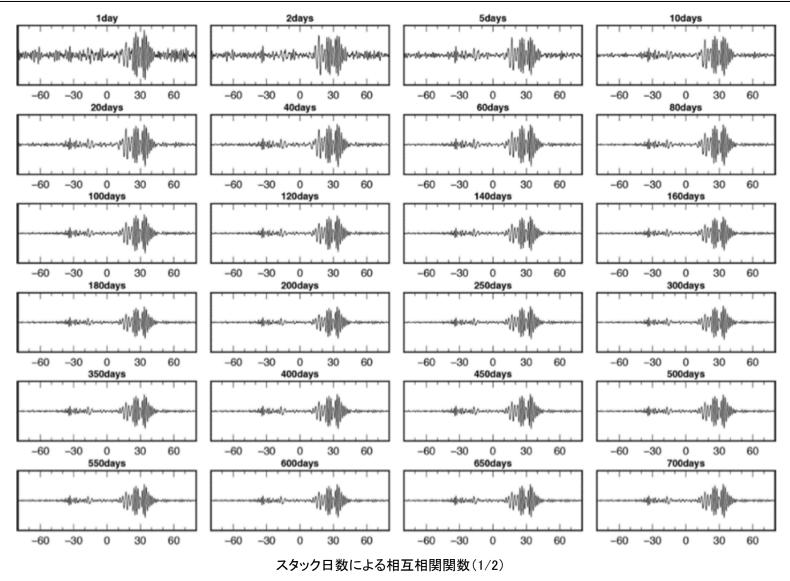
スタック日数による相互相関関数(2/2)

※ 相互相関関数の変化が小さくなったスタック日数までの相互相関関数を示す。(赤色で示す相互相関関数は、変化が小さくなったと判断した相互相関関数)

※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点3から観測点4の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。

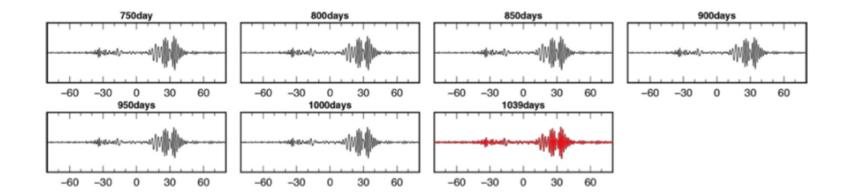
相互相関関数(観測点4-観測点5)の評価結果(1/2)

○ スタック日数による相互相関関数(観測点4-観測点5(UD成分))の変化を下図に示す。



※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し, 正(+)方向は観測点5から観測点4の方向を, 負(-)方向はその逆方向を示す。

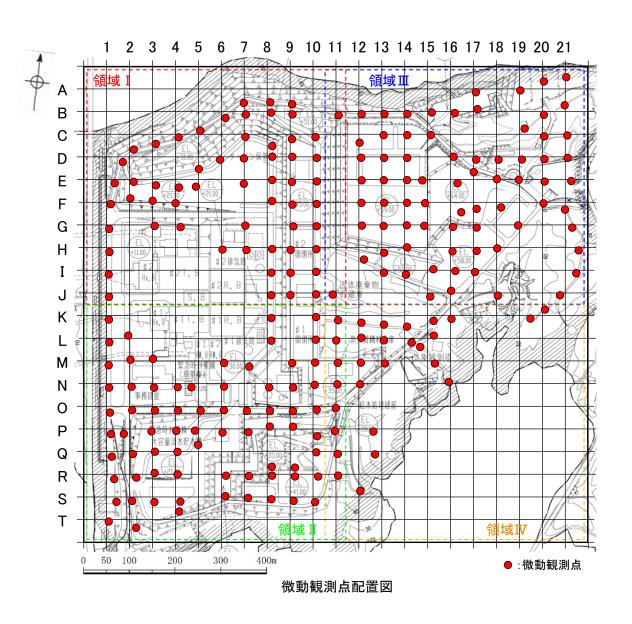
相互相関関数(観測点4-観測点5)の評価結果(2/2)



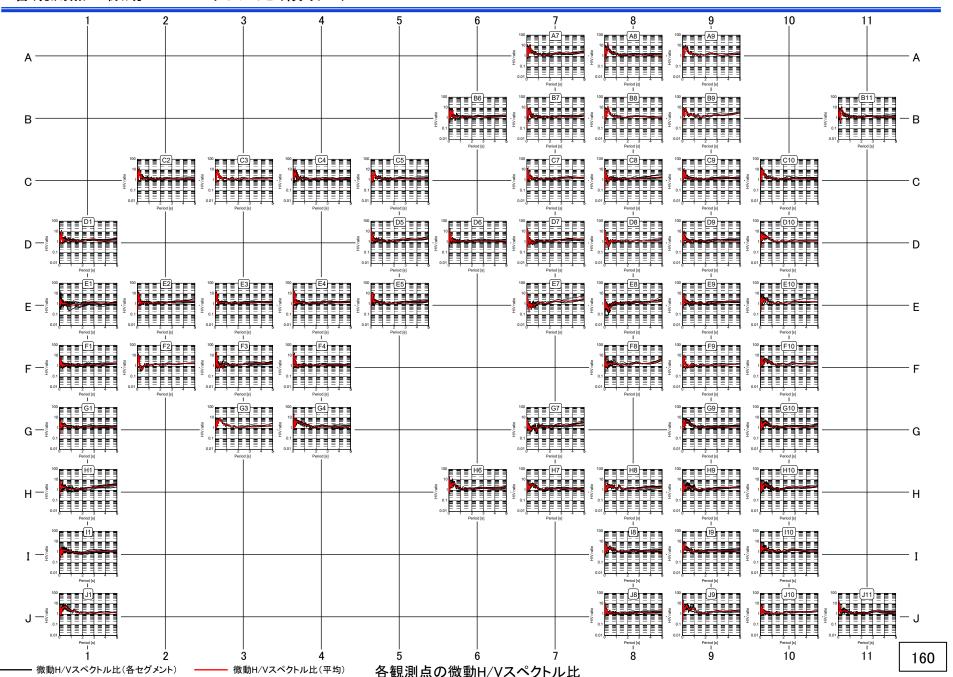
スタック日数による相互相関関数(2/2)

[※] 相互相関関数の変化が小さくなったスタック日数までの相互相関関数を示す。(赤色で示す相互相関関数は、変化が小さくなったと判断した相互相関関数)

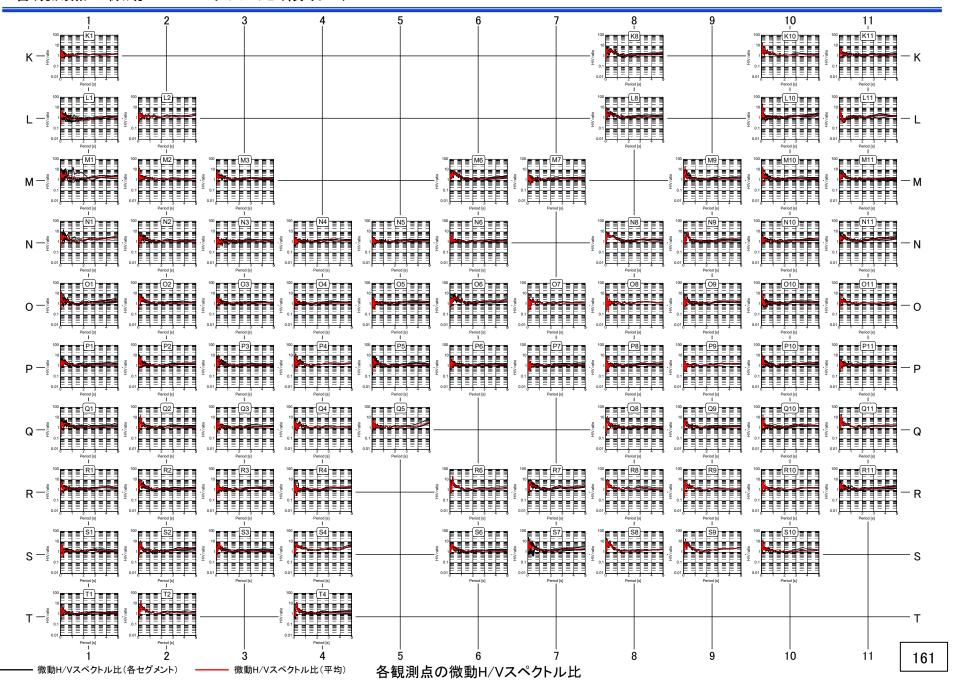




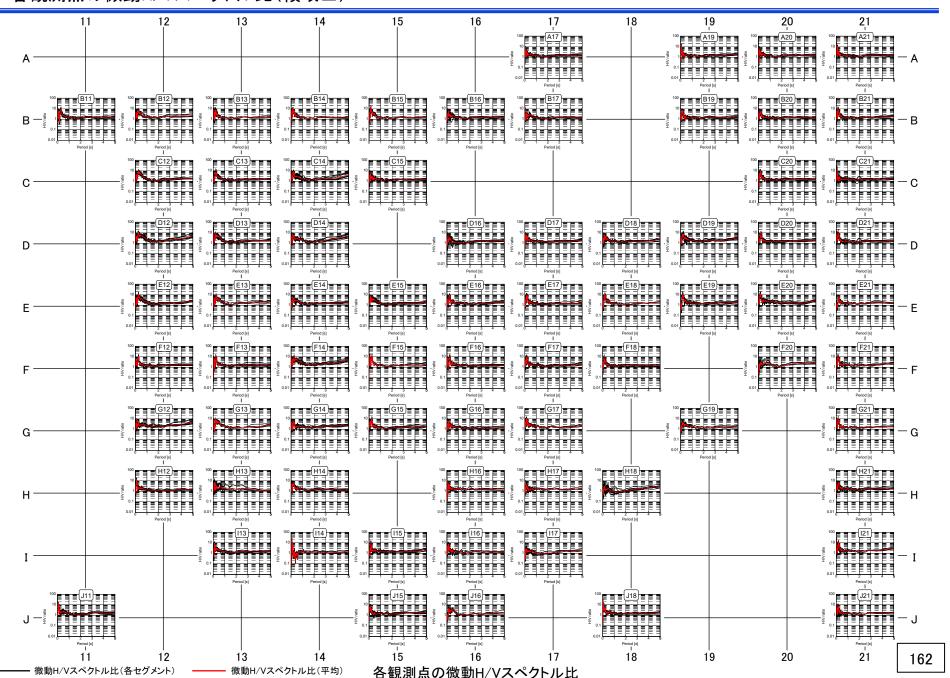
各観測点の微動H/Vスペクトル比(領域 I)



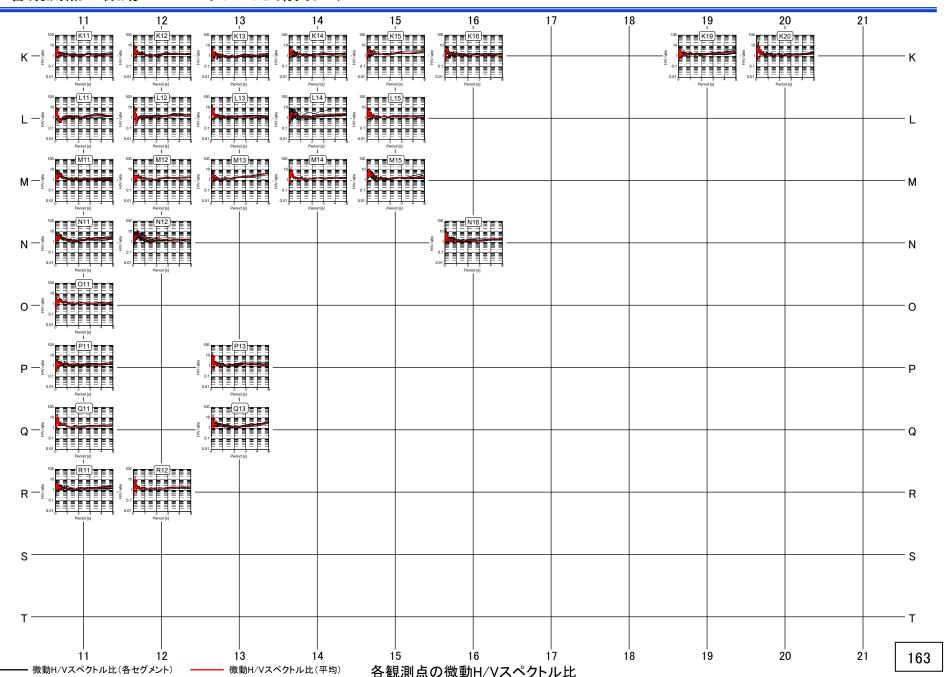
各観測点の微動H/Vスペクトル比(領域Ⅱ)



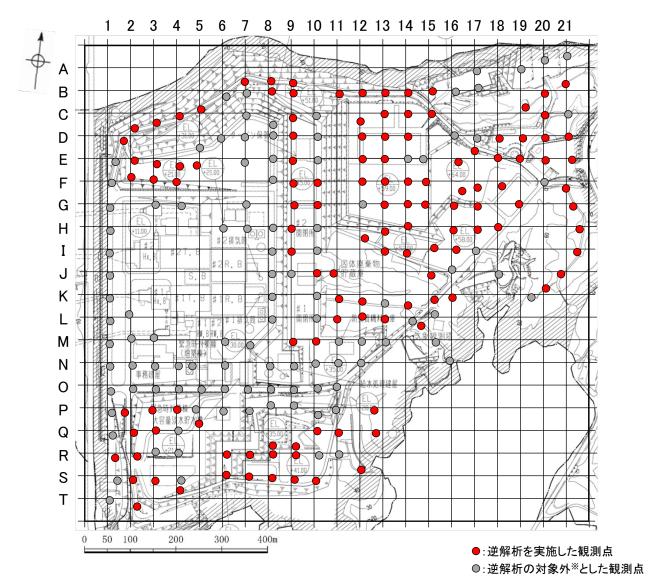
各観測点の微動H/Vスペクトル比(領域Ⅲ)



各観測点の微動H/Vスペクトル比(領域IV)

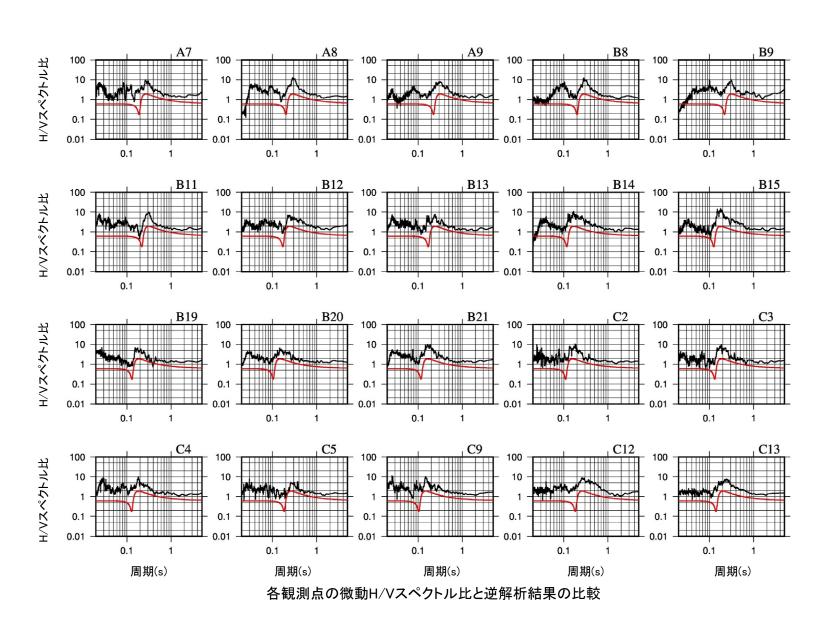


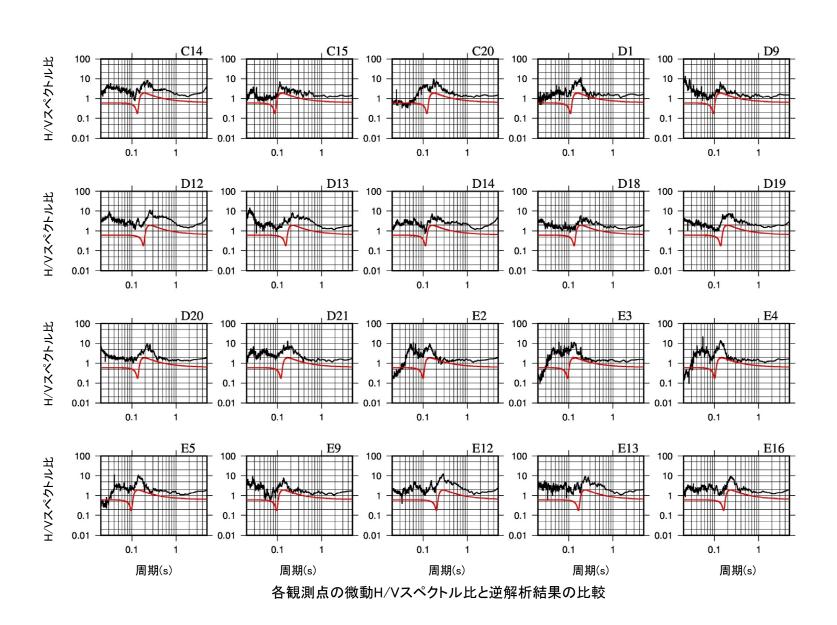


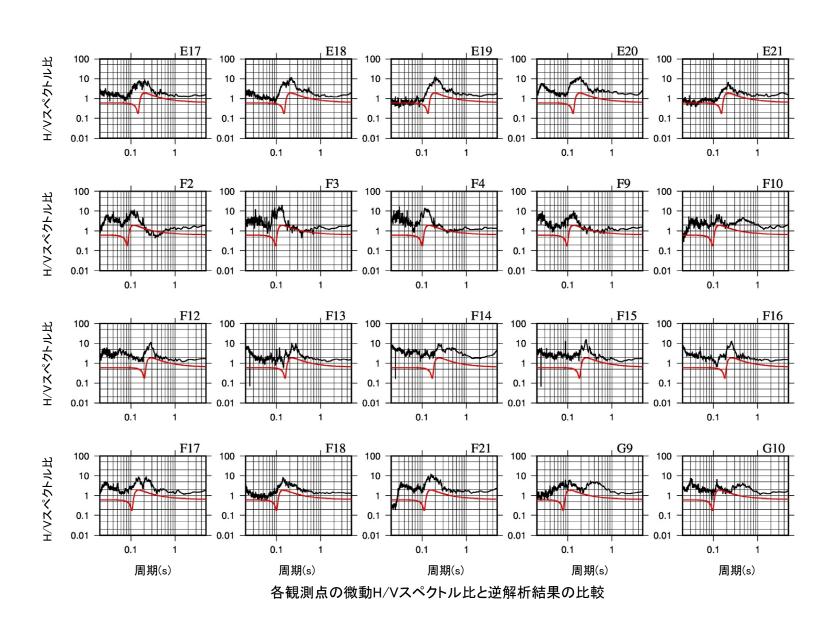


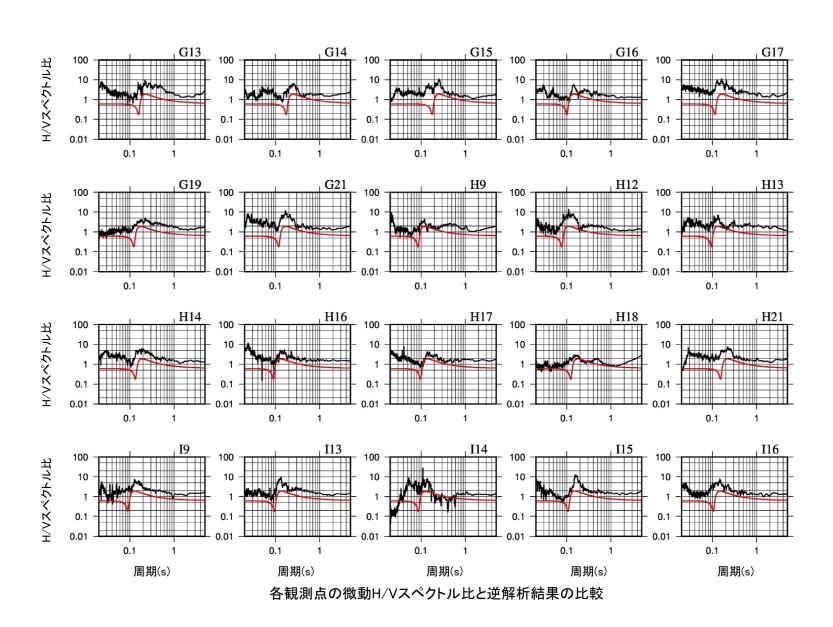
微動観測点のうち逆解析を実施した観測点配置図

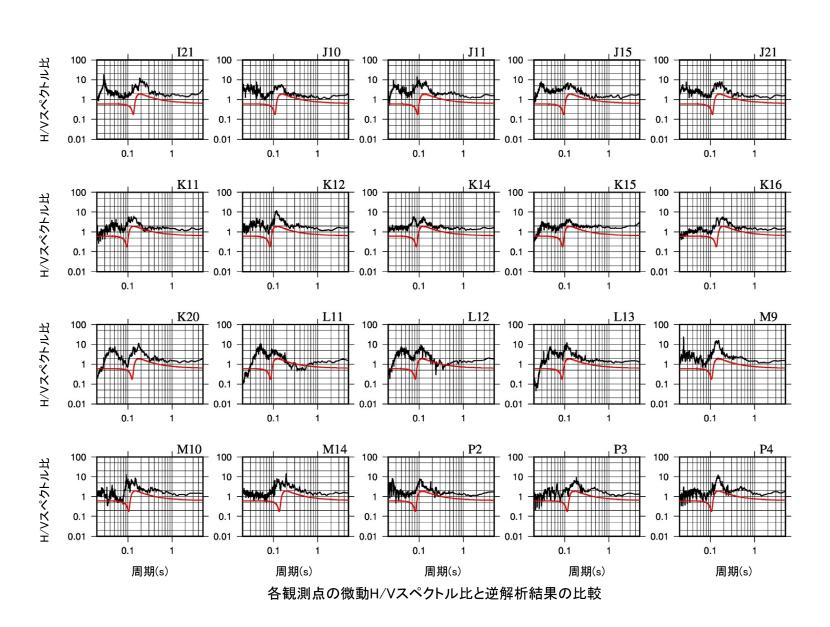
※ 微動H/Vスペクトル比の周期0.1~1秒に明瞭なピークがみられない観測点については、逆解析の対象外とした。

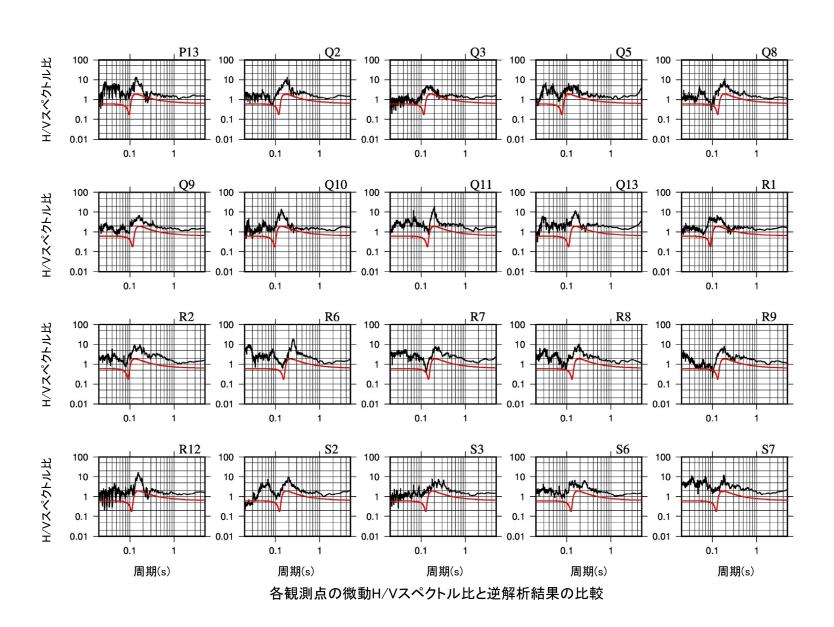




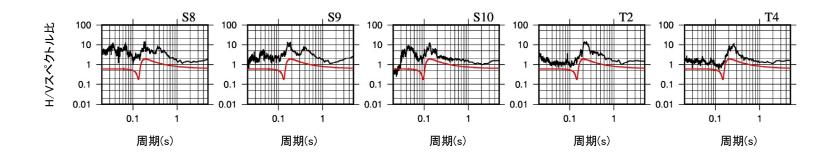








各観測点の微動H/Vスペクトル比と逆解析結果の比較(7/7)



3. 観測地震一覧

地震の諸元*

			震源情	青報			Ø + 05 ÷#	勧	測	検討対象	
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
1	1999/11/27	11:26	37.0485	136.7707	11.24	1.8	4.1	0	-	-	-
2	2000/02/29	19:15	37.7297	138.3297	21.65	4.3	160.2	0	ī	ī	ī
3	2000/04/07	00:40	37.5058	136.2000	28.49	3.8	68.0	0	-	-	-
4	2000/04/11	18:47	37.4198	136.7212	17.76	3.7	39.8	0	-	-	-
5	2000/04/21	20:06	35.7242	135.7273	351.17	5.4	173.3	0	-	-	-
6	2000/06/05	09:54	35.7205	136.1103	8.93	4.9	158.7	0	-	-	-
7	2000/06/07	06:16	36.8265	135.5630	21.30	6.2	106.9	0	-	0	-
8	2000/06/07	06:27	36.8262	135.5745	16.20	4.0	105.9	0	-	-	-
9	2000/06/07	06:36	36.8418	135.5535	11.19	3.7	107.3	0	-	-	-
10	2000/06/07	13:03	36.8348	135.5945	17.17	3.9	103.9	0	-	-	-
11	2000/06/08	01:56	36.8438	135.5642	16.33	3.6	106.3	0	-	-	-
12	2000/06/12	04:57	36.8630	135.5523	19.10	3.8	106.9	0	-	-	-
13	2000/06/13	06:44	36.8105	135.5895	19.69	4.3	105.0	0	-	0	-
14	2000/06/16	01:36	37.0450	136.7778	13.36	1.5	4.9	0	-	-	-
15	2000/06/17	20:17	36.8158	135.5615	20.56	3.7	107.3	0	-	-	-
16	2000/06/22	20:36	36.8328	135.5383	17.66	4.6	108.8	0	-	0	-
17	2000/06/25	22:24	36.8248	135.5772	17.53	3.2	105.7	0	-	-	-
18	2000/07/06	01:58	36.8667	135.5898	19.27	3.8	103.5	0	_	_	-
19	2000/08/07	12:01	36.8475	135.6032	19.95	3.9	102.8	0	-	-	_
20	2000/11/23	03:12	36.8042	135.5635	16.84	3.1	107.5	0	_	_	_
21	2001/01/22	09:43	37.1975	136.7928	17.69	3.7	16.3	0	_	0	_
22	2001/04/06	20:15	36.8813	135.5415	13.90	4.2	107.4	0	-	-	_
23	2001/04/14	20:09	37.0477	137.1045	19.25	3.8	33.6	0	_	_	_
24	2001/04/14	02:51	36.8233	135.5972	20.43	4.5	104.0	0	_	_	
25	2001/00/13	16:43	37.4560	137.6562	21.16	3.4	93.4	0	_	_	_
26	2002/03/24	09:01	36.1288	136.1772	11.46	4.7	114.5	0	_	_	_
27	2002/08/18	00:11	35.9712	136.1772	9.70	4.7	121.7	0	-	-	-
28	2002/09/08	07:29	36.3055	136.6753	7.64	3.6	83.9	0	_	_	
									_	_	_
29	2002/11/17	13:47	36.3020	136.6735	7.66	4.7	84.3	0	-	_	_
30	2002/12/04	08:09	35.8712	137.5937	7.79	4.5	153.2	0	_	-	_
31	2003/02/11	18:34	36.0577	136.3402	5.64	3.9	116.6	0	-		
32	2003/02/16	23:32	36.8247	136.8515	9.82	2.4	28.5	0	_		
33	2003/02/22	12:34	36.4932	136.3228	17.04	3.6	72.6	0			-
34	2003/05/14	23:13	37.2473	137.1840	12.80	3.1	45.6	0	-	-	-
35	2003/05/18	03:23	35.8672	137.5958	7.16	4.7	153.7	0	-	-	-
36	2003/06/05	23:14	36.2742	136.3100	12.45	4.1	94.9	0	-	-	-
37	2003/08/10	17:31	36.6718	135.7408	20.89	3.8	97.9	0	-	-	-
38	2003/08/18	14:53	37.3383	137.8337	21.44	4.1	103.0	0	-	-	-
39	2003/08/18	15:10	37.3367	137.8295	20.57	3.9	102.6	0	-	-	-
40	2003/10/05	00:29	36.0073	137.2803	12.56	4.5	127.0	0	-	-	-
41	2003/10/12	15:19	36.8495	135.6380	23.72	4.7	99.8	0	-	-	-
42	2003/10/13	21:46	36.8478	135.6503	26.40	3.3	98.7	0	-	-	-
43	2004/01/26	05:16	37.2762	136.6845	9.65	3.1	24.2	0	-	-	-
44	2004/03/15	07:38	37.6543	138.3935	23.63	4.7	161.7	0	-	-	-
45	2004/06/07	13:21	36.9698	136.7570	8.28	2.9	10.5	0	-	-	-
46	2004/09/21	08:43	37.6968	137.1100	13.82	3.6	78.3	0	-	-	-
47	2004/09/25	20:42	36.8822	136.7152	7.48	2.4	19.8	0	-	-	-
48	2004/10/05	08:33	35.9333	136.3782	12.38	4.8	129.0	0	-	-	-
49	2004/10/05	08:35	35.9243	136.3860	11.26	3.4	129.8	0	-	-	-
50	2004/10/05	23:49	37.6390	135.9165	0.00	4.5	96.3	0	-	-	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			GD + 05 +4	観	測	検討対象	
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
51	2004/10/06	23:40	35.9888	140.0898	65.97	5.7	323.8	0	-	-	-
52	2004/10/13	06:16	37.6362	135.8873	49.34	3.5	98.0	0	-	-	-
53	2004/10/18	03:42	37.6163	135.9067	0.00	4.2	95.3	0	-	-	-
54	2004/10/23	17:56	37.2925	138.8672	13.08	6.8	191.8	0	0	0	0
55	2004/10/23	17:59	37.3127	138.8558	15.66	5.3	191.1	0	-	-	-
56	2004/10/23	18:03	37.3540	138.9833	9.38	6.3	202.9	0	0	0	0
57	2004/10/23	18:07	37.3482	138.8650	14.90	5.7	192.5	0	-	-	-
58	2004/10/23	18:11	37.2530	138.8295	11.52	6.0	188.0	0	0	-	-
59	2004/10/23	18:34	37.3063	138.9300	14.17	6.5	197.5	0	0	0	0
60	2004/10/23	18:36	37.2555	138.9412	7.36	5.1	197.9	0	-	-	-
61	2004/10/23	19:36	37.2170	138.8243	10.97	5.3	187.2	0	-	-	-
62	2004/10/23	19:45	37.2957	138.8762	12.35	5.7	192.7	0	0	-	-
63	2004/10/23	23:34	37.3170	138.9058	19.88	5.3	195.6	0	-	-	-
64	2004/10/24	09:28	37.2165	138.8925	12.24	4.8	193.2	0	-	-	-
65	2004/10/25	00:28	37.2025	138.8707	10.08	5.3	191.2	0	-	-	-
66	2004/10/25	06:04	37.3300	138.9468	15.20	5.8	199.4	0	0	-	-
67	2004/10/27	10:40	37.2918	139.0333	11.60	6.1	206.4	0	0	0	0
68	2004/11/01	04:35	37.2118	138.9008	8.49	5.0	193.9	0	-	-	-
69	2004/11/04	08:57	37.4303	138.9157	18.02	5.2	198.5	0	_	_	_
70	2004/11/06	01:27	36.7138	136.8002	13.28	2.4	39.1	0	-	_	_
71	2004/11/08	11:15	37.3960	139.0320	0.00	5.9	207.9	0	-	_	_
72	2004/11/25	11:49	36.8763	136.9898	12.68	2.4	31.1	0	-	_	_
73	2004/11/23	21:03	37.3948	138.9528	10.52	4.5	201.0	0	0	_	_
74	2005/01/02	01:30	35.8662	137.5778	6.11	4.2	152.9	0	0	_	
75	2005/01/02	18:59	35.3117	136.8508	12.59	4.7	194.4	0	0	_	_
76	2005/01/18	21:50	37.3707	138.9968	7.62	4.7	204.4	0	0	_	
77	2005/01/18	02:15	36.9762	136.7688	8.64	1.4	10.1	0	-	-	_
78	2005/03/24	20:07	36.3667	137.2303	11.02	4.1	89.2	0	0		
79			37.6862			4.1		0	0	_	_
	2005/03/27	05:20		137.3667	14.99		89.6			_	_
80	2005/03/31 2005/06/20	03:18 13:03	37.4113 37.2293	136.9128 138.5907	11.31	3.9 5.0	42.3	0	0	_	_
							166.7		0	_	_
82 83	2005/06/20 2005/08/21	13:15 11:29	37.2222 37.2983	138.5940 138.7118	13.21	4.4 5.0	166.9 178.2	0	0	-	-
								_		_	_
84	2005/11/04	01:01	37.4373	138.4780	27.73	4.8	160.9	0	0	-	_
85	2006/02/16	23:10	35.6885	136.4227	13.67	4.4	154.7	0	0		
86	2006/03/26	09:44	37.0180	136.8908	12.85	3.9	15.4	0	0	0	0 -
87	2006/03/27	12:57	37.0205	136.8903	12.28	2.4	15.2	0	0	_	
88	2006/04/19	15:53	37.4093	136.9137	11.54	3.2	42.1	0	0		-
89	2006/05/04	10:17	37.1325	137.4412	16.30	3.9	64.0	0	0	0	
90	2006/08/03	02:31	37.7043	137.3927	14.23	2.9	92.6	0	0		_
91	2006/08/05	02:07	37.3192	137.2397	6.83	3.7	53.8	0	0	-	-
92	2006/08/05	02:09	37.3160	137.2385	6.25	2.3	53.5	0	0	-	-
93	2006/08/05	02:15	37.3160	137.2367	6.50	2.4	53.4	0	0	-	-
94	2006/08/15	15:40	37.3168	137.2422	6.73	2.9	53.9	0	0		-
95	2006/10/03	22:42	37.0022	135.6502	30.99	4.6	96.0	0	0	-	-
96	2006/12/26	05:17	37.8732	138.1597	14.46	4.9	155.6	0	0	-	-
97	2007/01/08	18:59	37.2668	138.9198	13.34	4.8	196.1	0	0	-	-
98	2007/02/18	09:48	36.7942	136.4107	14.38	3.4	40.8	0	0	-	-
99	2007/03/25	09:41	37.2207	136.6860	10.70	6.9	18.1	0	0	0	0
100	2007/03/25	09:43	37.2558	136.7238	0.00	5.1	21.6	0	0	0	0

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			æ + nc+«	観	測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
101	2007/03/25	09:45	37.2020	136.6653	6.37	4.7	16.6	0	0	-	-
102	2007/03/25	09:51	37.2252	136.7220	11.02	3.3	18.3	0	0	-	ī
103	2007/03/25	09:52	37.1795	136.6497	11.25	3.9	14.8	0	0	-	-
104	2007/03/25	09:52	37.3138	136.7070	4.50	4.5	28.1	0	0	-	-
105	2007/03/25	09:53	37.2265	136.7007	7.21	3.4	18.5	0	0	-	-
106	2007/03/25	09:54	37.2763	136.7008	6.77	4.5	24.0	0	0	0	0
107	2007/03/25	09:55	37.2262	136.7155	10.95	3.2	18.4	0	0	-	-
108	2007/03/25	09:56	37.2085	136.7128	9.17	3.3	16.4	0	0	-	-
109	2007/03/25	09:56	37.2290	136.7235	9.93	4.7	18.7	0	0	0	0
110	2007/03/25	09:57	37.2253	136.6747	4.60	3.3	18.8	0	0	-	-
111	2007/03/25	09:57	37.2075	136.6628	5.64	3.4	17.2	0	0	-	-
112	2007/03/25	09:58	37.2007	136.6493	9.02	2.8	17.0	0	0	-	-
113	2007/03/25	09:59	37.1918	136.6913	11.57	2.9	14.9	0	0	-	-
114	2007/03/25	10:01	37.2298	136.7325	11.16	3.7	18.8	0	0	0	-
115	2007/03/25	10:01	37.2253	136.6607	6.23	3.2	19.2	0	0	-	-
116	2007/03/25	10:03	37.1577	136.6537	10.14	3.4	12.6	0	0	-	-
117	2007/03/25	10:03	37.2260	136.7242	9.67	2.8	18.3	0	0	-	-
118	2007/03/25	10:03	37.2258	136.7457	10.32	3.4	18.4	0	0	-	-
119	2007/03/25	10:04	37.1978	136.6593	9.97	3.2	16.3	0	0	-	-
120	2007/03/25	10:07	37.2265	136.6553	5.65	3.2	19.5	0	0	-	-
121	2007/03/25	10:08	37.1840	136.6807	11.98	2.9	14.3	0	0	-	-
122	2007/03/25	10:09	37.2095	136.7813	10.66	2.8	17.2	0	0	-	-
123	2007/03/25	10:10	37.2540	136.6867	5.95	3.6	21.7	0	0	0	-
124	2007/03/25	10:10	37.2268	136.7450	9.41	2.8	18.5	0	0	-	-
125	2007/03/25	10:11	37.2947	136.7518	7.97	4.5	26.1	0	0	0	0
126	2007/03/25	10:12	37.2807	136.6740	5.31	3.2	24.9	0	0	-	-
127	2007/03/25	10:12	37.1850	136.6540	9.77	3.3	15.2	0	0	-	0
128	2007/03/25	10:13	37.2618	136.6943	6.58	2.4	22.5	0	0	-	-
129	2007/03/25	10:14	37.2320	136.7080	8.56	3.0	19.1	0	0	-	-
130	2007/03/25	10:15	37.2585	136.6997	8.21	3.2	22.1	0	0	-	-
131	2007/03/25	10:16	37.2300	136.6573	5.41	4.1	19.8	0	0	0	0
132	2007/03/25	10:17	37.2610	136.7180	3.17	3.9	22.2	0	0	-	-
133	2007/03/25	10:18	37.2147	136.7365	10.02	2.5	17.1	0	0	-	-
134	2007/03/25	10:19	37.2075	136.7212	9.94	2.9	16.3	0	0	-	-
135	2007/03/25	10:20	37.2397	136.6915	6.61	2.7	20.1	0	0	-	-
136	2007/03/25	10:20	37.2017	136.6112	4.51	3.2	18.7	0	0	-	-
137	2007/03/25	10:21	37.1768	136.6190	8.56	3.5	16.0	0	0	0	-
138	2007/03/25	10:22	37.2095	136.7258	8.81	2.5	16.5	0	0	-	-
139	2007/03/25	10:24	37.2320	136.6957	4.19	2.5	19.2	0	0	-	-
140	2007/03/25	10:24	37.2225	136.6553	5.82	2.9	19.0	0	0	-	-
141	2007/03/25	10:25	37.1913	136.7078	11.29	3.1	14.6	0	0	-	-
142	2007/03/25	10:26	37.2153	136.6200	5.89	3.2	19.6	0	0	-	-
143	2007/03/25	10:26	37.2212	136.7742	0.00	2.6	18.3	0	0	-	-
144	2007/03/25	10:29	37.2345	136.7510	9.42	3.1	19.4	0	0	-	-
145	2007/03/25	10:30	37.2273	136.6813	7.37	2.4	18.9	0	0	-	-
146	2007/03/25	10:33	37.2562	136.7257	0.00	2.3	21.7	0	0	-	-
147	2007/03/25	10:33	37.2103	136.7020	9.68	2.8	16.7	0	0	-	-
148	2007/03/25	10:34	37.1803	136.5698	6.34	2.5	19.2	0	0	-	-
149	2007/03/25	10:34	37.2297	136.7367	9.53	1.8	18.8	0	0	-	-
150	2007/03/25	10:36	37.1972	136.6995	11.20	4.1	15.3	0	0	0	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報				観	測	検討対象	
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
151	2007/03/25	10:37	37.2298	136.7517	9.38	2.3	18.9	0	0	-	-
152	2007/03/25	10:39	37.1940	136.6478	4.94	2.4	16.4	0	0	-	-
153	2007/03/25	10:40	37.2893	136.7752	8.71	2.5	25.7	0	0	-	-
154	2007/03/25	10:41	37.1823	136.6583	9.39	2.9	14.8	0	0	-	-
155	2007/03/25	10:41	37.2505	136.6773	3.93	2.7	21.5	0	0	-	-
156	2007/03/25	10:42	37.2185	136.6075	2.21	2.6	20.5	0	0	-	-
157	2007/03/25	10:42	37.1932	136.6983	9.46	2.4	14.9	0	0	-	-
158	2007/03/25	10:43	37.2058	136.7212	10.53	3.0	16.1	0	0	0	-
159	2007/03/25	10:44	37.1917	136.7603	9.31	2.3	14.8	0	0	-	-
160	2007/03/25	10:48	37.2685	136.7782	9.64	2.6	23.5	0	0	-	-
161	2007/03/25	10:49	37.2665	136.7270	7.78	2.2	22.8	0	0	-	-
162	2007/03/25	10:49	37.2007	136.6878	11.61	3.4	15.9	0	0	0	-
163	2007/03/25	10:54	37.2063	136.6780	11.38	2.8	16.7	0	0	-	-
164	2007/03/25	10:55	37.2077	136.7063	9.80	3.3	16.4	0	0	-	-
165	2007/03/25	11:00	37.2327	136.7603	9.63	2.4	19.3	0	0	-	-
166	2007/03/25	11:02	37.2472	136.6788	6.58	3.2	21.1	0	0	-	-
167	2007/03/25	11:03	37.2157	136.6732	6.22	1.9	17.8	0	0	-	-
168	2007/03/25	11:04	37.2368	136.6945	5.32	3.5	19.7	0	0	-	-
169	2007/03/25	11:07	37.1747	136.6577	7.82	2.5	14.1	0	0	-	-
170	2007/03/25	11:08	37.2330	136.6988	8.70	2.2	19.3	0	Ō	-	-
171	2007/03/25	11:09	37.2220	136.7393	11.52	1.8	17.9	0	0	-	-
172	2007/03/25	11:09	37.2095	136.6977	12.30	1.8	16.7	0	0	-	-
173	2007/03/25	11:09	37.2258	136.6812	7.04	2.7	18.8	0	0	-	-
174	2007/03/25	11:10	37.2223	136.6322	5.16	2.2	19.8	0	0	_	_
175	2007/03/25	11:12	37.2215	136.7270	10.02	2.0	17.8	0	0	-	-
176	2007/03/25	11:12	37.2203	136.7342	9.64	2.7	17.7	0	0	-	-
177	2007/03/25	11:13	37.1958	136.7107	8.91	1.7	15.1	0	0	-	-
178	2007/03/25	11:17	37.2368	136.7475	12.06	2.9	19.6	0	0	-	-
179	2007/03/25	11:18	37.2265	136.6283	1.22	2.4	20.4	0	0	_	_
180	2007/03/25	11:18	37.2020	136.6990	11.83	2.5	15.9	0	0	_	_
181	2007/03/25	11:19	37.2670	136.7007	6.84	4.2	23.0	0	0	0	0
182	2007/03/25	11:25	37.1993	136.7040	12.02	3.3	15.5	0	0	0	-
183	2007/03/25	11:30	37.2328	136.7397	10.90	2.5	19.1	0	0	-	_
184	2007/03/25	11:30	37.2390	136.6457	4.06	3.2	21.0	0	0	_	_
185	2007/03/25	11:31	37.2347	136.7122	9.02	2.7	19.3	0	0	-	-
186	2007/03/25	11:31	37.2090	136.6695	10.86	2.3	17.2	0	0	-	-
187	2007/03/25	11:34	37.2248	136.6183	5.21	2.7	20.6	0	0	-	-
188	2007/03/25	11:35	37.2377	136.7297	10.75	2.1	19.6	0	0	-	-
189	2007/03/25	11:38	37.2685	136.6650	7.69	3.9	23.7	0	0	-	-
190	2007/03/25	11:43	37.2165	136.6927	8.55	3.6	17.5	0	0	0	-
191	2007/03/25	11:50	37.2327	136.7685	8.16	2.7	19.4	0	0	-	_
192	2007/03/25	11:51	37.2327	136.7350	11.19	3.5	18.4	0	0	_	_
193	2007/03/25	11:53	37.2383	136.6932	8.89	3.1	19.9	0	0	_	_
194	2007/03/25	11:53	37.2542	136.7000	1.63	2.0	21.6	0	0	-	-
195	2007/03/25	11:58	37.2342	136.6178	2.78	4.2	21.5	0	0	0	0
195	2007/03/25	12:02	37.2333	136.6372	12.85	2.4	25.4	0	0	-	-
197	2007/03/25	12:02	37.2323	136.6922	10.00	2.4	19.3	0	0	_	-
198	2007/03/25	12:03	37.2323	136.7042	9.32	2.6	17.0	0	0	_	_
199	2007/03/25	12:04	37.2132	136.6342	4.31	3.3	18.9	0	0	_	_
200	2007/03/25	12:04	37.2143	136.6837	8.41	2.6	16.0	0	0	_	_
200	2007/03/23	12:00	37.2012	130.083/	0.41	2.0	10.0		U		

地震の諸元*(続き)

			震源情	報				観	測	検討対象	
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
201	2007/03/25	12:06	37.2565	136.7198	5.61	1.8	21.7	0	0	-	-
202	2007/03/25	12:06	37.2202	136.7100	7.72	2.6	17.8	0	0	-	-
203	2007/03/25	12:14	37.2678	136.7037	4.80	3.4	23.1	0	0	-	-
204	2007/03/25	12:17	37.1765	136.6478	8.61	2.6	14.6	0	0	-	-
205	2007/03/25	12:23	37.2578	136.6935	6.92	3.7	22.1	0	0	-	-
206	2007/03/25	12:24	37.1995	136.7205	11.98	3.7	15.4	0	0	0	0
207	2007/03/25	12:26	37.2040	136.6653	7.07	2.3	16.8	0	0	-	-
208	2007/03/25	12:29	37.2272	136.7083	9.36	1.6	18.5	0	0	-	-
209	2007/03/25	12:29	37.2210	136.6988	8.62	2.4	18.0	0	0	-	-
210	2007/03/25	12:29	37.2327	136.6695	4.41	2.4	19.7	0	0	-	-
211	2007/03/25	12:33	37.2297	136.7553	9.28	2.6	18.9	0	0	-	-
212	2007/03/25	12:33	37.2377	136.7602	10.08	2.1	19.9	0	0	-	-
213	2007/03/25	12:40	37.2903	136.7323	8.75	4.0	25.5	0	0	-	-
214	2007/03/25	12:44	37.2747	136.7247	6.70	2.8	23.7	0	0	-	-
215	2007/03/25	12:51	37.1818	136.6620	9.76	3.1	14.6	0	0	-	-
216	2007/03/25	12:55	37.1840	136.6227	8.70	2.8	16.5	0	0	-	-
217	2007/03/25	12:56	37.2217	136.7395	8.75	2.0	17.9	0	0	-	-
218	2007/03/25	12:59	37.1780	136.6727	10.53	2.2	13.9	0	0	-	-
219	2007/03/25	13:02	37.2082	136.7180	12.48	3.9	16.4	0	0	0	0
220	2007/03/25	13:02	37.2215	136.7278	9.15	3.0	17.8	0	0	-	-
221	2007/03/25	13:09	37.2315	136.7033	6.10	1.7	19.1	0	0	-	-
222	2007/03/25	13:13	37.2322	136.7393	8.99	2.5	19.1	0	0	-	-
223	2007/03/25	13:13	37.1288	136.5667	12.66	1.8	16.1	0	0	-	-
224	2007/03/25	13:22	37.1867	136.7017	7.24	2.3	14.1	0	0	-	-
225	2007/03/25	13:22	37.2487	136.7598	9.88	2.2	21.1	0	0	-	-
226	2007/03/25	13:23	37.2125	136.6260	5.70	3.4	19.1	0	0	-	-
227	2007/03/25	13:27	37.2282	136.6397	2.84	3.2	20.1	0	0	-	-
228	2007/03/25	13:27	37.2492	136.7293	7.74	2.5	20.9	0	0	-	-
229	2007/03/25	13:28	37.1927	136.6203	6.53	3.2	17.4	0	0	-	-
230	2007/03/25	13:29	37.2150	136.6240	1.42	2.4	19.4	0	0	-	-
231	2007/03/25	13:31	37.1697	136.5370	2.06	3.1	20.7	0	0	-	-
232	2007/03/25	13:32	37.2643	136.7718	11.00	2.6	22.9	0	0	-	-
233	2007/03/25	13:43	37.2175	136.6850	8.27	2.7	17.8	0	0	-	-
234	2007/03/25	13:43	37.2233	136.7372	9.66	2.7	18.1	0	0	-	-
235	2007/03/25	13:49	37.2252	136.7322	10.35	3.1	18.3	0	0	-	-
236	2007/03/25	13:54 13:56	37.2200 37.2143	136.7163 136.6877	10.82	3.4	17.7	0	0	- 0	_
237	2007/03/25	14:02	37.2143	136.5877	10.17	2.6	17.4	0	0	-	_
238	2007/03/25	14:02	37.2332	136.7342	8.24	2.6	13.9	0	0	-	-
239	2007/03/25	14:03	37.1407	136.7057	5.64	2.3	22.1	0	0	_	_
240	2007/03/25	14:03	37.2592	136.7057	10.32	3.0	15.4	0	0	_	_
241	2007/03/25	14:06	37.1905	136.6647	10.32	3.0	19.8	0	0	_	
242	2007/03/25	14:06	37.2378	136.7572	6.08	1.9	19.8	0	0	-	
243	2007/03/25	14:07	37.2293	136.7193	12.50	3.5	16.3	0	0	0	_
244	2007/03/25	14:08	37.2065	136.7062	6.03	2.3	16.4	0	0	-	_
245	2007/03/25	14:10	37.1730	136.6070	9.61	2.3	17.3	0	0	_	_
246	2007/03/25	14:12	37.2167	136.7193	4.63	2.3	18.2	0	0	-	-
247	2007/03/25	14:15	37.2168	136.7000	6.50	3.0	19.6	0	0		-
248	2007/03/25	14:15	37.2362	136.7000	8.37	3.0	24.8	0	0	_	_
249		14:16	37.2825		9.47	2.6	15.3	0	0	_	_
200	2007/03/25	14:18	37.1938	136.6810	9.47	2.0	15.3	U	U U	_	

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			50 A 05 ##	勧	測	検討対象	
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
251	2007/03/25	14:18	37.1955	136.6970	11.40	2.2	15.2	0	0	-	-
252	2007/03/25	14:21	37.2223	136.6093	3.26	4.1	20.7	0	0	0	0
253	2007/03/25	14:21	37.2110	136.6797	5.23	3.1	17.2	0	0	-	-
254	2007/03/25	14:25	37.1672	136.5520	8.80	2.7	19.5	0	0	-	-
255	2007/03/25	14:31	37.1790	136.6392	8.68	2.0	15.3	0	0	-	-
256	2007/03/25	14:33	37.2087	136.7232	9.48	2.6	16.4	0	0	ī	í
257	2007/03/25	14:37	37.1918	136.6658	11.23	2.3	15.5	0	0	ī	í
258	2007/03/25	14:41	37.2303	136.7263	10.09	3.5	18.8	0	0	-	-
259	2007/03/25	14:50	37.2177	136.6473	6.93	2.5	18.8	0	0	-	-
260	2007/03/25	14:51	37.2203	136.6995	9.61	2.0	17.9	0	0	-	-
261	2007/03/25	14:54	37.1848	136.6713	8.59	3.0	14.6	0	0	-	-
262	2007/03/25	14:54	37.2488	136.7862	10.25	2.7	21.5	0	0	-	-
263	2007/03/25	14:55	37.1660	136.6953	10.37	3.8	12.0	0	0	0	0
264	2007/03/25	14:55	37.2195	136.7420	10.32	3.3	17.7	0	0	-	-
265	2007/03/25	14:56	37.2305	136.6042	1.38	2.6	21.8	0	0	-	-
266	2007/03/25	14:59	37.2237	136.7365	9.34	3.0	18.1	0	0	1	-
267	2007/03/25	15:00	37.2053	136.7152	9.07	1.9	16.1	0	0	-	-
268	2007/03/25	15:12	37.2297	136.6788	7.73	2.4	19.2	0	0	-	-
269	2007/03/25	15:13	37.2218	136.7192	9.63	3.2	17.9	0	0	0	-
270	2007/03/25	15:23	37.2142	136.6935	10.42	3.0	17.3	0	0	-	-
271	2007/03/25	15:25	37.1572	136.6850	11.06	3.8	11.3	0	0	0	-
272	2007/03/25	15:26	37.2065	136.6077	4.18	3.7	19.3	0	0	0	0
273	2007/03/25	15:43	37.2940	136.7718	8.90	4.5	26.2	0	0	0	0
274	2007/03/25	15:48	37.2915	136.7790	8.31	3.4	26.0	0	0	-	-
275	2007/03/25	15:57	37.2288	136.7337	11.42	3.8	18.7	0	0	0	0
276	2007/03/25	15:59	37.2288	136.6887	7.74	2.8	18.9	0	0	-	-
277	2007/03/25	16:00	37.2673	136.6875	6.29	3.4	23.2	0	0	1	-
278	2007/03/25	16:05	37.2145	136.7022	10.88	3.0	17.2	0	0	-	-
279	2007/03/25	16:14	37.1778	136.6383	7.73	3.0	15.2	0	0	0	-
280	2007/03/25	16:15	37.2403	136.7218	9.83	3.3	19.9	0	0	ī	ī
281	2007/03/25	16:19	37.2023	136.6110	2.88	2.7	18.8	0	0	-	-
282	2007/03/25	16:29	37.2212	136.6677	6.94	3.1	18.6	0	0	-	-
283	2007/03/25	16:39	37.1587	136.6385	10.33	3.2	13.4	0	0	0	-
284	2007/03/25	16:53	37.2203	136.6657	7.72	3.7	18.5	0	0	0	0
285	2007/03/25	17:08	37.1823	136.6767	10.31	3.4	14.2	0	0	0	-
286	2007/03/25	17:17	37.2353	136.6810	8.18	3.0	19.8	0	0	-	-
287	2007/03/25	17:54	37.2437	136.7302	9.91	3.8	20.3	0	0	0	-
288	2007/03/25	18:11	37.3043	136.8395	13.45	5.3	28.8	0	0	0	0
289	2007/03/25	18:13	37.3148	136.8648	12.79	3.4	30.7	0	0	-	-
290	2007/03/25	18:13	37.2903	136.7363	7.46	3.9	25.5	0	0	-	-
291	2007/03/25	18:14	37.3033	136.8480	13.38	2.2	29.0	0	0	-	-
292	2007/03/25	18:23	37.2982	136.8520	11.91	4.2	28.6	0	0	0	-
293	2007/03/25	18:41	37.2270	136.6088	1.23	3.6	21.2	0	0	-	-
294	2007/03/25	19:02	37.1868	136.6477	10.69	3.5	15.6	0	0	0	-
295	2007/03/25	19:07	37.2012	136.6545	9.46	3.1	16.9	0	0	0	0
296	2007/03/25	19:11	37.1478	136.6377	6.88	2.3	12.5	0	0	-	-
297	2007/03/25	19:16	37.2095	136.6850	9.94	2.7	16.9	0	0	-	-
298	2007/03/25	19:53	37.1722	136.5560	7.13	3.0	19.6	0	0	-	-
299	2007/03/25	21:01	37.2335	136.7230	8.20	2.2	19.2	0	0	-	-
300	2007/03/25	21:02	37.2350	136.6530	4.80	3.4	20.4	0	0	0	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報				観	測	検討対象	
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
301	2007/03/25	21:26	37.2265	136.6990	9.68	3.4	18.6	0	0	0	-
302	2007/03/25	21:53	37.2977	136.7548	8.99	2.3	26.4	0	0	-	-
303	2007/03/25	22:28	37.2453	136.7673	10.42	3.5	20.8	0	0	-	-
304	2007/03/25	22:29	37.2065	136.5705	6.92	2.0	21.3	0	0	-	-
305	2007/03/25	22:49	37.2753	136.6982	7.51	3.8	23.9	0	0	0	0
306	2007/03/25	22:55	37.2257	136.7228	10.10	2.9	18.3	0	0	-	-
307	2007/03/25	23:49	37.2383	136.7405	10.74	3.3	19.7	0	0	-	-
308	2007/03/25	23:58	37.2273	136.7268	9.81	2.8	18.5	0	0	-	-
309	2007/03/26	00:21	37.2185	136.6508	5.58	3.6	18.8	0	0	0	-
310	2007/03/26	00:55	37.1587	136.5948	6.23	2.8	16.0	0	Ö	-	-
311	2007/03/26	00:58	37.2410	136.6678	5.71	2.5	20.7	0	0	-	_
312	2007/03/26	01:10	37.1723	136.6195	8.58	2.3	15.6	0	0	_	_
313	2007/03/26	01:35	37.1723	136.6550	9.97	2.6	14.5	0	0	_	_
314	2007/03/26	02:05	37.1777	136.6550	5.62	3.3	21.3	0	0	_	_
314	2007/03/26	02:05	37.2480	136.5985	5.62	3.3	14.7	0	0		-
315	2007/03/26	02:06	37.1440	136.5985	11.96	3.0 4.2	11.9	0	0	- 0	- 0
								_		_	_
317	2007/03/26	02:25	37.1838	136.5938	6.95	3.7	18.1	0	0	0	0
318	2007/03/26	02:34	37.2102	136.7128	11.98	3.5	16.6	0	0	0	-
319	2007/03/26	03:02	37.2285	136.6845	7.98	2.6	19.0	0	0	-	-
320	2007/03/26	03:03	37.2317	136.7372	10.25	1.6	19.0	0	0	-	-
321	2007/03/26	03:21	37.2345	136.7445	11.13	3.6	19.3	0	0	0	-
322	2007/03/26	03:32	37.2723	136.7765	11.66	3.2	23.9	0	0	-	-
323	2007/03/26	03:34	37.2167	136.6900	5.48	2.7	17.6	0	0	-	-
324	2007/03/26	04:01	37.1457	136.5717	8.82	2.7	16.7	0	0	-	-
325	2007/03/26	04:09	37.1783	136.5787	8.16	3.0	18.5	0	0	-	-
326	2007/03/26	04:36	37.2178	136.6312	5.82	3.1	19.4	0	0	-	-
327	2007/03/26	06:00	37.2305	136.7317	10.07	2.6	18.8	0	0	-	-
328	2007/03/26	06:46	37.2975	136.7705	10.08	3.4	26.6	0	0	-	1
329	2007/03/26	07:11	37.2347	136.7413	11.27	3.3	19.3	0	0	-	-
330	2007/03/26	07:16	37.1668	136.4893	0.00	5.3	24.2	0	0	0	0
331	2007/03/26	07:22	37.1693	136.5117	7.29	3.6	22.6	0	0	-	-
332	2007/03/26	07:49	37.1637	136.5193	5.11	3.5	21.7	0	0	-	-
333	2007/03/26	07:56	37.1672	136.5302	6.60	2.8	21.1	0	0	-	-
334	2007/03/26	07:57	37.2252	136.7468	8.89	2.4	18.3	0	0	_	-
335	2007/03/26	08:39	37.1508	136.5330	7.28	3.2	19.9	0	0	-	-
336	2007/03/26	09:48	37.1682	136.5635	0.00	3.2	18.8	0	Ō	-	-
337	2007/03/26	09:52	37.2363	136.7088	8.89	3.3	19.5	0	0	-	-
338	2007/03/26	09:55	37.2313	136.6435	0.48	3.3	20.3	0	0	-	-
339	2007/03/26	11:27	37.1798	136.5400	6.64	3.1	21.2	0	0	-	-
340	2007/03/26	11:31	37.2122	136.6860	9.75	2.4	17.2	0	0	-	_
341	2007/03/26	11:58	37.2122	136.7320	13.58	3.6	17.5	0	0	0	_
341	2007/03/26	12:05	37.2183	136.7320	6.79	3.6	20.5	0	0	-	-
342	2007/03/26	12:05	37.2410	136.6862	10.25	2.6	11.6	0	0	-	_
343	2007/03/26	12:47	37.1605	136.6862	9.87	1.6	16.9	0	0		_
								_		-	_
345	2007/03/26	13:05	37.1992	136.6440	8.87	2.9	17.0	0	0		
346	2007/03/26	13:47	37.2703	136.6570	4.30	4.4	24.1	0	0	0	0
347	2007/03/26	14:42	37.1712	136.5305	2.51	3.5	21.3	0	0	-	-
348	2007/03/26	14:46	37.1653	136.5518	8.62	4.8	19.4	0	0	0	0
349	2007/03/26	15:25	37.2552	136.7163	9.24	3.4	21.6	0	0	-	-
350	2007/03/26	15:50	37.1208	136.5005	3.41	3.3	21.2	0	0	-	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			50 A 05 ##	観	測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
351	2007/03/26	16:41	37.2353	136.6785	8.12	3.5	19.8	0	0	0	-
352	2007/03/26	17:58	37.2325	136.7342	10.17	3.1	19.1	0	0	-	-
353	2007/03/26	18:02	37.2762	136.7007	5.91	4.6	24.0	0	0	0	0
354	2007/03/26	18:26	37.1935	136.6602	10.03	3.6	15.9	0	0	0	-
355	2007/03/26	18:35	37.1630	136.5608	8.44	3.6	18.6	0	0	0	0
356	2007/03/26	18:37	37.1607	136.5617	8.41	3.0	18.4	0	0	-	-
357	2007/03/26	19:26	37.2042	136.6857	9.71	2.8	16.3	0	0	-	-
358	2007/03/26	20:13	37.2383	136.7275	10.32	3.2	19.7	0	0	-	-
359	2007/03/26	21:04	37.1993	136.6122	6.89	3.6	18.4	0	0	0	-
360	2007/03/26	21:30	37.1863	136.6473	9.55	3.9	15.6	0	0	0	-
361	2007/03/26	21:42	37.2618	136.7047	6.96	3.9	22.4	0	0	0	0
362	2007/03/26	22:11	37.1868	136.5630	1.65	3.0	20.2	0	0	-	-
363	2007/03/26	22:36	37.2547	136.7982	12.15	3.3	22.4	0	0	-	-
364	2007/03/26	23:05	37.1600	136.5217	9.19	3.2	21.3	0	0	-	-
365	2007/03/26	23:55	37.2388	136.6703	8.28	3.4	20.4	0	0	-	-
366	2007/03/27	01:59	37.2947	136.7658	9.03	3.9	26.2	0	0	-	-
367	2007/03/27	02:51	37.1833	136.6605	11.10	2.5	14.8	0	0	-	-
368	2007/03/27	03:09	37.1737	136.6550	11.01	2.3	14.1	0	0	_	_
369	2007/03/27	06:48	37.1802	136.5483	5.44	3.6	20.7	0	0	0	0
370	2007/03/27	07:16	37.1143	136.5472	6.82	4.1	17.0	0	0	0	0
371	2007/03/27	07:15	37.1095	136.5505	4.34	3.1	16.6	0	0	-	_
372	2007/03/27	07:58	37.1105	136.5578	0.00	2.8	16.0	0	0	-	-
373	2007/03/27	08:32	37.1103	136.7315	10.96	2.9	15.6	0	0	_	_
374	2007/03/27	08:45	37.2905	136.7513	5.21	2.9	25.6	0	0		
375	2007/03/27	09:38	37.2903	136.6868	9.03	3.1	17.6	0	0	_	_
376	2007/03/27	09:42	37.2138	136.6877	6.24	3.5	22.5	0	0	_	_
377	2007/03/27	11:27	37.2007	136.6677	11.69	2.8	16.5	0	0	_	_
378		11:33	37.2017	136.6793	7.43	3.8	18.9	0	0	0	0
378	2007/03/27							0	0	0	0
	2007/03/27	12:28	37.2430	136.7492	10.63	3.8	20.3			-	-
380	2007/03/27	16:40	37.1768	136.6485	10.15	2.4	14.6	0	0	-	_
381	2007/03/27	20:11	37.2183	136.6840	10.12	3.3	17.9		_	-	-
382 383	2007/03/27	22:12	37.0967	136.6192	0.00 8.11	2.7 3.5	10.4	0	0	0	_
	2007/03/27		37.1767	136.6183			16.1				
384	2007/03/28	00:57	37.2510	136.7215	9.89	4.0	21.1	0	0	0	0
385	2007/03/28	08:08	37.2223	136.7088	13.29	4.9	18.0	0	0	0	0
386	2007/03/28	10:16	37.1887	136.6582	9.33	2.6	15.4	0	0	-	-
387	2007/03/28	10:51	37.1757	136.6118	10.18	4.6	16.3	0	0	-	0
388	2007/03/28	11:34	37.1738	136.6177	8.82	2.5	15.8	0	0		
389	2007/03/28	13:05	37.2820	136.6832	6.79	4.7	24.9	0	0	0	0
390	2007/03/28	14:36	37.2760	136.6782	6.97	3.5	24.3	0	0	0	
391	2007/03/28	19:34	37.2303	136.7328	10.02	2.5	18.8	0	0	-	-
392	2007/03/28	21:14	37.2340	136.6855	8.59	2.9	19.6	0	0	-	-
393	2007/03/28	21:16	37.1903	136.5823	6.10	3.8	19.3	0	0	0	0
394	2007/03/28	22:11	37.1912	136.7118	11.55	2.9	14.5	0	0	-	-
395	2007/03/28	23:54	37.2477	136.6823	7.06	3.2	21.1	0	0	-	-
396	2007/03/29	00:15	37.2507	136.7848	11.51	3.3	21.7	0	0	-	-
397	2007/03/29	03:17	37.1610	136.6705	10.55	3.2	12.2	0	0	0	-
398	2007/03/29	03:39	37.2243	136.7048	9.75	2.8	18.3	0	0	-	-
399	2007/03/29	04:32	37.2457	136.7000	7.96	3.4	20.7	0	0	-	-
400	2007/03/29	09:06	37.1838	136.6515	9.57	2.3	15.2	0	0	-	-

地震の諸元*(続き)

402 20 403 21 404 20 405 20 406 21 407 20 408 21 410 20 411 20 412 21 413 20 415 20 416 20 417 20 418 20 418 20 419 21 419 21 419 20 420 20	日付 2007/03/29 2007/03/29 2007/03/29 2007/03/29 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/41 2007/04/01	時刻 09:34 10:46 15:34 19:27 02:05 02:48 04:58 14:04 15:57 08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03 01:44	北緯 (*) 37.1868 37.2297 37.1782 37.1903 37.2265 37.2018 37.1112 37.3042 37.2447 37.2447 37.2397 37.1920 37.2397 37.1905 37.1905 37.1440	東経(**) 136.5962 136.6888 136.6275 136.6463 136.7278 136.5505 136.5598 136.7453 136.7453 136.7453 136.6482 136.6482 136.6612 136.6897 136.5962 136.8973	深さ (km) 2.68 8.31 10.83 10.83 11.39 9.71 0.67 8.31 9.83 13.47 6.17 9.98 6.35	M 2.3 3.8 3.5 2.7 3.5 2.7 3.5 2.7 3.1 4.4 3.2 2.7 3.3	震央距離 (km) 18.2 19.0 15.7 16.1 18.4 16.6 16.6 29.3 20.5 19.5 18.9	自由地盤地震観測点	2号R/B直下 地震観測点 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	鉛直アレーこここここここここここ	水平アレー (地中) - - - - - - - - - - - - - - - - - - -
402 200 403 20 404 20 405 20 406 20 407 20 408 20 409 20 411 20 411 20 412 20 415 20 416 20 417 20 418 20 418 20 418 20 418 20 418 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/29 2007/03/29 2007/03/29 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31	10:46 15:34 19:27 02:05 02:48 04:58 14:04 15:57 08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58	37.2297 37.1782 37.1903 37.2265 37.2018 37.1112 37.3042 37.2447 37.2347 37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1905	136.6888 136.6275 136.6463 136.7278 136.6653 136.5505 136.5998 136.7453 136.7598 136.6482 136.6482 136.6897 136.6897	8.31 10.83 10.83 11.39 9.71 0.67 8.31 9.83 13.47 6.17 9.98 6.35	3.8 3.5 2.7 3.5 2.7 3.2 3.7 3.1 4.4 3.2 2.7	19.0 15.7 16.1 18.4 16.6 16.6 29.3 20.5 19.5 18.9	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	O O	- - - - -
403 204 204 405 407 204 408 205 4000 205 408 205 4000 205 4000 205 4000 205 4000 205 4000 205 4000 205	2007/03/29 2007/03/29 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31	15:34 19:27 02:05 02:48 04:58 14:04 15:57 08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.1782 37.1903 37.2265 37.2018 37.1112 37.3042 37.2447 37.2347 37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136.6275 136.6463 136.7278 136.6653 136.5505 136.5598 136.7453 136.7453 136.6482 136.6612 136.6897 136.5962	10.83 10.83 11.39 9.71 0.67 8.31 9.83 13.47 6.17 9.98 6.35	3.5 2.7 3.5 2.7 3.2 3.7 3.1 4.4 3.2 2.7	15.7 16.1 18.4 16.6 16.6 29.3 20.5 19.5 18.9	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	O O	- - - - -
404 200 405 200 406 200 407 200 408 200 409 200 410 200 411 200 411 200 415 200 416 200 417 200 418 200 418 200 418 200 419 200 420 200	2007/03/29 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31	19:27 02:05 02:48 04:58 14:04 15:57 08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58	37.1903 37.2265 37.2018 37.1112 37.3042 37.2447 37.2347 37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136.6463 136.7278 136.6653 136.5505 136.5998 136.7453 136.7598 136.6482 136.6612 136.6897 136.5962	10.83 11.39 9.71 0.67 8.31 9.83 13.47 6.17 9.98 6.35	2.7 3.5 2.7 3.2 3.7 3.1 4.4 3.2 2.7	16.1 18.4 16.6 16.6 29.3 20.5 19.5 18.9 15.7	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0	- - - - 0	- - -
405 200 406 200 407 200 408 200 408 200 410 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 411 200 412 200 412 200	2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31	02:05 02:48 04:58 14:04 15:57 08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.2265 37.2018 37.1112 37.3042 37.2447 37.2347 37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136,7278 136,6653 136,5505 136,5998 136,7453 136,7598 136,6482 136,6612 136,6897 136,5962	9.71 0.67 8.31 9.83 13.47 6.17 9.98 6.35	3.5 2.7 3.2 3.7 3.1 4.4 3.2 2.7	18.4 16.6 16.6 29.3 20.5 19.5 18.9	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	- - - 0 - 0	- - -
406 20 407 20 408 20 409 20 410 20 411 20 412 20 413 20 414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31	02:48 04:58 14:04 15:57 08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.2018 37.1112 37.3042 37.2447 37.2347 37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136.6653 136.5505 136.5998 136.7453 136.7598 136.6482 136.6612 136.6897 136.5962	9.71 0.67 8.31 9.83 13.47 6.17 9.98 6.35	2.7 3.2 3.7 3.1 4.4 3.2 2.7	16.6 16.6 29.3 20.5 19.5 18.9	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	- - 0 - 0	- - -
407 20 408 20 409 20 410 20 411 20 412 20 413 20 414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/30 2007/03/30 2007/03/30 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31	04:58 14:04 15:57 08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.1112 37.3042 37.2447 37.2347 37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136.5505 136.5998 136.7453 136.7598 136.6482 136.6612 136.6897 136.5962	0.67 8.31 9.83 13.47 6.17 9.98 6.35	3.2 3.7 3.1 4.4 3.2 2.7	16.6 29.3 20.5 19.5 18.9 15.7	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	- 0 - 0	- - -
408 20 409 20 410 20 411 20 412 20 413 20 414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/30 2007/03/30 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01	14:04 15:57 08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.3042 37.2447 37.2347 37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136.5998 136.7453 136.7598 136.6482 136.6612 136.6897 136.5962	8.31 9.83 13.47 6.17 9.98 6.35	3.7 3.1 4.4 3.2 2.7	29.3 20.5 19.5 18.9 15.7	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	- O -	-
409 20 410 20 411 20 412 20 413 20 414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/30 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01	15:57 08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.2447 37.2347 37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136.7453 136.7598 136.6482 136.6612 136.6897 136.5962	9.83 13.47 6.17 9.98 6.35	3.1 4.4 3.2 2.7	20.5 19.5 18.9 15.7	0 0 0	0 0 0	- O -	-
410 20 411 20 412 20 413 20 414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20	2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01	08:09 10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.2347 37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136.7598 136.6482 136.6612 136.6897 136.5962	13.47 6.17 9.98 6.35	4.4 3.2 2.7	19.5 18.9 15.7	0 0	0 0	0 -	
411 20 412 20 413 20 414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01	10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136.6482 136.6612 136.6897 136.5962	6.17 9.98 6.35	3.2 2.7	18.9 15.7	0	0	-	O - -
411 20 412 20 413 20 414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01	10:27 13:17 15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.2195 37.1920 37.2397 37.1905 37.1628	136.6482 136.6612 136.6897 136.5962	6.17 9.98 6.35	3.2 2.7	18.9 15.7	0	0	-	-
412 20 413 20 414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01	15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.2397 37.1905 37.1628	136.6897 136.5962	9.98 6.35					-	-
413 20 414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01	15:34 20:32 22:37 23:58 00:03	37.2397 37.1905 37.1628	136.6897 136.5962	6.35						
414 20 415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/31 2007/03/31 2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01 2007/04/01	20:32 22:37 23:58 00:03	37.1905 37.1628	136.5962			20.1		0	_	-
415 20 416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/31 2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01 2007/04/01	22:37 23:58 00:03	37.1628			2.6	18.5	0	0	_	_
416 20 417 20 418 20 419 20 420 20	2007/03/31 2007/04/01 2007/04/01 2007/04/01	23:58 00:03			10.19	2.3	11.9	0	0	_	_
417 20 418 20 419 20 420 20	2007/04/01 2007/04/01 2007/04/01	00:03	07.1440	136.5983	8.68	2.8	14.7	0	0	_	_
418 20 419 20 420 20	2007/04/01		37.1548	136.5867	7.65	2.0	16.2	0	0	_	_
419 20 420 20	2007/04/01		37.1340	136.6980	9.26	3.0	19.9	0	0	_	_
420 20		10:25	37.2382	136.6980	3.20	3.4	20.9	0	0	-	_
										_	_
421 20		14:54	37.2367	136.7335	10.25	2.9	19.5	0	0	-	_
	2007/04/02	02:51	37.2105	136.6898	12.41	4.2	16.9	0	0	0	
	2007/04/02	08:01	37.2073	136.6468	6.99	4.1	17.7	0	0	0	0
	2007/04/02	14:33	37.2438	136.7423	10.30	3.0	20.4	0	0	-	-
	2007/04/02	17:25	37.2203	136.6478	5.05	3.2	19.0	0	0	0	-
	2007/04/02	21:28	37.2063	136.6407	8.10	2.9	17.9	0	0	-	-
	2007/04/05	15:14	37.0735	136.4387	8.33	4.3	25.7	0	0	0	0
	2007/04/06	15:18	37.2673	136.7902	11.68	4.3	23.6	0	0	0	0
	2007/04/06	21:42	37.0955	136.4252	6.82	4.7	27.1	0	0	0	0
429 20	2007/04/06	23:55	37.0922	136.4342	6.72	4.3	26.2	0	0	0	0
430 20	2007/04/10	00:55	37.1673	136.5450	7.47	3.2	20.0	0	0	-	-
431 20	2007/04/10	21:19	37.1478	136.5823	9.20	2.9	16.1	0	0	-	-
432 20	2007/04/11	22:11	37.0742	136.4268	8.20	4.3	26.7	0	0	0	0
433 20	2007/04/12	16:24	37.2248	136.7413	10.01	3.0	18.2	0	0	-	-
434 20	2007/04/13	01:06	37.2300	136.6870	8.17	3.3	19.1	0	0	-	-
435 20	2007/04/13	09:02	37.1687	136.5165	0.00	3.7	22.2	0	0	0	0
436 20	2007/04/14	10:25	37.1790	136.6102	9.82	2.9	16.7	0	0	-	-
437 20	2007/04/14	18:19	37.1587	136.6808	11.24	3.0	11.6	0	0	-	-
438 20	2007/04/16	15:29	37.1802	136.5553	0.47	4.0	20.2	0	0	0	0
439 20	2007/04/26	11:30	37.2342	136.7443	10.90	3.9	19.3	0	0	0	0
440 20	2007/05/02	20:44	37.3307	136.7628	6.59	4.7	30.1	0	0	0	0
441 20	2007/05/04	14:08	37.1908	136.6578	10.28	3.1	15.7	0	0	-	-
442 20	2007/05/05	18:22	37.1608	136.6712	11.28	2.9	12.1	0	0	0	-
443 20	2007/05/07	02:13	37.2748	136.7637	8.95	3.4	24.0	0	0	-	-
444 20	2007/05/11	02:12	37.1185	136.3117	10.56	4.5	37.4	0	0	0	0
	2007/05/12	13:42	37.1683	136.5023	5.78	3.8	23.2	0	0	0	0
	2007/05/13	03:01	37.1762	136.6095	10.18	2.9	16.5	0	0	-	-
	2007/06/08	03:17	37.2245	136.6762	7.75	3.4	18.7	0	0	0	0
	2007/06/11	03:45	37.2442	136.6547	7.70	5.0	21.3	0	0	0	0
	2007/06/22	03:34	36.8780	136.6677	7.50	4.6	21.0	0	0	0	0
	2007/06/22	16:47	36.8777	136.6648	6.33	3.0	21.1	0	0	-	

地震の諸元*(続き)

			震源情	報				観	測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
451	2007/06/26	20:04	36.8768	136.6748	7.84	3.4	20.9	0	0	0	-
452	2007/07/09	16:00	37.3243	136.7580	10.04	4.2	29.4	0	0	0	-
453	2007/07/16	10:13	37.5568	138.6095	16.75	6.8	175.8	0	0	0	0
454	2007/07/16	15:37	37.5040	138.6445	22.53	5.8	177.0	0	0	0	0
455	2007/07/16	23:17	36.8660	135.1045	373.83	6.7	146.1	0	0	-	-
456	2007/07/17	10:58	37.1837	136.5212	0.00	3.5	22.8	0	0	0	-
457	2007/07/20	08:58	37.0372	136.4387	9.29	4.1	25.8	0	0	-	-
458	2007/07/28	06:30	37.1578	136.5498	8.19	3.3	19.1	0	0	-	-
459	2007/08/02	16:03	37.1735	136.6245	10.55	3.1	15.5	0	0	-	-
460	2007/08/16	18:52	37.0703	136.7162	2.50	0.7	1.4	0	0	0	-
461	2007/09/20	20:05	37.1485	136.4970	8.94	3.9	22.6	0	0	0	0
462	2007/12/18	02:53	37.2365	136.7477	9.22	3.9	19.6	0	0	0	-
463	2008/01/22	16:20	37.3202	136.7693	11.70	4.0	29.0	0	0	-	-
464	2008/01/22	16:22	37.3178	136.7792	11.05	3.6	28.9	0	0	-	-
465	2008/01/26	04:33	37.3188	136.7733	11.30	4.8	28.9	0	0	0	0
466	2008/02/05	12:52	37.1827	136.6557	10.60	2.8	14.9	0	0	-	-
467	2008/03/17	07:00	37.0693	136.2100	7.06	4.5	46.0	0	0	0	0
468	2008/03/20	00:05	37.1612	136.5595	9.94	3.3	18.6	0	0	-	-
469	2008/04/16	18:46	37.1178	136.4163	8.24	4.1	28.3	0	0	0	-
470	2008/04/29	06:58	37.2325	136,7308	10.91	3.8	19.1	0	0	0	0
471	2008/05/02	05:46	37.2347	136.6207	3.78	4.0	21.5	0	0	0	0
472	2008/06/14	08:43	39.0298	140.8807	7.77	7.2	425.1	0	0	-	-
473	2008/06/28	11:36	37.1858	136.6510	10.65	3.0	15.4	0	0	-	-
474	2008/07/15	10:44	37.1452	136.5930	9.82	3.1	15.1	0	0	0	_
475	2008/07/15	14:41	37.1470	136.5913	10.35	3.9	15.4	0	0	0	0
476	2008/07/27	10:53	37.0998	136.8142	2.08	3.2	8.9	0	0	0	0
477	2009/02/18	06:47	35.6620	136.3145	9.46	5.2	159.6	0	0	-	-
478	2009/05/23	05:15	37.1438	136.5355	10.91	3.9	19.3	0	0	0	0
479	2009/05/28	03:54	37.0748	136.2228	9.94	3.4	44.8	0	0	-	-
480	2009/08/11	05:07	34.7862	138.4993	23.32	6.5	298.8	0	0	0	0
481	2010/02/07	19:33	37.3620	136.9582	10.53	4.0	39.2	0	0	-	-
482	2010/08/10	03:51	37.3170	136.7687	10.63	2.9	28.7	0	0	-	-
483	2010/10/03	09:26	37.1383	138.4177	22.36	4.7	150.6	0	0	-	-
484	2010/10/31	06:58	36.9732	136.7580	9.21	2.3	10.1	0	0	_	_
485	2011/02/27	05:38	36.1563	137.4547	4.34	5.5	119.7	0	0	0	0
486	2011/03/12	03:59	36.9860	138.5978	8.38	6.7	166.7	0	0	0	0
487	2011/03/15	22:31	35.3095	138.7145	14.31	6.4	264.1	0	0	-	-
488	2011/03/16	03:33	35.9787	137.3083	7.00	4.0	130.9	0	0	-	-
489	2011/03/21	13:15	36.2480	137.5852	3.31	4.8	118.4	0	0	-	-
490	2011/06/30	08:16	36.1885	137.9547	4.30	5.4	146.4	0	0	_	_
491	2011/08/01	23:58	34.7070	138.5488	23.03	6.2	308.7	0	0	-	-
492	2011/10/05	18:59	36.5328	137.6502	0.68	5.4	101.1	0	0	-	-
493	2011/10/05	19:06	36.5488	137.6473	0.00	5.2	99.9	0	0	-	-
494	2011/12/08	01:12	37.5777	137.3338	9.82	3.9	78.7	0	0	-	-
495	2012/02/08	21:01	37.8653	138.1708	13.62	5.7	155.9	0	0	0	0
495	2012/02/08	15:31	37.4238	137.0007	12.85	4.0	47.1	0	0	-	-
490	2012/03/28	15:57	37.4238	136.5583	9.50	3.6	18.7	0	0	0	_
498	2012/11/10	01:58	36.7340	136.7850	12.93	4.2	36.6	0	0	0	0
499	2013/04/04	12:56	37.1630	136.7830	9.92	2.8	12.2	0	0	0	-
500	2013/09/07	05:28	36.9935	136,7050	8.87	2.3	7.7	0	0	-	_
500	2013/10/14	00:28	30.9933	130.7000	0.87	2.3	1.1				

地震の諸元*(続き)

			震源情	報				観]測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
501	2014/09/27	00:35	37.2377	136.6780	8.30	4.1	20.1	0	0	0	0
502	2014/11/16	17:37	37.2093	136.7325	10.10	3.1	16.5	0	0	-	-
503	2014/11/22	22:08	36.6928	137.8910	4.59	6.7	111.5	0	0	0	0
504	2015/01/12	18:09	37.0672	136.5980	10.36	2.8	11.5	0	0	-	-
505	2015/02/01	00:42	37.2618	137.1442	14.84	4.4	43.3	0	0	0	0
506	2015/04/21	05:15	36.9450	136.7195	7.58	3.1	12.9	0	0	0	0
507	2015/05/28	10:41	37.0725	136.7092	5.87	1.2	2.0	0	0	-	-
508	2016/06/25	13:51	36.8182	137.8323	0.00	4.8	102.1	0	-	-	-
509	2016/06/27	13:35	37.5667	138.0993	26.98	4.5	134.0	0	-	-	-
510	2016/06/27	13:36	37.5678	138.1062	26.40	4.6	134.6	0	-	-	-
511	2016/07/01	08:04	36.8227	137.8457	0.00	4.6	103.1	0	0	-	-
512	2016/08/20	08:14	37.2592	136.6910	8.17	3.9	22.2	0	0	0	-
513	2016/10/21	14:07	35,3805	133.8562	10.61	6.6	318.4	0	0	-	-
514	2017/04/01	19:43	37.3132	136.7688	5.11	3.6	28.3	0	0	-	-
515	2017/06/25	07:02	35.8680	137.5865	6.66	5.6	153.2	0	0	0	0
516	2017/11/09	11:38	37.1642	136.9295	15.85	3.5	21.4	0	0	-	-
517	2017/11/09	12:23	37.1645	136.9287	15.72	3.7	21.3	0	0	0	0
518	2017/12/31	02:56	37.0820	136.7733	9.10	1.9	4.8	0	0	-	-
519	2018/01/05	11:02	36.8712	136.9803	13.65	4.0	30.9	0	0	0	0
520	2018/03/06	01:26	36.4650	136.2205	14.72	3.7	80.1	0	0	-	_
521	2018/03/06	01:30	36.4638	136.2178	16.78	3.5	80.3	0	0	_	_
522	2018/06/18	07:58	34.8443	135.6217	12.98	6.1	265.4	0	0	_	_
523	2018/09/29	05:22	36.9305	136.7102	5.60	2.1	14.5	0	0	_	_
524	2019/03/25	18:27	37.3553	136.8557	5.72	2.9	34.6	0	0	_	_
525	2019/06/18	22:22	38,6080	139.4793	13.99	6.7	297.0	0	0	_	_
526	2019/08/27	23:08	37.4582	137.2507	10.61	2.6	64.1	0	0	_	_
527	2019/08/27	23:19	37.4597	137.2500	10.76	2.8	64.1	0	0	_	
528	2019/08/27	23:58	37.4585	137.2482	10.70	3.8	63.9	0	0	_	_
529	2020/03/13	02:18	37.4363	136.8245	12.33	5.5	25.8	0	0	0	0
530	2020/03/13	05:00	37.2677	136.8245	12.33	4.0	24.2	0	0	0	0
531	2020/04/06	19:16	36.7667	137.8795	5.48	4.0	107.8	0	0	0	0
532		13:44			2.74	5.5	124.8	0	-	_	_
532	2020/04/23	13:44	36.2263 36.2272	137.6623 137.6540	1.10	4.6	124.8	0			-
									_	_	_
534	2020/04/23	13:57	36.2362	137.6500	4.60	5.0	123.2	0		-	_
535 536	2020/04/26	02:22 13:12	36.2532 36.2842	137.6378 137.6287	6.06 2.50	5.0 5.4	121.1 118.0	0	0	_	_
536	2020/05/19	02:49	36.2842	137.6287	8.50	4.6	68.0	0	0	0	0
537	2020/09/02	02:49	36.4500	136.7873	7.11	5.0	115.4	0	0	_	_
538	2020/09/04		36.1153	136.1893	10.68	3.0	14.7	0	0	0	-
540		21:06					1	0	0	0	_
	2021/03/27	17:01	36.8072	136.8510	10.31	2.9	30.2			U	
541	2021/05/14	05:23	37.4655	137.1898	11.80	3.0	60.9	0	0	_	-
542	2021/05/30	14:24	37.4633	137.1915	12.22	3.1	60.8	0			-
543	2021/06/03	10:31	37.2493	137.1605	15.32	4.1	43.8	0	0	0	0
544	2021/06/26	01:24	37.5097	137.2358	13.53	4.1	67.2	0	0	0	0
545	2021/07/11	09:16	37.5048	137.2700	12.91	3.9	68.9	0	0	-	-
546	2021/08/14	22:38	37.5088	137.2230	13.50	4.2	66.4	0	0	-	-
547	2021/08/16	05:03	35.4510	136.3343	13.00	4.6	182.1	0	0	-	-
548	2021/08/16	08:17	35.4552	136.3303	13.33	4.4	181.7	0	0	-	-
549	2021/09/07	14:07	37.5130	137.2275	13.26	4.2	67.0	0	0	-	-
550	2021/09/16	18:42	37.5053	137.3008	13.12	5.1	70.9	0	0	0	0

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			50 A 05 ##	勧	測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
551	2021/09/19	17:18	36.3455	137.6247	0.00	5.3	112.9	0	0	-	-
552	2021/10/03	11:10	37.5110	137.2302	13.24	4.3	67.0	0	0	0	0
553	2021/10/03	14:43	37.5188	137.2402	13.05	3.8	68.2	0	0	-	-
554	2021/10/22	21:51	36.6663	136.7325	14.79	3.5	43.8	0	0	-	-
555	2022/03/08	01:58	37.5248	137.2372	13.51	4.8	68.6	0	0	0	0
556	2022/04/04	10:26	37.5172	137.2262	13.92	4.3	67.3	0	0	0	-
557	2022/04/04	10:28	37.5190	137.2155	13.07	4.0	66.8	0	0	-	-
558	2022/04/08	22:04	37.5115	137.2827	13.32	4.2	70.2	0	-	-	-
559	2022/05/20	19:58	37.5188	137.3170	13.59	4.1	73.0	0	0	-	-
560	2022/06/19	15:08	37.5153	137.2763	13.14	5.4	70.1	0	0	0	0
561	2022/06/20	10:31	37.5220	137.3220	13.86	5.0	73.5	0	0	0	0
562	2022/06/20	14:50	37.5260	137.3147	13.79	4.3	73.4	0	0	0	0
563	2022/06/21	10:42	37.5135	137.2638	12.40	4.1	69.2	0	0	-	-
564	2022/11/30	17:07	37.4537	137.1437	13.65	4.4	57.2	0	0	0	-
565	2023/01/06	13:44	37.5065	137.2743	13.42	4.5	69.3	0	0	0	0
566	2023/05/05	14:42	37.5390	137.3045	12.14	6.5	73.8	0	ō	0	0
567	2023/05/05	14:53	37.5257	137.2218	12.81	5.0	67.7	0	Ō	0	0
568	2023/05/05	21:58	37.5263	137.2355	13.70	5.9	68.6	0	0	0	0
569	2023/05/05	23:18	37.5048	137.2138	13.78	4.3	65.5	0	0	0	0
570	2023/05/09	05:14	37.5208	137.3103	14.52	4.7	72.7	0	0	0	0
571	2023/05/09	05:16	37.5262	137.3173	13.86	4.4	73.6	0	0	0	0
572	2023/05/10	07:14	37.6010	137.2857	12.34	4.9	77.8	0	0	0	0
573	2024/01/01	16:06	37.5105	137.2463	11.79	5.5	67.9	0	0	0	0
574	2024/01/01	16:10	37.4962	137.2705	15.86	7.6	68.3	0	0	0	0
575	2024/01/01	16:12	37.4902	136.6583	9.23	5.7	12.1	0	0	0	0
576	2024/01/01	16:15	37.1330	136.8667	6.00	4.8	32.2	0	0	-	-
577	2024/01/01	16:18	37.0887	136.7280	15.96	4.0	3.1	0	0	-	_
578	2024/01/01	16:18	37.0887	136.7280	11.29	6.1	17.4	0	0	0	0
579								0	0	-	-
	2024/01/01	16:20	37.1958	136.8805	6.93	4.1	20.3			-	_
580	2024/01/01	16:21	37.2950 37.4702	136.9295	9.72	4.2	31.6	0	0	-	-
581	2024/01/01	16:25		137.0998	17.82	4.1	56.2	_			-
582 583	2024/01/01	16:28 16:29	37.2275	137.0418	2.00	4.5	33.6 59.8	0	0	0	0
	2024/01/01		37.5130	137.0938	10.40	4.7					_
584	2024/01/01	16:30	37.3973	137.1872	8.07	3.7	55.4	0	0	-	-
585	2024/01/01	16:32	37.2968	136.8347	11.88	4.1	27.9	0	0	-	-
586	2024/01/01	16:32	37.3223	136.9730	12.74	4.7	36.3	0	0	-	0
587	2024/01/01	16:33	37.3490	137.0397	13.74	4.0	42.4	0	0		
588	2024/01/01	16:33	37.1977	136.6392	1.81	4.3	17.1	0	0	0	0
589	2024/01/01	16:37	37.2653	136.8708	13.88	4.6	26.1	0	0	0	0
590	2024/01/01	16:38	37.1427	136.6755	5.31	3.4	10.2	0	0	0	0
591	2024/01/01	16:39	37.5497	137.4418	13.08	5.2	83.4	0	0	0	0
592	2024/01/01	16:40	37.2417	136.8237	11.67	4.1	21.8	0	0	0	0
593	2024/01/01	16:41	37.2117	136.7280	9.09	3.6	16.7	0	0	0	-
594	2024/01/01	16:42	37.2327	136.8545	11.28	3.9	22.2	0	0	0	0
595	2024/01/01	16:42	37.4475	137.1913	11.59	5.0	59.5	0	0	0	0
596	2024/01/01	16:46	37.2483	136.7598	0.00	3.9	21.0	0	0	0	0
597	2024/01/01	16:48	37.1340	136.8502	10.23	2.9	13.7	0	0	0	-
598	2024/01/01	16:48	37.2518	136.8443	12.86	4.9	23.6	0	0	0	0
599	2024/01/01	16:51	37.3487	137.0517	15.08	4.3	43.1	0	0	0	-
600	2024/01/01	16:52	37.4715	137.0868	6.19	4.0	55.7	0	0	0	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			æ + nc+«	観]測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
601	2024/01/01	16:53	37.1133	136.7058	8.70	3.8	6.1	0	0	0	-
602	2024/01/01	16:55	37.2747	136.7240	6.08	4.1	23.7	0	0	0	0
603	2024/01/01	16:56	37.2622	136.8567	13.78	5.8	25.2	0	0	0	0
604	2024/01/01	16:57	37.5985	137.2368	11.43	4.5	74.9	0	0	0	0
605	2024/01/01	17:00	37.2935	136.8078	6.00	3.6	26.8	0	0	-	-
606	2024/01/01	17:07	37.1102	136.6108	0.41	5.3	11.7	0	0	0	0
607	2024/01/01	17:10	37.3957	137.1028	10.98	4.0	50.0	0	0	-	-
608	2024/01/01	17:13	37.2195	136.6793	6.50	3.8	18.1	0	0	0	-
609	2024/01/01	17:14	37.3588	136.8715	8.37	3.9	35.5	0	0	-	-
610	2024/01/01	17:14	37.1277	136.6672	0.00	3.1	9.1	0	0	0	-
611	2024/01/01	17:15	37.2075	136.7757	9.83	3.4	16.9	0	0	-	-
612	2024/01/01	17:18	37.1882	136.8438	10.10	4.1	17.6	0	0	0	0
613	2024/01/01	17:19	37.3342	137.0620	13.74	3.7	42.5	0	0	-	-
614	2024/01/01	17:21	37.1695	136.7023	3.18	3.5	12.3	0	0	0	0
615	2024/01/01	17:23	37.2830	136.8080	12.62	4.3	25.7	0	0	0	0
616	2024/01/01	17:23	37.1643	136.7137	1.64	3.6	11.5	0	0	0	-
617	2024/01/01	17:24	37.1982	136.8345	15.51	4.0	18.0	0	0	0	0
618	2024/01/01	17:24	37.4978	137.3008	9.40	4.1	70.3	0	0	-	-
619	2024/01/01	17:26	37.1197	136.6278	1.34	3.6	11.0	0	0	0	0
620	2024/01/01	17:27	37.6123	137.3720	14.72	4.2	83.8	0	0	-	-
621	2024/01/01	17:29	37.6317	137.5370	16.30	4.5	95.8	0	0	0	0
622	2024/01/01	17:30	37.1962	136.8180	14.50	4.1	17.1	0	0	0	0
623	2024/01/01	17:36	37.1830	136.6945	5.35	3.7	13.9	0	0	0	-
624	2024/01/01	17:40	37.6428	137.3547	9.97	4.1	85.3	0	0	0	_
625	2024/01/01	17:44	37.1408	136.6637	5.60	3.4	10.5	0	0	0	0
626	2024/01/01	17:47	37.4447	137.1318	6.92	3.2	55.7	0	0	-	-
627	2024/01/01	17:50	37.1917	136.8927	12.30	2.9	20.7	0	0	-	_
628	2024/01/01	17:51	37.1142	136.6610	8.20	3.3	8.3	0	0	0	_
629	2024/01/01	17:53	37.2950	136.8268	11.30	3.7	27.5	0	0	_	_
630	2024/01/01	17:58	37.2303	136.7300	7.88	3.7	18.8	0	0	0	0
631	2024/01/01	17:58	37.1405	136.6798	10.26	3.4	9.8	0	0	0	0
632	2024/01/01	17:59	37.1403	136.6865	6.15	3.5	25.6	0	0	-	
633	2024/01/01	18:01	37.1270	136.6822	6.36	3.6	8.3	0	0	0	0
634	2024/01/01	18:03	37.5928	137.4077	13.64	5.5	84.4	0	0	0	0
635	2024/01/01	18:08	37.1315	136.6603	3.40	2.8	9.8	0	0	-	-
636	2024/01/01	18:08	37.1313	137.3827	13.53	5.8	81.7	0	0	0	0
637	2024/01/01	18:12	37.1972	136.7703	8.46	2.7	15.6	0	0	-	-
638	2024/01/01	18:14	37.1972	137.2412	12.58	4.4	65.4	0	0	_	_
639	2024/01/01	18:21	37.4632	136.7812	5.38	4.4	17.8	0	0		
640	2024/01/01	18:23	37.5023	137.2935	9.32	4.5	70.2	0	0	0	_
641	2024/01/01	18:23	37.5522	137.2935	11.54	4.5	70.2	0	0	0	0
642	2024/01/01	18:33	37.5522	137.3728	4.30	3.9	54.5	0	0	-	-
643	2024/01/01	18:36	37.4252	136.6727	10.08	3.9	12.6	0	0	0	_
644	2024/01/01	18:36	37.1637	136.7037	12.85	3.3	32.2	0	0		
645	2024/01/01	18:37	37.1908	136.6828	3.91	2.7	14.9	0	0		
646	2024/01/01	18:37	37.1908	136.6473	6.26	4.8	8.7	0	0	0	0
647	2024/01/01	18:39	37.1067	136.9458	8.00	4.8	43.9	0	0	0	0
648	2024/01/01	18:56	37.4150	136.7487	1.72	3.1	10.6	0	0	-	-
649					7.00	2.7		0	0	-	-
	2024/01/01	19:03	37.1853	136.7807			14.6			_	_
650	2024/01/01	19:10	37.1485	136.7590	2.16	2.7	10.1	0	0	0	

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			Ø + 05±#	観]測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
651	2024/01/01	19:10	37.2162	136.8530	11.98	3.7	20.6	0	0	-	-
652	2024/01/01	19:14	37.1843	136.7150	9.79	3.4	13.7	0	0	0	-
653	2024/01/01	19:21	37.2098	136.6925	4.63	3.5	16.8	0	0	0	0
654	2024/01/01	19:22	37.2638	136.7492	9.07	2.9	22.6	0	0	-	-
655	2024/01/01	19:25	37.4573	137.1983	12.89	4.3	60.7	0	0	0	-
656	2024/01/01	19:29	37.1808	136.6885	5.70	4.0	13.7	0	0	0	0
657	2024/01/01	19:31	37.3755	137.0842	11.65	3.4	47.2	0	0	-	-
658	2024/01/01	19:38	37.1762	136.6903	5.05	3.1	13.2	0	0	-	-
659	2024/01/01	19:38	37.3030	136.8777	8.99	3.7	30.0	0	0	-	-
660	2024/01/01	19:42	37.2263	136.7365	9.19	3.3	18.4	0	0	-	-
661	2024/01/01	19:45	37.1667	136.7007	5.64	3.4	12.0	0	0	0	-
662	2024/01/01	19:47	37.1695	136.6417	10.18	2.8	14.2	0	0	-	-
663	2024/01/01	19:48	37.3325	136.7878	8.99	3.3	30.6	0	0	-	-
664	2024/01/01	19:49	37.1330	136.6215	9.25	3.8	12.3	0	0	0	0
665	2024/01/01	19:50	37.2227	136.7272	10.09	3.4	18.0	0	0	-	-
666	2024/01/01	19:58	37.1923	136.7312	3.47	2.8	14.6	0	0	-	-
667	2024/01/01	20:00	37.1703	136.8407	11.76	3.7	15.8	0	0	0	0
668	2024/01/01	20:03	37.1608	136.6877	8.40	3.0	11.6	0	0	-	-
669	2024/01/01	20:13	37.2008	136.6885	7.80	3.0	15.9	0	0	-	-
670	2024/01/01	20:15	37.2032	136.6930	4.12	3.3	16.1	0	0	0	0
671	2024/01/01	20:25	37.3325	136.9742	13.27	3.4	37.3	0	0	-	-
672	2024/01/01	20:27	37.0763	136.7415	12.02	3.8	2.2	0	0	0	0
673	2024/01/01	20:29	37.4252	137.1587	12.20	3.3	55.7	0	0	-	-
674	2024/01/01	20:35	37.1555	136.7443	3.79	4.1	10.6	0	0	0	0
675	2024/01/01	20:35	37.1548	136.7582	1.64	4.5	10.8	0	0	0	0
676	2024/01/01	20:38	37.4602	137.2157	13.91	2.8	62.0	0	0	-	-
677	2024/01/01	20:46	37.1235	136.6572	0.00	2.1	9.3	0	0	-	-
678	2024/01/01	20:47	37.0748	136.6178	1.81	3.0	9.8	0	0	0	-
679	2024/01/01	20:47	37.4090	137.1335	11.33	3.4	52.9	0	0	-	-
680	2024/01/01	20:48	37.1545	136.7002	12.28	3.0	10.7	0	0	0	-
681	2024/01/01	20:49	37.2293	136.7290	8.98	3.2	18.7	0	0	-	-
682	2024/01/01	20:49	37.1847	136.8250	10.92	3.5	16.3	0	0	0	-
683	2024/01/01	20:54	37.2445	136.7002	8.11	3.6	20.5	0	0	-	-
684	2024/01/01	20:55	37.4150	136.9790	4.14	2.8	45.2	0	0	-	-
685	2024/01/01	21:00	37.1122	136.6622	3.83	3.1	8.1	0	0	0	0
686	2024/01/01	21:00	37.1630	136.7867	11.44	2.8	12.5	0	0	-	-
687	2024/01/01	21:00	37.1828	136.7623	2.34	3.1	13.9	0	0	-	-
688	2024/01/01	21:19	37.3208	136.7382	8.62	3.5	28.9	0	0	-	-
689	2024/01/01	21:20	37.2062	136.7175	3.23	3.3	16.2	0	0	-	-
690	2024/01/01	21:29	37.3603	136.8422	8.25	3.3	34.8	0	0	-	-
691	2024/01/01	21:29	37.0808	136.6138	12.49	3.3	10.3	0	0	0	-
692	2024/01/01	21:31	37.2995	136.8047	16.43	3.4	27.4	0	0	-	-
693	2024/01/01	21:36	37.2687	136.7782	8.89	3.1	23.5	0	0	-	-
694	2024/01/01	21:36	37.3455	136.9650	12.03	3.5	38.0	0	0	-	-
695	2024/01/01	21:41	37.1208	136.6805	2.18	3.8	7.8	0	0	0	0
696	2024/01/01	21:42	37.1307	136.6805	6.23	3.0	8.8	0	0	0	-
697	2024/01/01	21:53	37.1237	136.6375	14.37	3.3	10.6	0	0	0	0
698	2024/01/01	21:54	37.1610	136.7087	4.56	3.3	11.2	0	0	-	-
699	2024/01/01	21:54	37.1145	136.6338	1.60	4.2	10.2	0	0	0	0
700	2024/01/01	22:03	37.3247	136.9382	12.65	4.2	34.8	0	0	0	0

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			50 A 05 ##	街	測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
701	2024/01/01	22:07	37.1248	136.6235	5.20	3.3	11.6	0	0	0	-
702	2024/01/01	22:08	37.2127	136.7663	0.00	3.7	17.2	0	0	0	0
703	2024/01/01	22:09	37.0627	136.7457	6.39	2.5	1.7	0	0	0	0
704	2024/01/01	22:10	37.1788	136.7278	10.53	3.1	13.1	0	0	0	-
705	2024/01/01	22:10	37.3975	137.0630	9.42	4.4	47.8	0	0	0	0
706	2024/01/01	22:11	37.1333	136.6995	1.71	3.1	8.4	0	0	0	0
707	2024/01/01	22:28	37.1195	136.6525	9.44	3.8	9.3	0	0	0	0
708	2024/01/01	22:29	37.2472	136.8172	10.75	3.4	22.2	0	0	-	-
709	2024/01/01	22:38	37.1378	136.6738	11.11	2.7	9.8	0	0	-	-
710	2024/01/01	22:48	37.2413	136.7780	5.79	3.2	20.5	0	0	-	-
711	2024/01/01	22:48	37.2148	136.7255	2.92	3.8	17.1	0	0	-	-
712	2024/01/01	22:56	37.2037	136.7525	0.00	3.6	16.0	0	0	0	-
713	2024/01/01	23:00	37.3035	136.8810	12.87	3.9	30.2	0	0	0	0
714	2024/01/01	23:01	37.1393	136.6508	1.19	3.1	11.0	0	0	0	0
715	2024/01/01	23:21	37.1387	136.6430	2.84	3.2	11.4	0	Ö	0	0
716	2024/01/01	23:30	37.1983	136.6910	5.72	4.3	15.6	0	0	0	0
717	2024/01/01	23:31	37.2308	136.6818	6.90	3.6	19.3	0	Ō	-	-
718	2024/01/01	23:35	37.1800	136.8178	10.49	3.0	15.5	0	0	-	_
719	2024/01/02	00:10	37.1683	136.7515	4.46	2.9	12.1	0	0	_	_
720	2024/01/02	00:10	37.1862	136.7110	4.93	3.3	14.0	0	0	0	0
721	2024/01/02	00:11	37.2117	136.6073	0.43	3.9	19.8	0	0	0	_
722	2024/01/02	00:47	37.1158	136.6912	5.30	2.0	6.9	0	0	-	_
723	2024/01/02	00:52	37.1135	136.6238	6.95	3.5	11.5	0	0	0	0
724	2024/01/02	00:53	37.1233	136.6818	8.12	3.1	14.8	0	0	0	
725	2024/01/02	01:00	37.1202	136.6912	7.02	2.8	7.3	0	0	0	_
726	2024/01/02	01:42	37.7680	137.6190	14.92	4.1	111.4	0	0	-	_
727	2024/01/02	01:55	37.7680	137.0190	10.33	4.1	46.0	0	0	0	0
728	2024/01/02	02:00	37.1847	136.6842	9.45	3.8	14.3	0	0	0	0
								0	0	0	-
729	2024/01/02	02:07	37.1812	136.7377	5.74	3.2	13.4			-	_
730 731	2024/01/02	02:26	37.1795	136.7413	0.00	2.9	13.2	0	0	0	0
	2024/01/02	02:33	37.6372	137.4265	11.46	4.6	89.1	_			_
732 733	2024/01/02	02:52	37.2193	136.7402	4.53 6.62	4.2 3.9	17.6	0	0	0	-
	2024/01/02		37.2468	136.6927							
734	2024/01/02	03:06	37.1297	136.6645	6.49	2.7	9.4	0	0	0	-
735	2024/01/02	03:10	37.1382	136.7078	5.21	2.9	8.8	0	0	0	-
736	2024/01/02	03:17	37.0918	136.5863	1.12	3.1	13.0	0	0	-	-
737	2024/01/02	03:22	37.1600	136.6770	7.03	2.7	11.9	0	0	0	-
738	2024/01/02	03:23	37.1960	136.7530	10.25	3.1	15.2	0	0	0	0
739	2024/01/02	03:29	37.1440	136.7443	1.54	3.9	9.4	0	0	0	0
740	2024/01/02	03:32	37.1687	136.6802	6.89	3.0	12.7	0	0	0	-
741	2024/01/02	03:41	37.0972	136.6442	8.81	2.2	8.4	0	0	-	-
742	2024/01/02	03:42	37.1625	136.6828	5.16	2.1	11.9	0	0	-	-
743	2024/01/02	03:47	36.9637	136.7522	9.01	3.9	11.0	0	0	0	0
744	2024/01/02	03:57	37.1515	136.6917	5.96	3.0	10.5	0	0	0	-
745	2024/01/02	04:01	37.1612	136.6513	15.36	2.5	13.0	0	0	-	-
746	2024/01/02	04:02	37.1182	136.7073	0.00	2.7	6.6	0	0	-	-
747	2024/01/02	04:02	37.3150	136.8282	11.44	4.0	29.6	0	0	-	-
748	2024/01/02	04:24	37.1217	136.6740	5.67	2.9	8.2	0	0	-	-
749	2024/01/02	04:24	37.1595	136.8240	12.28	3.0	14.0	0	0	-	-
750	2024/01/02	04:27	37.0718	136.5753	8.91	4.7	13.5	0	0	0	0

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			50 A 05 ##	観	測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
751	2024/01/02	04:42	37.2572	136.6767	12.17	4.9	22.2	0	0	0	0
752	2024/01/02	05:18	37.1225	136.6843	6.19	3.5	7.8	0	0	0	0
753	2024/01/02	05:18	37.2482	136.8287	10.85	3.5	22.7	0	0	-	-
754	2024/01/02	05:19	37.1820	136.6773	1.48	2.4	14.1	0	0	-	-
755	2024/01/02	05:21	37.1672	136.6650	10.88	3.9	13.0	0	0	0	-
756	2024/01/02	05:22	37.1210	136.7000	1.93	2.3	7.1	0	0	-	-
757	2024/01/02	05:23	37.2025	136.7365	4.04	2.0	15.8	0	0	-	-
758	2024/01/02	05:52	37.2208	136.7513	12.22	2.2	17.9	0	0	-	-
759	2024/01/02	05:53	37.0808	136.6688	12.59	2.2	5.6	0	0	0	0
760	2024/01/02	06:33	37.1795	136.6998	10.31	3.1	13.4	0	0	0	-
761	2024/01/02	06:34	37.3503	136.9065	11.71	4.2	35.9	0	0	-	-
762	2024/01/02	07:13	37.1673	136,7072	3.83	3.1	11.9	0	0	0	0
763	2024/01/02	07:13	37.3215	136.9240	10.93	4.5	33.8	0	0	0	0
764	2024/01/02	07:37	37.4898	137.2800	12.29	3.9	68.4	0	0	-	-
765	2024/01/02	07:37	37.4992	137.2777	12.66	4.2	69.0	0	0	-	-
766	2024/01/02	07:40	37.2000	136.6872	5.23	3.6	15.8	0	0	0	0
767	2024/01/02	07:51	37.1275	136.6783	9.70	2.7	8.6	0	0	-	-
768	2024/01/02	08:35	37.1857	136.7445	0.00	3.3	14.0	0	0	0	_
769	2024/01/02	08:54	37.1098	136.6142	6.09	3.4	11.4	0	0	-	_
770	2024/01/02	09:01	37.1307	136.6503	7.83	3.2	10.3	0	0	0	0
771	2024/01/02	09:01	37.1307	136.8820	6.71	4.1	39.2	0	0	-	-
772	2024/01/02	09:14	37.4358	137.2100	13.93	4.5	59.8	0	0	0	0
773	2024/01/02	09:14	37.4336	136.8027	7.46	2.3	14.0	0	0	-	-
774	2024/01/02	09:37	37.1717	136.6912	7.40	2.9		0	0	_	
775							8.1	0	0	_	_
	2024/01/02	09:41	37.2007	136.7562	6.10	3.1	15.7				
776 777	2024/01/02	10:17	37.2220 37.1277	136.7225 136.7090	10.21	5.6	17.9	0	0	0	0
	2024/01/02	11:03			1.47	3.7	7.6		_	0	0
778	2024/01/02	11:04	37.2275	136.8128	10.37	3.4	20.0	0	0	-	-
779	2024/01/02	11:19	37.1993	136.7463	6.96	4.0	15.5	0	0	0	0
780	2024/01/02	11:43	37.1220	136.6538	5.84	2.2	9.4	0	0	-	-
781	2024/01/02	11:44	37.1425	136.6212	0.00	2.3	13.0	0	0	-	-
782	2024/01/02	11:50	37.2275	136.6755	5.73	3.1	19.1	0	0	-	-
783	2024/01/02	11:54	37.1593	136.6947	6.57	2.6	11.3	0	0	-	-
784	2024/01/02	12:45	37.2140	136.7455	0.00	2.2	17.1	0	0	-	-
785	2024/01/02	15:57	37.1992	136.6968	5.89	4.5	15.6	0	0	0	0
786	2024/01/02	16:45	37.1648	136.7030	2.78	3.0	11.7	0	0	-	-
787	2024/01/02	16:54	37.1162	136.6692	8.40	2.2	8.0	0	0	-	-
788	2024/01/02	16:58	37.1013	136.6623	13.12	2.0	7.3	0	0	-	-
789	2024/01/02	16:59	37.3878	136.8888	8.98	2.9	39.0	0	0	-	-
790	2024/01/02	17:13	37.1393	136.6333	5.84	4.6	12.0	0	0	0	0
791	2024/01/02	18:04	37.1300	136.6812	9.73	2.5	8.7	0	0	0	-
792	2024/01/02	19:40	37.2078	136.6637	8.77	3.1	17.2	0	0	0	0
793	2024/01/02	20:16	37.1232	136.6592	6.33	3.7	9.2	0	0	0	0
794	2024/01/02	20:43	37.2087	136.8035	9.48	2.5	17.8	0	0	-	-
795	2024/01/02	21:09	37.1348	136.7207	11.35	1.5	8.2	0	0	0	-
796	2024/01/02	21:13	37.3058	136.9302	16.64	4.4	32.6	0	0	0	0
797	2024/01/02	21:45	37.1797	136.6743	9.34	2.8	14.0	0	0	-	-
798	2024/01/02	22:19	37.1695	136.6728	4.28	3.5	13.0	0	0	0	-
799	2024/01/02	22:30	37.1695	136.6493	10.68	2.9	13.9	0	0	-	-
800	2024/01/02	23:19	37.1725	136.6870	9.45	2.6	12.9	0	0	-	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報			æ + nc+«	観	測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
801	2024/01/02	23:33	37.1437	136.7053	7.25	2.8	9.4	0	0	-	-
802	2024/01/03	01:10	37.1230	136.6508	8.61	2.9	9.7	0	0	0	-
803	2024/01/03	01:21	37.1512	136.6490	3.13	3.5	12.2	0	0	-	-
804	2024/01/03	02:21	37.4830	137.3038	12.39	4.9	69.4	0	0	0	0
805	2024/01/03	02:30	37.4873	137.3008	12.60	4.4	69.5	0	0	0	-
806	2024/01/03	03:42	37.1877	136.7047	4.24	2.3	14.2	0	0	-	-
807	2024/01/03	03:42	37.0810	136.6268	8.33	2.6	9.2	0	0	-	-
808	2024/01/03	03:45	37.1608	136.7240	4.93	3.7	11.1	0	0	0	0
809	2024/01/03	03:47	37.1180	136.6560	6.12	2.5	8.9	0	0	-	-
810	2024/01/03	03:48	37.3033	136.7943	12.59	2.8	27.6	0	0	-	-
811	2024/01/03	05:36	37.2040	136.7213	7.48	3.7	15.9	0	0	0	-
812	2024/01/03	05:47	37.1735	136.6938	7.01	3.3	12.8	0	0	0	-
813	2024/01/03	06:32	37.1722	136.7297	5.05	4.3	12.4	0	0	0	0
814	2024/01/03	07:04	37.0708	136.7350	6.58	2.9	1.3	0	0	0	0
815	2024/01/03	07:13	37.0825	136,7413	7.48	1.7	2.7	0	0	0	-
816	2024/01/03	07:10	37.0825	136,4893	6.03	4.0	21.2	0	0	0	0
817	2024/01/03	07:56	37.1920	136,6798	7.36	2.9	15.1	0	0	-	-
818	2024/01/03	09:58	37.1782	136.7517	0.00	3.1	13.2	0	0	0	_
819	2024/01/03	10:00	37.1252	136.6660	6.37	2.9	9.0	0	0	0	_
820	2024/01/03	10:01	37.1285	136.6662	7.71	2.0	9.2	0	0	-	_
821	2024/01/03	10:54	37.3735	136.8728	12.84	5.6	37.0	0	0	0	0
822	2024/01/03	12:28	37.1983	136.6598	7.54	3.2	16.4	0	0	0	-
823	2024/01/03	12:37	37.1363	136.6402	5.10	4.3	21.0	0	0	0	0
824	2024/01/03	12:54	37.6477	137.6067	23.43	5.0	101.6	0	0	0	0
825	2024/01/03	13:26	37.1302	136.6873	5.52	3.1	8.5	0	0	-	-
826	2024/01/03	14:55	37.1302	136.6107	4.27	3.4	11.9	0	0	0	_
827	2024/01/03	17:22	37.1762	136.6910	4.46	3.6	13.2	0	0	0	_
828	2024/01/03	17:54	37.1702	136.7362	9.92	3.5	18.2	0	0		_
								0	0	_	_
829 830	2024/01/03 2024/01/03	18:18 18:48	37.1212 37.3230	136.6903 136.8040	5.59	2.9	7.4 29.9	0	0	0	0
					12.01	4.8					
831	2024/01/03	19:01	37.1810	136.6350	3.35	3.8	15.6	0	0	0	0
832 833	2024/01/03	19:42	37.1715	136.7380	7.64	4.1	12.3	0	0	0	0 -
	2024/01/03	20:07	37.2105	136.6817	8.33	2.9	17.1	_			-
834	2024/01/03	20:07	37.2277	136.6867	0.00	2.3	18.9	0	0	-	-
835	2024/01/03	20:54	37.1140	136.5965	7.00	3.7	13.0	0	0	0	0
836	2024/01/03	21:12	37.2092	136.6692	9.87	2.9	17.2	0	0	-	
837	2024/01/03	21:13	37.1652	136.7017	7.62	2.0	11.8	0	0	-	-
838	2024/01/03	22:23	37.1300	136.6408	6.62	2.6	10.8	0	0	_	_
839	2024/01/03	23:15	37.0665	136.7358	2.76	1.6	1.0	0	0		
840	2024/01/03	23:33	37.3212	136.9845	13.42	4.2	36.9	0	0	0	0
841	2024/01/04	00:02	37.0652	136.6652	6.58	2.2	5.5	0	0	_	_
842	2024/01/04	00:36	37.4615	137.1278	10.72	4.9	57.0	0	0	0	0
843	2024/01/04	02:32	37.1385	136.6743	7.78	2.4	9.8	0	0	-	-
844	2024/01/04	02:33	37.1023	136.7102	2.07	2.3	4.8	0	0	0	-
845	2024/01/04	02:46	37.0683	136.7392	5.02	2.1	1.4	0	0	0	0
846	2024/01/04	02:47	37.1835	136.7130	0.00	2.5	13.7	0	0	-	-
847	2024/01/04	04:27	37.2147	136.6778	8.61	3.2	17.6	0	0	-	-
848	2024/01/04	04:49	37.1138	136.6717	10.09	2.6	7.6	0	0	0	-
849	2024/01/04	06:02	37.1617	136.6993	6.74	2.7	11.5	0	0	-	-
850	2024/01/04	07:46	37.2102	136.6675	9.68	2.5	17.4	0	0	-	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報				額	測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
851	2024/01/04	07:47	37.2050	136.6692	8.23	3.3	16.8	0	0	0	-
852	2024/01/04	08:06	37.1733	136.6937	5.82	3.2	12.8	0	0	0	-
853	2024/01/04	11:31	37.0582	136.7067	0.00	0.9	1.8	0	0	-	-
854	2024/01/04	12:10	37.0715	136.7417	5.43	1.0	1.8	0	0	-	-
855	2024/01/04	13:58	37.1188	136.7017	4.17	3.0	6.8	0	0	0	0
856	2024/01/04	15:56	37.1460	136.6942	6.98	2.1	9.9	0	0	-	-
857	2024/01/04	15:56	37.1487	136.6977	6.98	3.7	10.1	0	0	0	0
858	2024/01/04	16:15	37.1050	136.6713	0.00	2.1	7.0	0	0	-	-
859	2024/01/04	17:16	37.7128	137.5260	20.41	5.0	101.2	0	0	0	0
860	2024/01/04	17:33	37.1222	136.6500	7.47	2.6	9.6	0	0	0	-
861	2024/01/04	17:34	37.1188	136.6683	4.52	2.2	8.3	0	0	0	-
862	2024/01/04	19:44	37.1870	136.6873	3.71	3.3	14.4	0	0	0	0
863	2024/01/04	21:27	37.1610	136.6808	7.76	2.7	11.8	0	0	-	-
864	2024/01/04	21:30	37.8812	137.7610	15.88	4.3	129.1	0	0	-	-
865	2024/01/04	21:30	37.1580	136.6638	7.84	3.4	12.2	0	0	0	0
866	2024/01/04	22:48	37.1127	136.6533	8.49	2.4	8.7	0	0	-	-
867	2024/01/05	00:04	37.1868	136.8327	12.00	4.4	16.9	0	0	0	0
868	2024/01/05	00:05	37.1847	136.8412	10.93	3.8	17.1	0	0	0	-
869	2024/01/05	03:14	37.1155	136.7013	5.41	2.9	6.5	0	0	0	-
870	2024/01/05	06:42	37.1477	136.6443	8.64	2.2	12.1	0	0	-	-
871	2024/01/05	07:15	37.1348	136.6465	6.84	2.9	10.9	0	0	0	-
872	2024/01/05	07:56	37.2258	136.6902	5.68	3.1	18.6	0	0	-	-
873	2024/01/05	07:56	37.1705	136.6932	7.10	2.7	12.5	0	0	-	-
874	2024/01/05	09:27	37.1898	136.7272	3.60	4.0	14.3	0	0	0	0
875	2024/01/05	09:30	37.1368	136.6708	7.82	1.9	9.8	0	0	-	-
876	2024/01/05	09:42	37.1703	136.6915	9.91	3.0	12.5	0	0	0	0
877	2024/01/05	09:53	37.1722	136.6952	6.09	3.9	12.7	0	0	0	0
878	2024/01/05	10:58	37.1577	136.6830	7.96	2.4	11.4	0	0	-	-
879	2024/01/05	11:11	37.1528	136.6520	0.00	2.1	12.2	0	0	-	-
880	2024/01/05	13:46	37.1357	136.6695	10.15	2.3	9.7	0	0	-	-
881	2024/01/05	17:14	37.1347	136.6630	8.84	2.6	10.0	0	0	-	-
882	2024/01/05	17:43	37.1422	136.7240	5.78	3.5	9.0	0	0	0	-
883	2024/01/05	17:50	37.1710	136.6980	5.99	3.1	12.5	0	0	0	
884	2024/01/05	23:03	37.1300	136.6120	7.05	2.8	12.8	0	0	-	-
885	2024/01/06	01:59	37.3622	136.7252	11.99	4.6	33.5	0	0	0	0
886 887	2024/01/06	02:40 05:26	37.1298 37.2172	136.6648 136.8325	7.48 12.06	2.0 5.4	9.4	0	0	- 0	- 0
888	2024/01/06	05:26	37.2172	136.8325	12.06	3.5	17.7	0	0	0	-
889	2024/01/06	05:32	37.1937	136.8372	13.80	3.5	18.8	0	0	0	
889	2024/01/06	06:57	37.2103	136.8253	13.80	4.4	37.4	0	0	0	0
890	2024/01/06	07:06	36.9892	136.9595	9.69	3.4	20.1	0	0	-	-
892	2024/01/06	10:43	37.2003	136.7557	6.43	3.4	15.7	0	0	_	_
893	2024/01/06	13:13	37.2003	136.7557	6.13	3.1	11.9	0	0	0	0
894	2024/01/06	13:52	37.1603	136.7477	5.64	3.6	12.0	0	0	0	0
895	2024/01/06	14:30	37.1495	136.6957	10.55	2.8	10.2	0	0	-	-
895	2024/01/06	16:40	37.1495	136.6650	5.87	2.8	8.5	0	0	_	_
897	2024/01/06	18:15	37.1193	136.6997	5.60	2.4	8.6	0	0	_	_
898	2024/01/06	23:20	37.1352	136.6453	4.62	4.3	14.3	0	0	0	0
899	2024/01/00	02:05	37.1717	136.6152	8.07	2.6	10.8	0	0	0	-
900	2024/01/07	05:26	37.1793	136.6690	10.08	3.4	14.1	0	0	0	_
900	2024/01/0/	00.20	37.1793	130.0030	10.00	3.4	14.1				

地震の諸元*(続き)

			震源情	報				額	測	検討	対象
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
901	2024/01/07	07:38	37.1642	136.6792	4.58	3.4	12.2	0	0	0	0
902	2024/01/07	11:19	37.1232	136.6483	9.18	3.5	9.8	0	0	0	0
903	2024/01/07	13:00	37.1093	136.6423	10.76	2.6	9.2	0	0	0	-
904	2024/01/07	14:37	37.4538	137.2800	13.94	4.6	65.7	0	0	0	0
905	2024/01/07	15:26	37.2122	136.7193	10.80	4.5	16.8	0	0	0	0
906	2024/01/07	18:38	37.1928	136.7172	4.44	3.0	14.7	0	0	-	-
907	2024/01/07	21:38	37.1795	136.8145	11.70	4.7	15.3	0	0	0	0
908	2024/01/07	21:41	37.1435	136.6683	10.89	3.0	10.5	0	0	-	-
909	2024/01/08	02:59	37.3808	137.1013	13.44	3.8	48.6	0	0	0	-
910	2024/01/08	03:15	37.2558	136.7697	8.54	3.8	22.0	0	0	0	-
911	2024/01/08	05:13	37.1287	136.6952	7.94	2.1	8.0	0	0	-	-
912	2024/01/08	11:05	37.1313	136.7523	3.95	3.7	8.1	0	0	0	0
913	2024/01/08	20:13	37.0643	136.7160	6.26	1.6	1.0	0	0	-	-
914	2024/01/08	21:26	37.0818	136.7433	6.12	1.6	2.8	0	0	-	-
915	2024/01/08	21:48	37.1360	136.6360	7.55	3.1	11.6	0	0	0	-
916	2024/01/09	00:10	37.0613	136.7127	5.44	1.3	1.2	0	0	-	-
917	2024/01/09	02:05	37.0663	136.7363	2.88	0.8	1.1	0	0	0	-
918	2024/01/09	10:11	37.0722	136.6998	5.71	2.1	2.7	0	0	0	-
919	2024/01/09	13:12	37.1675	136.6940	3.32	3.8	12.2	0	0	0	0
920	2024/01/09	17:59	37.9102	137.7645	26.77	6.1	131.6	0	0	0	0
921	2024/01/09	21:27	37.0667	136.7025	7.74	1.4	2.3	0	0	-	-
922	2024/01/10	01:04	37.1683	136.7492	6.21	3.4	12.1	0	0	0	-
923	2024/01/10	14:59	37.1147	136.6692	5.66	2.6	7.9	0	0	0	-
924	2024/01/10	20:00	37.3705	136.9620	11.97	4.1	40.2	0	0	0	0
925	2024/01/10	20:11	37.0765	136.6787	5.38	2.2	4.6	0	0	0	-
926	2024/01/11	12:21	37.1797	136.7710	7.72	3.0	13.8	0	0	0	-
927	2024/01/11	13:29	37.0933	136.7417	7.97	0.5	3.8	0	0	-	-
928	2024/01/11	22:07	37.0818	136.6732	10.74	1.2	5.3	0	0	-	-
929	2024/01/12	12:40	37.1057	136.6837	8.97	2.0	6.3	0	0	-	-
930	2024/01/12	16:01	37.1623	136.7287	2.14	3.6	11.3	0	0	0	0
931	2024/01/12	17:29	37.4625	137.2658	12.97	4.5	65.4	0	0	0	-
932	2024/01/12	21:10	37.1672	136.7502	5.20	4.5	12.0	0	0	0	0
933	2024/01/13	00:34	37.0748	136.7197	2.67	0.9	1.7	0	0	0	-
934	2024/01/13	04:04	37.1695	136.7452	5.42	4.3	12.2	0	0	0	0
935	2024/01/13	08:04	37.2972	136.7068	8.84	2.7	26.3	0	0	-	-
936	2024/01/13	08:56	37.2127	136.6755	8.58	3.4	17.5	0	0	0	-
937	2024/01/13	14:11	37.0487	136.7347	4.27	0.9	1.5	0	0	-	-
938	2024/01/13	16:28	37.0660	136.7198	2.91	0.6	0.8	0	0	-	-
939	2024/01/14	00:01	37.1820	136.8333	10.95	4.3	16.5	0	0	0	0
940	2024/01/14	01:45	37.0692	136.7243	7.59	0.8	1.0	0	0	-	-
941	2024/01/14	03:56	37.1240	136.6327	7.40	2.8	10.9	0	0	0	-
942	2024/01/14	17:26	37.1193	136.6982	5.12	2.4	7.0	0	0	-	-
943	2024/01/14	20:46	37.0752	136.7085	7.00	1.9	2.3	0	0	0	0
944	2024/01/14	20:47	37.0702	136.6980	5.72	2.1	2.8	0	0	0	-
945	2024/01/15	00:40	37.1622	136.7263	6.30	3.1	11.3	0	0	0	0
946	2024/01/15	18:12	37.1388	136.6793	8.50	2.3	9.6	0	0	-	-
947	2024/01/16	00:49	37.0737	136.7283	3.01	0.7	1.4	0	0	0	-
948	2024/01/16	00:50	37.0683	136.7245	1.25	0.7	0.9	0	0	0	-
949	2024/01/16	15:25	37.1230	136.6790	9.23	1.9	8.1	0	0	-	-
950	2024/01/16	15:29	37.0950	136.6397	10.77	1.9	8.6	0	0	-	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報	GD + 05+4	観	測	検討対象			
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
951	2024/01/16	18:17	37.2197	136.7067	4.59	3.3	17.7	0	0	-	-
952	2024/01/16	18:42	37.1850	136.7518	3.39	4.8	14.0	0	0	0	0
953	2024/01/16	18:43	37.1727	136.7435	3.73	4.4	12.5	0	0	0	0
954	2024/01/16	22:58	37.0742	136.7227	6.24	0.7	1.5	0	0	-	-
955	2024/01/17	23:21	37.0633	136.7350	3.91	0.9	0.8	0	0	-	-
956	2024/01/18	14:25	37.1353	136.6773	8.33	2.8	9.4	0	0	0	-
957	2024/01/18	20:27	37.0675	136.7162	4.20	1.4	1.2	0	0	-	-
958	2024/01/19	03:04	37.3700	137.0102	10.68	4.4	42.6	0	0	0	0
959	2024/01/19	07:06	37.1362	136.7107	7.26	4.2	8.5	0	0	0	0
960	2024/01/19	12:02	37.3693	137.0912	13.54	4.1	47.1	0	0	-	-
961	2024/01/22	03:27	37.1525	136.7083	6.94	2.8	10.3	0	0	-	-
962	2024/01/22	16:07	37.1698	136.6983	4.19	3.0	12.4	0	0	0	0
963	2024/01/23	02:13	37.1943	136.7285	5.96	4.2	14.8	0	0	0	0
964	2024/01/24	06:06	37.1533	136.6748	5.55	3.3	11.3	0	0	0	0
965	2024/01/24	23:20	37.1533	136.7340	6.85	3.1	10.3	0	0	0	-
966	2024/01/26	14:40	37.1583	136.6157	12.50	4.4	14.6	0	0	0	0
967	2024/01/26	18:22	37.0400	136.7240	5.45	1.3	2.3	0	0	1	-
968	2024/01/26	22:41	37.1048	136.6907	7.07	2.7	5.8	0	0	0	-
969	2024/01/27	06:27	37.0915	136.6183	8.91	2.5	10.2	0	0	0	-
970	2024/01/27	08:08	37.0725	136.7395	2.58	2.3	1.7	0	0	0	-
971	2024/01/28	06:42	37.0813	136.6375	11.36	2.3	8.3	0	0	0	-
972	2024/01/28	10:31	37.1202	136.6565	8.00	2.5	9.1	0	0	1	-
973	2024/01/28	13:00	37.0563	136.7075	2.35	1.6	1.8	0	0	-	-
974	2024/01/28	17:04	37.1088	136.6430	9.27	2.2	9.2	0	0	-	-
975	2024/01/30	02:22	37.0693	136.7250	2.67	0.8	1.0	0	0	0	-
976	2024/01/30	04:01	37.1457	136.7445	7.87	2.7	9.6	0	0	0	-
977	2024/01/30	19:37	37.1548	136.6613	6.00	3.0	11.9	0	0	0	-
978	2024/01/31	18:58	37.1243	136.6803	5.66	2.7	8.2	0	0	0	-
979	2024/02/01	05:50	37.0602	136.6298	7.25	3.1	8.6	0	0	-	-
980	2024/02/01	08:07	37.3447	136.7770	11.94	4.5	31.8	0	0	0	0
981	2024/02/02	01:45	37.2237	136.8853	10.07	4.1	22.9	0	0	0	-
982	2024/02/02	13:57	37.0708	136.7237	6.10	0.7	1.1	0	0	-	-
983	2024/02/02	14:24	37.0682	136.7183	3.21	2.4	1.1	0	0	0	0
984	2024/02/02	14:27	37.0728	136.7272	4.90	0.6	1.3	0	0	-	-
985	2024/02/02	18:22	37.0825	136.7323	7.84	0.8	2.5	0	0	-	-
986	2024/02/03	05:13	37.2522	136.6922	8.14	3.7	21.5	0	0	0	-
987	2024/02/03	17:58	37.0650	136.7447	6.05	1.3	1.7	0	0	0	-
988	2024/02/03	21:27	37.0853	136.7323	8.18	1.0	2.8	0	0	0	-
989	2024/02/03	22:09	37.1170	136.6538	9.82	3.7	9.0	0	0	0	0
990	2024/02/04	06:43	37.1892	136.6812	10.43	3.9	14.8	0	0	0	-
991	2024/02/04	18:53	37.1563	136.7015	5.77	2.7	10.8	0	0	0	0
992	2024/02/06	04:52	37.1177	136.6642	8.50	2.2	8.4	0	0	0	-
993	2024/02/06	11:56	37.1975	136.8417	9.93	4.1	18.3	0	0	0	0
994	2024/02/07	04:31	37.1155	136.6578	8.64	2.6	8.6	0	0	0	-
995	2024/02/07	06:08	37.7317	137.5848	19.67	5.2	106.4	0	0	0	0
996	2024/02/08	01:13	36.9952	136.4242	12.53	3.8	27.9	0	0	-	-
997	2024/02/08	16:13	37.1102	136.7005	3.30	2.2	6.0	0	0	0	-
998	2024/02/09	09:30	37.1102	136.6542	6.39	3.0	8.5	0	0	0	-
999	2024/02/10	13:16	37.1047	136.6958	5.41	2.2	5.6	0	0	0	-
1000	2024/02/11	05:08	37.0597	136.7083	6.56	2.0	1.6	0	0	-	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報		勧	測	検討対象			
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	震央距離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
1001	2024/02/11	12:35	37.4340	137.1780	14.82	4.7	57.6	0	0	0	0
1002	2024/02/11	23:19	37.0678	136.7118	4.57	0.4	1.5	0	0	-	-
1003	2024/02/11	23:26	37.1657	136.6905	4.04	3.2	12.1	0	0	0	-
1004	2024/02/11	23:48	37.2840	136.6932	10.18	3.9	24.9	0	0	0	-
1005	2024/02/12	19:35	37.1545	136.6545	8.49	3.4	12.2	0	0	0	0
1006	2024/02/13	03:29	37.0222	136.7208	5.70	2.2	4.3	0	0	-	-
1007	2024/02/14	10:32	37.2157	136.7852	10.73	4.5	18.0	0	0	0	0
1008	2024/02/14	20:54	37.0720	136.7203	1.98	0.4	1.4	0	0	-	-
1009	2024/02/16	06:46	37.1418	136.7258	7.01	3.1	9.0	0	0	0	-
1010	2024/02/16	22:29	37.1290	136.6863	9.31	3.1	8.4	0	0	0	-
1011	2024/02/17	20:19	37.0648	136.6118	10.91	2.6	10.2	0	0	0	-
1012	2024/02/20	21:19	37.1717	136.7048	5.75	2.9	12.5	0	0	-	-
1013	2024/02/27	18:08	37.0493	136.7278	5.12	0.8	1.3	0	0	-	-
1014	2024/03/02	01:55	37.0813	136.6230	11.23	2.1	9.5	0	0	-	-
1015	2024/03/03	22:24	37.0523	136.7340	5.62	1.1	1.1	0	0	-	-
1016	2024/03/04	03:51	37.1025	136.6195	8.48	3.4	10.6	0	0	0	-
1017	2024/03/04	17:31	37.2118	136.6865	5.11	4.4	17.1	0	0	0	0
1018	2024/03/05	20:01	37.1217	136.6698	7.59	3.3	8.4	0	0	0	-
1019	2024/03/09	18:09	37.1285	136.7020	8.38	2.5	7.8	0	0	0	-
1020	2024/03/11	04:53	37.0517	136.7378	3.33	0.9	1.4	0	0	-	-
1021	2024/03/11	12:38	37.0850	136.7603	7.40	1.4	4.0	0	0	-	-
1022	2024/03/11	16:53	37.1055	136.6885	7.42	3.5	6.0	0	0	0	0
1023	2024/03/13	03:31	37.1292	136.6882	6.16	4.1	8.3	0	0	0	0
1024	2024/03/14	11:07	37.1083	136.6107	7.81	2.4	11.6	0	0	-	-
1025	2024/03/14	12:49	37.1030	136.6148	8.63	2.3	11.0	0	0	-	-
1026	2024/03/16	14:27	37.0722	136.5515	10.03	3.2	15.6	0	0	-	-
1027	2024/03/16	21:59	37.0950	136.6202	9.71	2.0	10.2	0	0	-	_
1028	2024/03/18	05:21	37.0927	136.6545	10.32	2.0	7.3	0	0	-	_
1029	2024/04/03	04:09	37.0970	136.6340	9.15	1.8	9.2	0	0	_	_
1030	2024/04/03	10:56	37.1957	136.8855	9.98	3.6	20.6	0	0	0	-
1031	2024/04/14	08:32	37.1790	136.8400	11.06	3.4	16.5	0	0	0	-
1032	2024/04/14	12:08	37.0172	136.7340	5.37	2.3	4.9	0	0	-	_
1033	2024/04/15	13:59	37.0603	136.7325	4.00	0.4	0.5	0	0	_	_
1034	2024/04/24	11:42	37.1715	136.6710	10.23	3.7	13.2	0	0	0	0
1035	2024/04/27	16:58	37.2322	136.7682	6.64	3.3	19.4	0	0	0	-
1036	2024/04/30	10:54	37.2250	136.6978	5.43	3.2	18.4	0	0	-	-
1037	2024/05/17	08:32	37.0508	136.7357	4.59	1.2	1.4	0	0	0	-
1038	2024/05/24	23:30	37.1860	136.7465	6.72	3.3	14.0	0	0	0	-
1039	2024/05/28	11:31	37.0868	136.6878	7.69	1.6	4.5	0	0	-	-
1040	2024/05/28	11:50	37.1110	136.6443	7.53	3.0	9.2	0	0	-	-
1041	2024/06/03	06:31	37.4675	137.3030	13.78	6.0	68.2	0	0	0	0
1042	2024/06/03	06:40	37.4640	137.3475	13.74	5.0	71.0	0	0	0	0
1042	2024/06/04	05:27	37.0698	136.7235	5.25	0.5	1.0	0	0	-	-
1044	2024/06/22	01:49	37.0782	136.6790	6.12	1.9	4.7	0	0	_	-
1045	2024/07/05	14:08	37.0123	136.5892	8.95	4.0	13.4	0	0	0	0
1046	2024/07/07	02:26	37.1245	136.6655	8.86	2.4	8.9	0	0	0	-
1047	2024/07/10	00:19	37.1253	136,7798	12.33	3.5	8.6	0	0	0	0
1048	2024/07/10	08:20	37.1270	136.7788	12.45	3.5	8.7	0	0	0	-
1049	2024/07/11	12:01	37.0085	137.5152	15.52	4.7	70.4	0	0	0	0
1050	2024/07/24	07:03	37.0473	136.7237	6.32	1.7	1.5	0	0	0	-

地震の諸元*(続き)

			震源情	報	震央距離	観	測	検討対象			
No.	日付	時刻	北緯 (°)	東経 (°)	深さ (km)	М	辰天起離 (km)	自由地盤 地震観測点	2号R/B直下 地震観測点	鉛直アレー	水平アレー (地中)
1051	2024/07/24	19:48	37.0857	136.6980	6.26	1.4	3.8	0	0	0	1
1052	2024/07/27	23:01	37.0852	136.6985	5.91	1.1	3.7	0	0	0	-
1053	2024/08/04	00:58	37.0630	136.6837	6.19	1.4	3.8	0	0	0	-
1054	2024/09/08	14:21	37.1717	136.6965	7.62	3.2	12.6	0	0	-	-
1055	2024/10/26	18:26	37.1275	136.6330	9.00	2.7	11.1	0	0	0	-
1056	2024/10/30	04:02	37.1022	136.6655	10.70	2.3	7.1	0	0	0	-
1057	2024/11/02	19:35	36.9740	136.7095	9.64	2.5	9.8	0	0	0	-
1058	2024/11/24	02:37	37.0875	136.7022	5.78	1.4	3.7	0	0	-	-
1059	2024/11/26	22:47	37.0087	136.3975	7.46	6.6	29.9	0	0	0	0
1060	2024/11/26	22:48	37.0050	136.4303	3.09	5.0	27.1	0	0	0	0
1061	2024/11/26	22:48	37.0030	136.4470	12.68	3.9	25.7	0	0	0	0
1062	2024/11/26	22:49	36.9772	136.4243	8.58	3.7	28.5	0	0	-	-
1063	2024/11/26	22:51	37.0087	136.4403	9.42	4.5	26.1	0	0	0	0
1064	2024/11/26	23:32	37.0107	136.4145	7.53	4.0	28.3	0	0	0	0
1065	2024/11/26	23:33	37.0147	136.4105	7.35	3.5	28.6	0	0	-	-
1066	2024/11/26	23:52	37.0123	136.4138	10.63	4.9	28.4	0	0	0	0
1067	2024/11/27	00:17	36.9625	136.3945	12.14	3.6	31.5	0	0	-	-
1068	2024/11/27	02:19	37.0387	136.4203	10.32	4.8	27.4	0	0	0	0
1069	2024/11/27	02:22	36.9965	136.4158	12.15	4.0	28.6	0	0	0	-
1070	2024/11/27	04:17	37.0425	136.4075	10.25	4.0	28.5	0	0	0	0
1071	2024/11/27	16:05	37.0418	136.4140	11.28	3.8	27.9	0	0	-	-
1072	2024/11/28	00:32	36.9423	136.4263	12.73	4.3	29.8	0	0	0	0
1073	2024/11/28	06:14	36.9402	136.4235	11.91	3.8	30.1	0	0	-	-
1074	2024/11/28	17:16	37.0352	136.3770	11.59	3.9	31.2	0	0	0	-
1075	2024/11/28	17:31	36.9303	136.3902	9.71	4.7	33.3	0	0	0	0
1076	2024/11/29	17:42	36.9803	136.3825	12.36	3.5	31.9	0	0	ı	1
1077	2024/11/30	09:30	36.9982	136.4173	12.73	3.5	28.4	0	0	0	ī
1078	2024/11/30	09:52	37.0642	136.4167	7.78	4.9	27.6	0	0	0	0
1079	2024/11/30	17:40	37.0407	136.4043	11.43	3.9	28.8	0	0	-	-
1080	2024/11/30	18:06	37.0388	136.4160	11.07	4.1	27.7	0	0	0	0

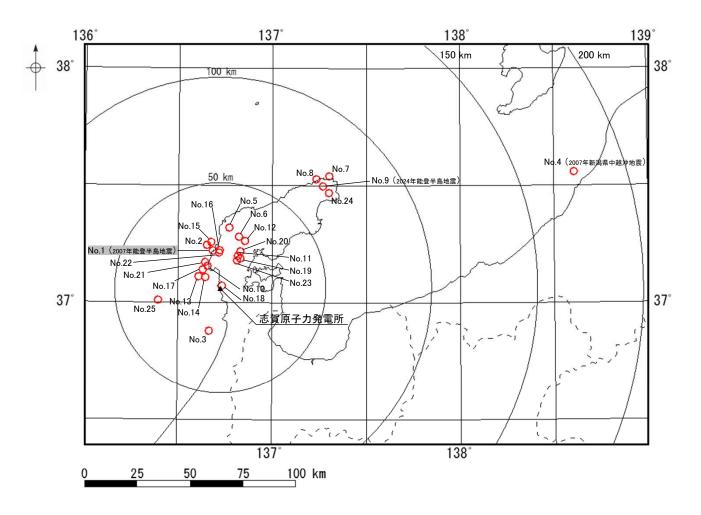
4. 原子炉建屋基礎版上の地震観測記録(UD方向)における 差異の分析結果

分析の対象とした地震の諸元*

			震源情	青報				原子炉建屋基礎版上最大加速度(cm/s²)						
No.		n+ +d	北緯	東経	深さ		震央距離 (km)	1号			2号			
	日付	時刻	(°)	(°)	(km)	М	(KM)	NS	EW	UD	NS	EW	UD	
1	2007/03/25	09:41	37.2207	136.6860	10.70	6.9	18.1	163.2	239.4	150.8	179.4	254.2	204.2	
2	2007/06/11	03:45	37.2442	136.6547	7.29	5.0	21.3	34.9	30.4	18.1	36.2	33.2	17.4	
3	2007/06/22	03:34	36.8780	136.6677	7.50	4.6	21.0	20.2	24.8	10.6	22.1	26.5	13.0	
4	2007/07/16	10:13	37.5568	138.6095	16.75	6.8	175.8	5.9	5.9	2.9	6.1	7.2	3.9	
5	2008/01/26	04:33	37.3188	136.7733	11.30	4.8	28.9	9.3	6.9	4.5	7.5	8.2	5.0	
6	2020/03/13	02:18	37.2797	136.8245	12.33	5.5	25.8	29.2	19.6	16.4	31.7	21.5	16.9	
7	2023/05/05	14:42	37.5390	137.3045	12.14	6.5	73.8	18.4	20.8	14.0	24.1	17.6	11.9	
8	2023/05/05	21:58	37.5263	137.2355	13.70	5.9	68.6	10.3	12.1	7.9	11.2	12.3	9.7	
9	2024/01/01	16:10	37.4962	137.2705	15.86	7.6	68.3	349.0	310.1	265.4	324.7	375.4	259.7	
10	2024/01/01	16:12	37.1550	136.6583	9.23	5.7	12.1	122.7	111.8	60.3	109.7	133.9	80.2	
11	2024/01/01	16:18	37.1985	136.8197	11.29	6.1	17.4	48.1	52.6	62.4	61.9	54.3	32.3	
12	2024/01/01	16:56	37.2622	136.8567	13.78	5.8	25.2	53.3	39.4	35.3	58.9	41.3	22.7	
13	2024/01/01	17:07	37.1102	136.6108	0.41	5.3	11.7	12.1	14.5	14.6	14.2	14.3	12.8	
14	2024/01/01	18:39	37.1067	136.6473	6.26	4.8	8.7	42.9	39.3	27.3	46.2	39.9	28.3	
15	2024/01/02	04:42	37.2572	136.6767	12.17	4.9	22.2	24.3	15.9	11.8	26.5	17.3	10.9	
16	2024/01/02	10:17	37.2220	136.7225	10.21	5.6	17.9	32.6	35.0	20.7	49.1	32.2	20.1	
17	2024/01/02	17:13	37.1393	136.6333	5.84	4.6	12.0	12.5	13.3	11.2	14.6	14.1	10.3	
18	2024/01/03	07:04	37.0708	136.7350	6.58	2.9	1.3	13.0	29.0	13.1	11.0	36.4	14.1	
19	2024/01/05	00:04	37.1868	136.8327	12.00	4.4	16.9	12.6	11.1	13.7	12.1	11.7	11.8	
20	2024/01/06	05:26	37.2172	136.8325	12.06	5.4	19.7	26.8	45.4	34.4	35.2	42.5	26.5	
21	2024/01/06	23:20	37.1717	136.6453	4.62	4.3	14.3	12.2	20.4	14.5	13.8	21.3	17.8	
22	2024/01/07	15:26	37.2122	136.7193	10.80	4.5	16.8	19.6	14.2	12.6	15.6	17.3	11.5	
23	2024/01/07	21:38	37.1795	136.8145	11.70	4.7	15.3	26.3	17.8	12.1	25.2	19.7	21.8	
24	2024/06/03	06:31	37.4675	137.3030	13.78	6.0	68.2	18.7	12.5	11.0	16.2	10.1	11.9	
25	2024/11/26	22:47	37.0087	136.3975	7.46	6.6	29.9	29.5	35.0	30.6	38.9	37.1	29.4	

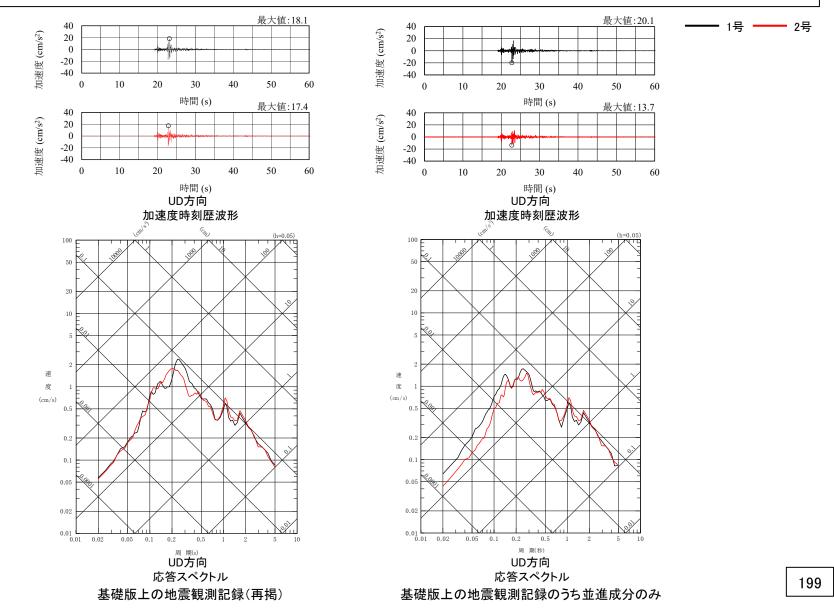
No.1の地震(2007年能登半島地震)の1号原子炉建屋基礎版上の観測記録については、地震計の不具合によりバックアップ用地震計(1台)の観測記録しか得られていないため、並進成分及びロッキング成分の分離ができないことから、本分析の対象外とした。

* 気象庁「地震月報(カタログ編)」または防災科学技術研究所「Hi-net検測値データ」に基づく

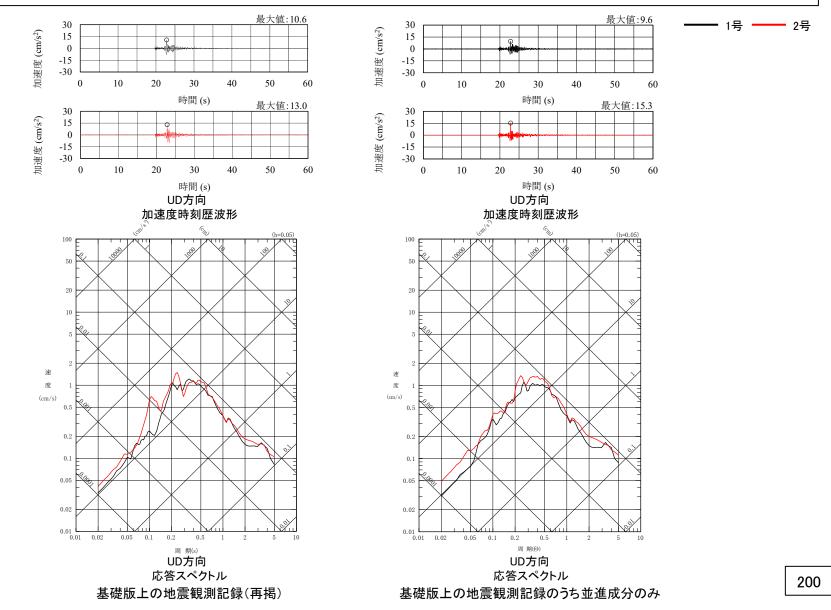


分析の対象とした地震の震央分布図

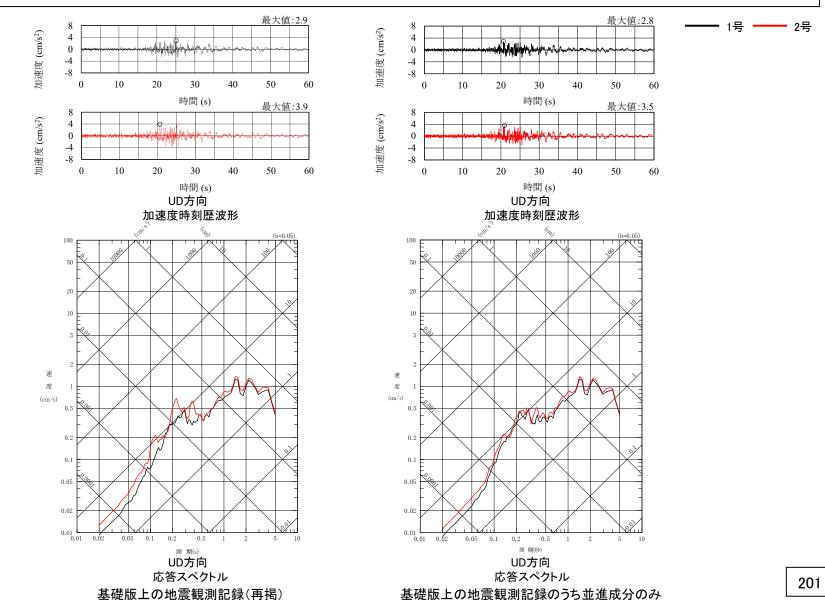
- 〇 No.2の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.2の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



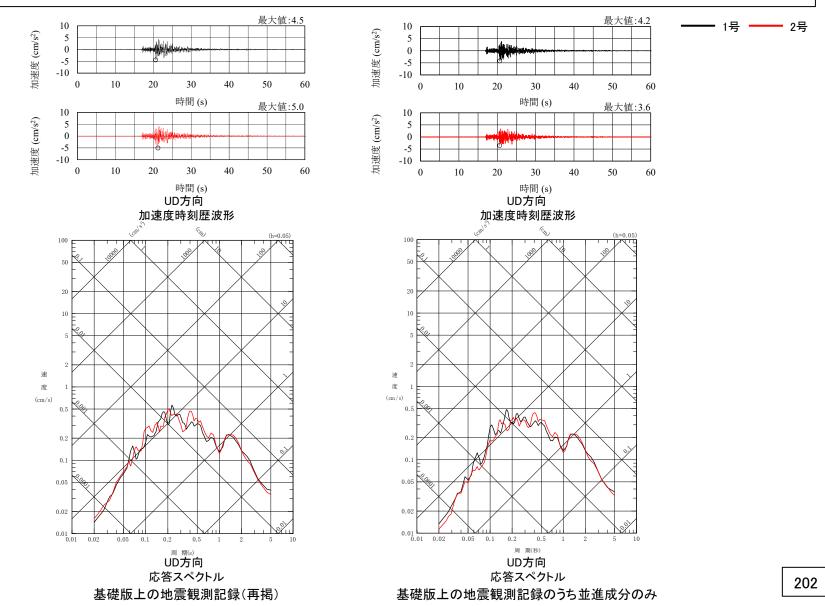
- 〇 No.3の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.3の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



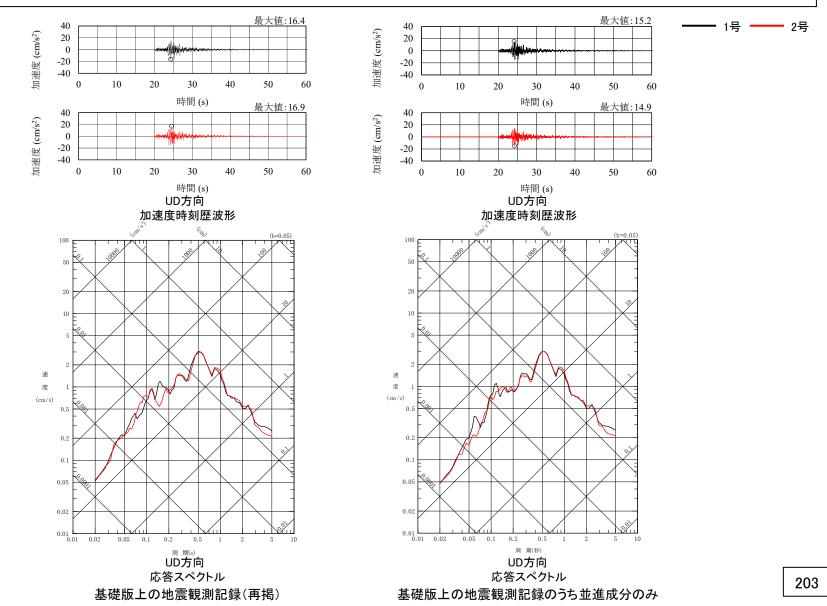
- 〇 No.4の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.4の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



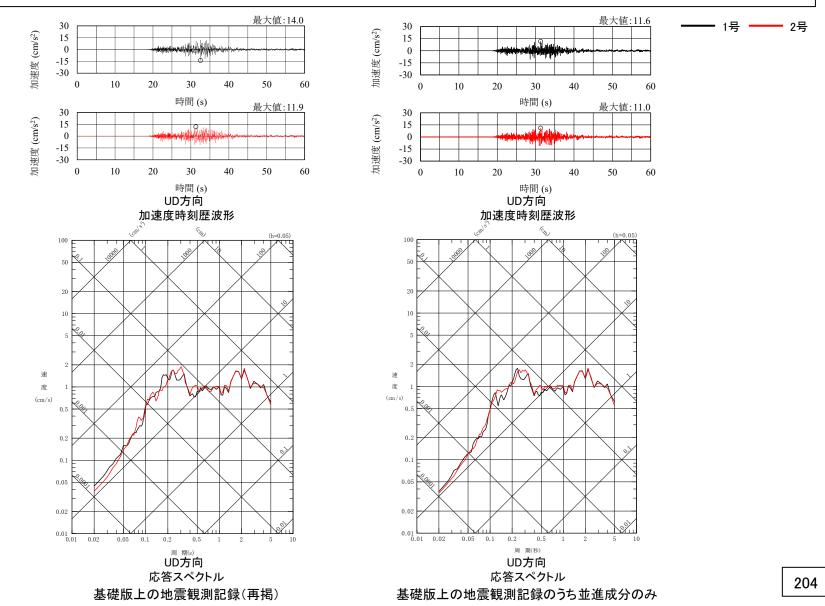
- 〇 No.5の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.5の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



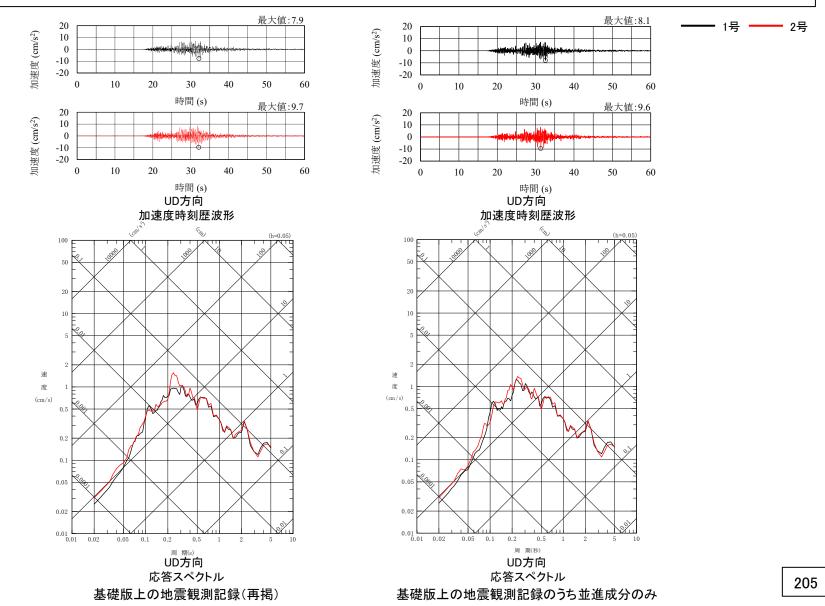
- 〇 No.6の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について,加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図),1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.6の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



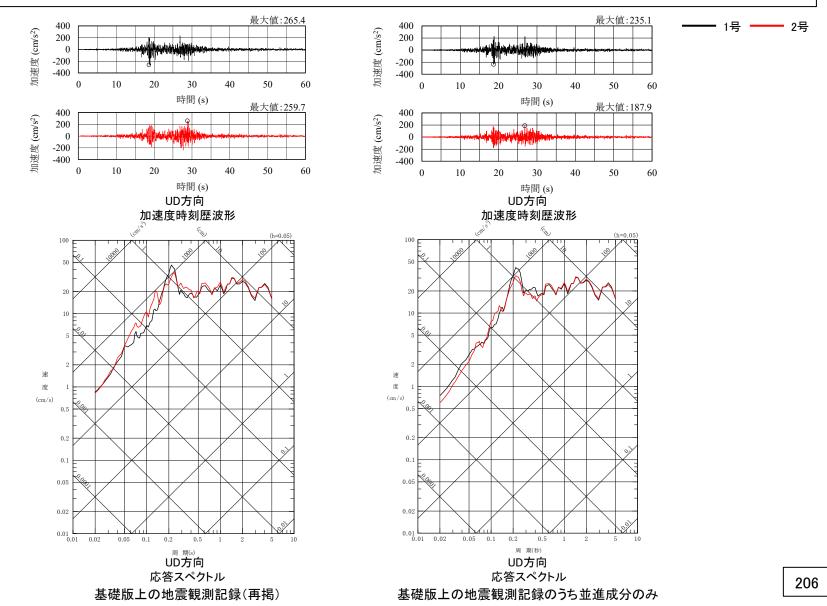
- 〇 No.7の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について,加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図),1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.7の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



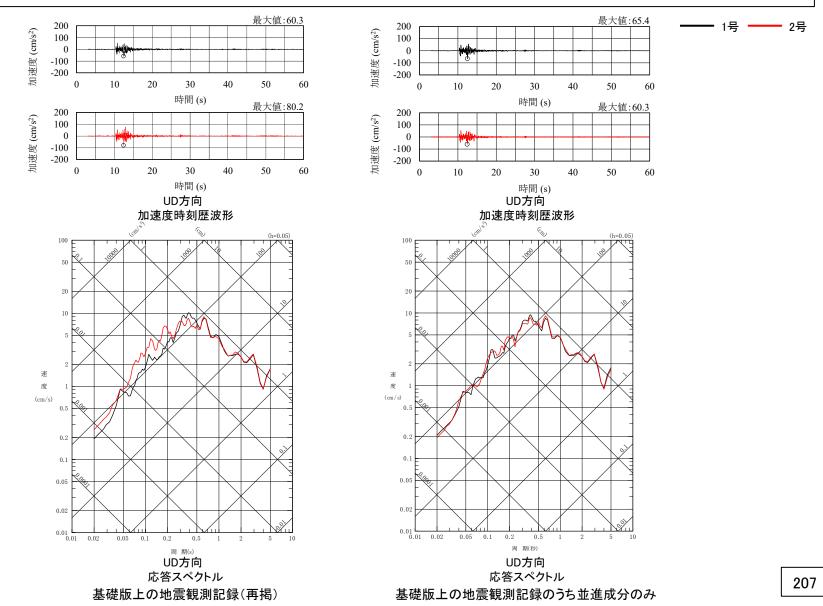
- 〇 No.8の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について,加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図),1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.8の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



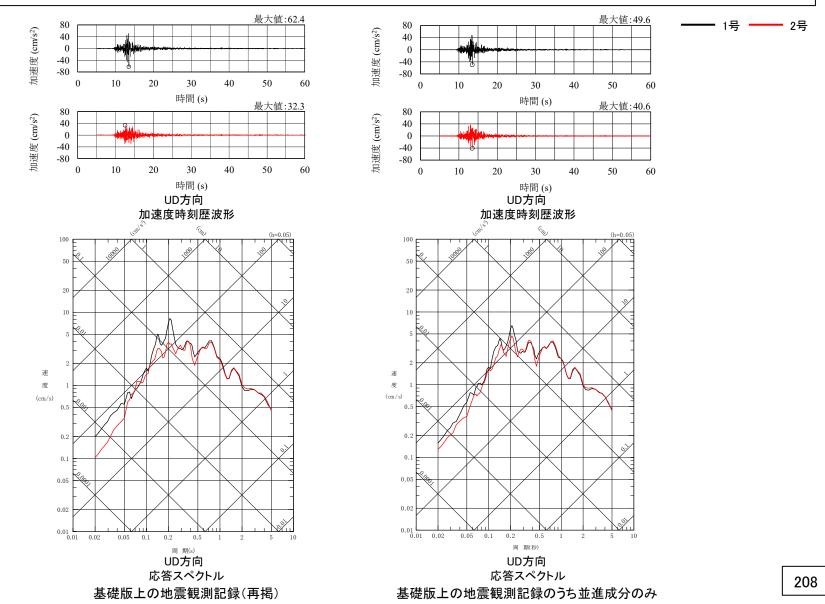
- 〇 No.9の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.9の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



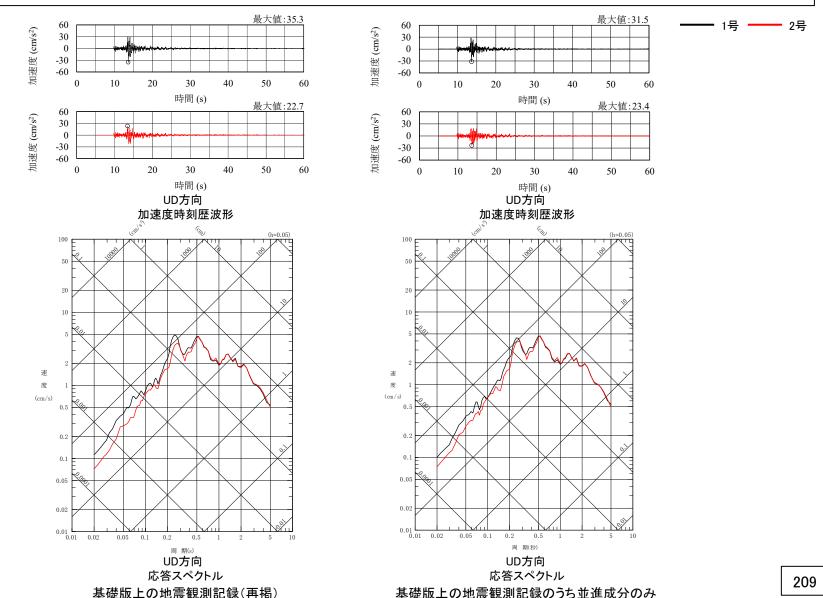
- 〇 No.10の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.10の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



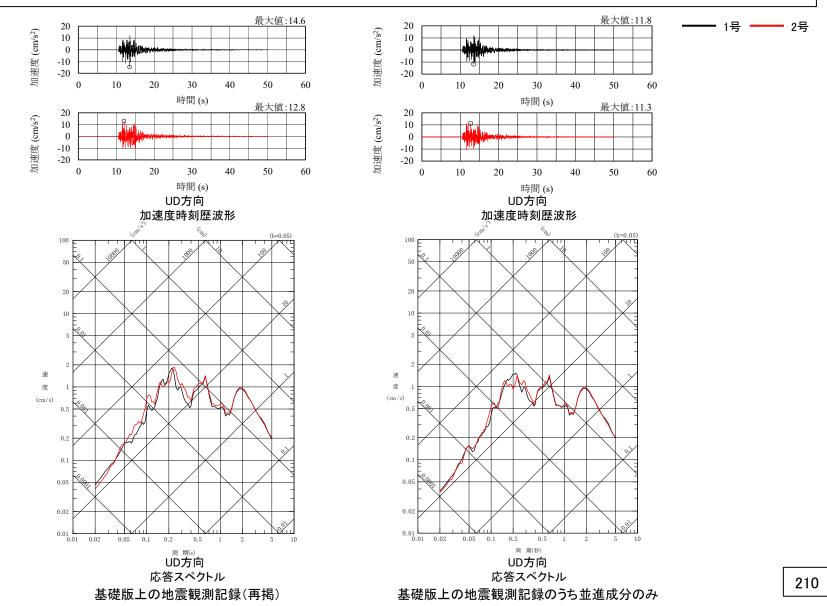
- 〇 No.11の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.11の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



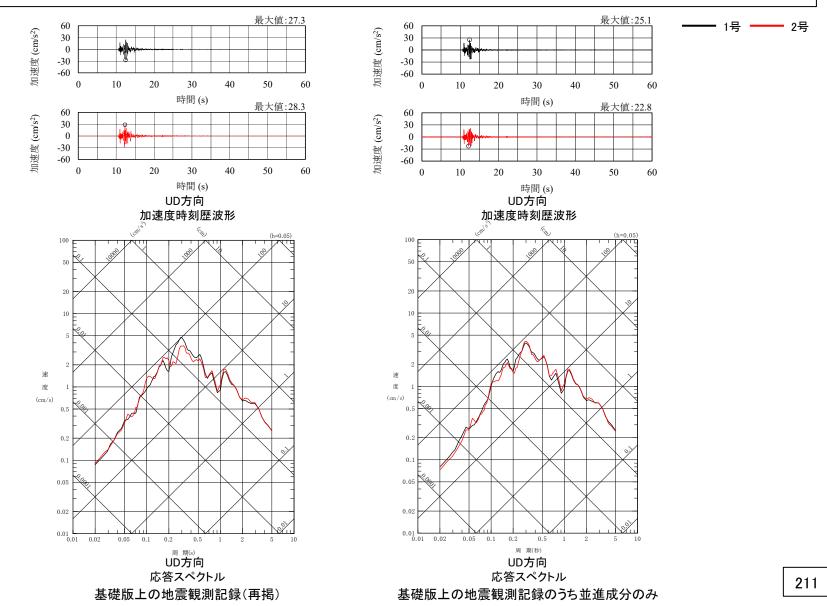
- 〇 No.12の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.12の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



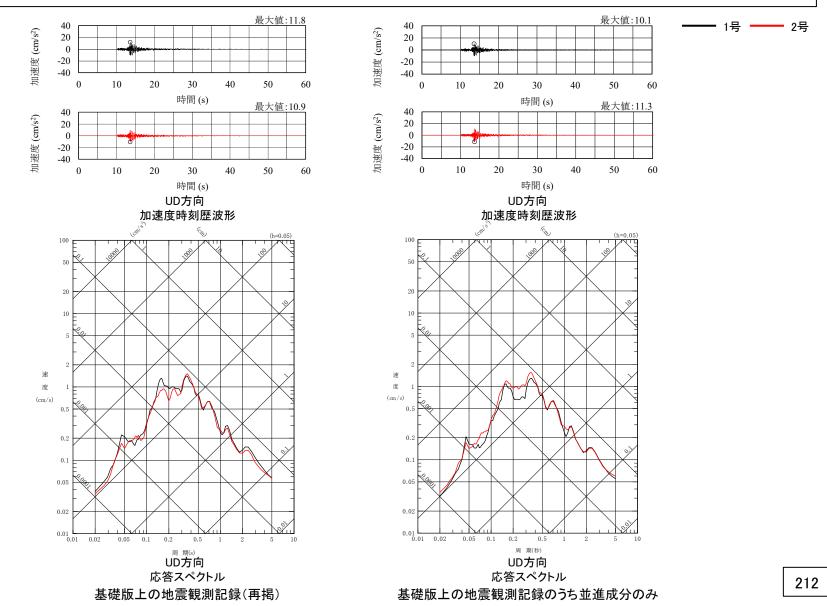
- 〇 No.13の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.13の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



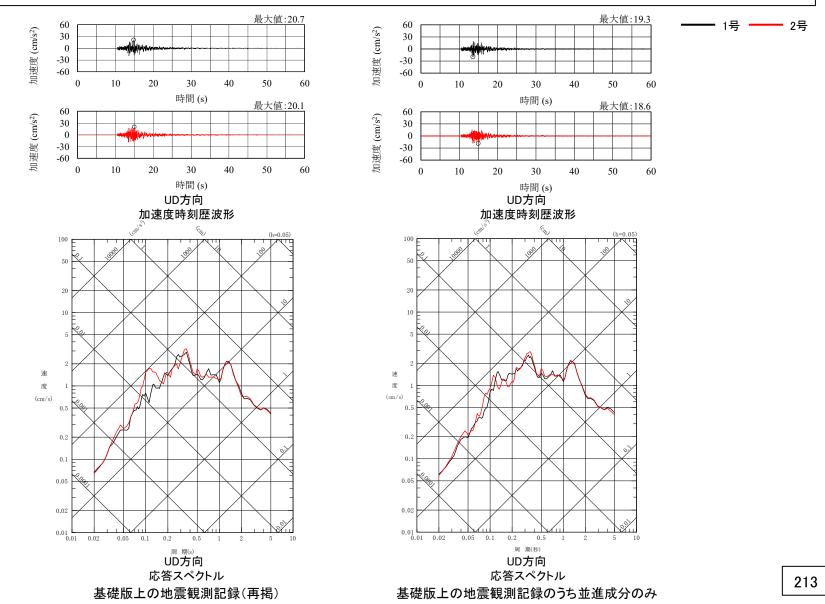
- 〇 No.14の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.14の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



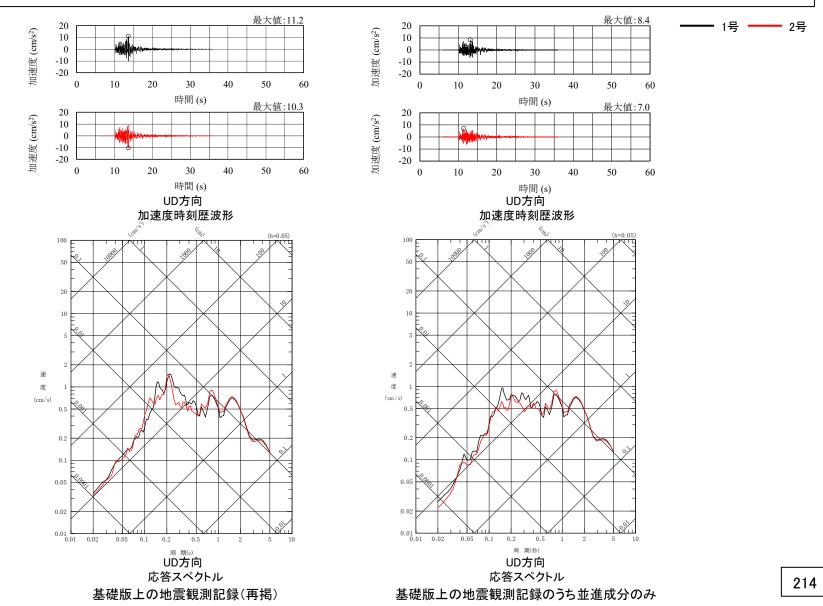
- 〇 No.15の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.15の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



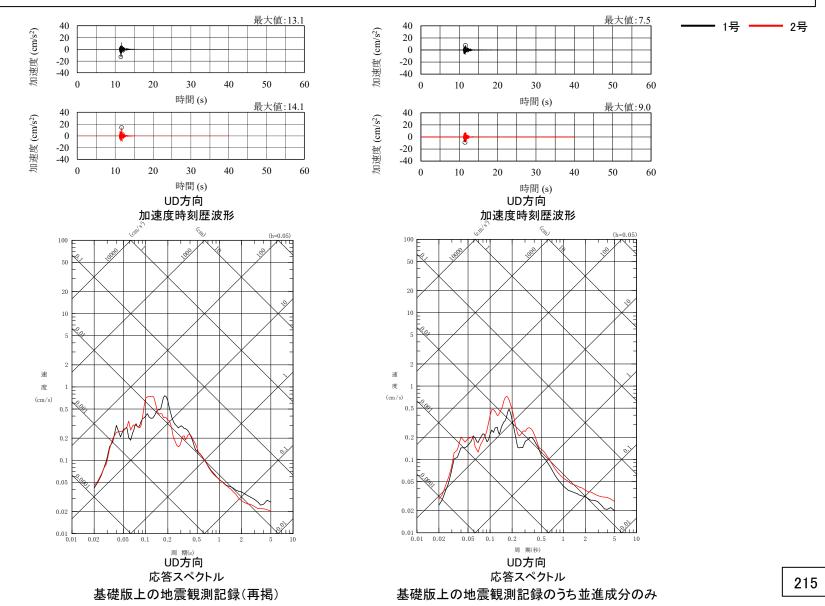
- 〇 No.16の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 〇 以上より、No.16の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



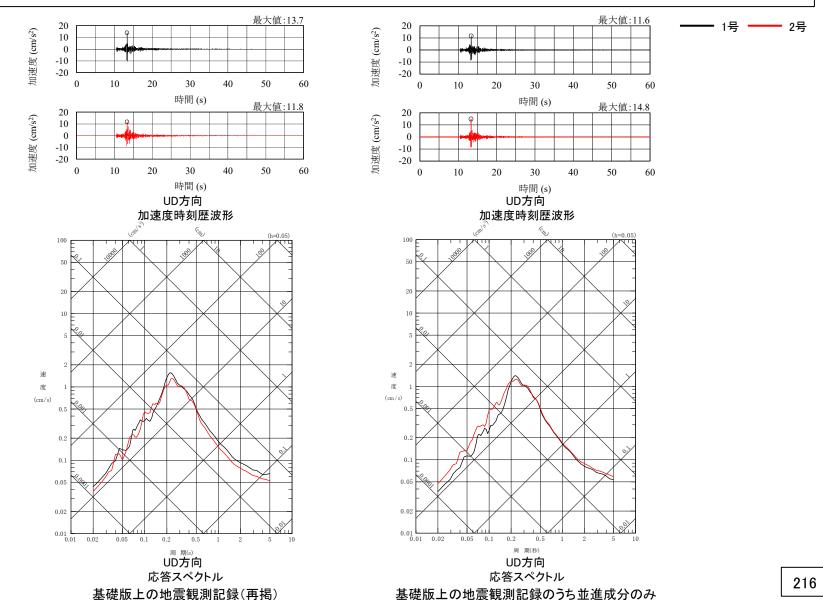
- 〇 No.17の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.17の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



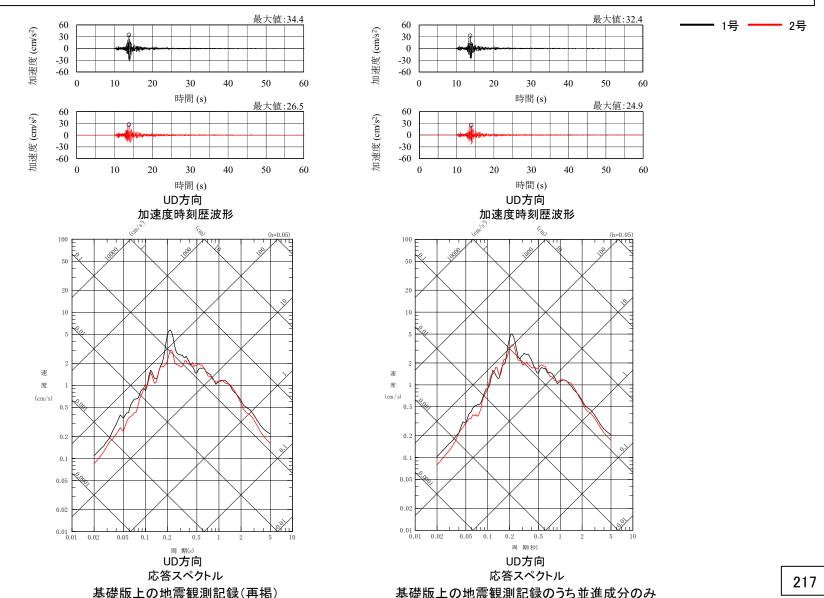
- 〇 No.18の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.18の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



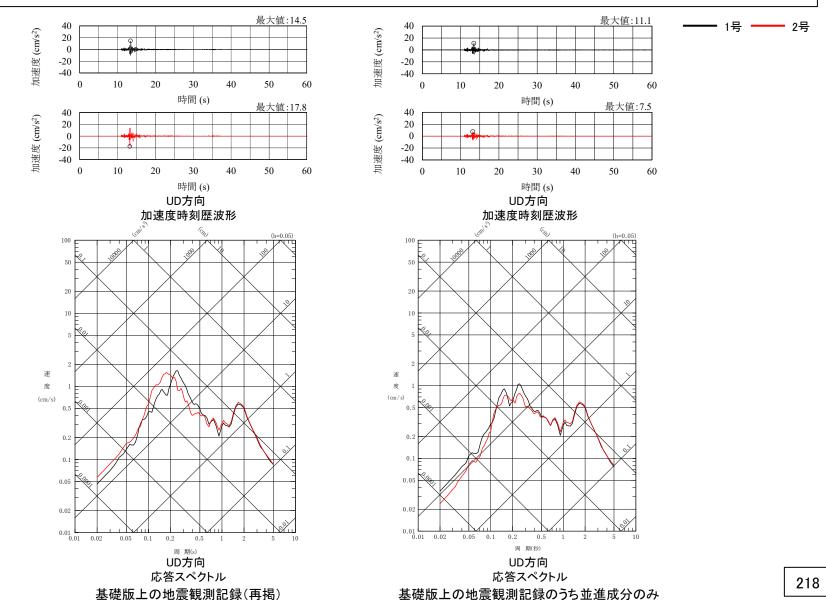
- 〇 No.19の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.19の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



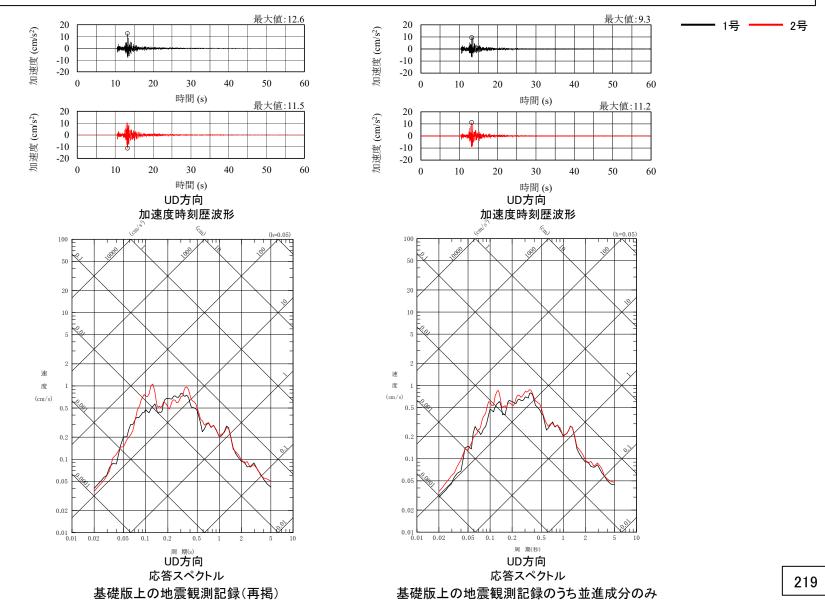
- 〇 No.20の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.20の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



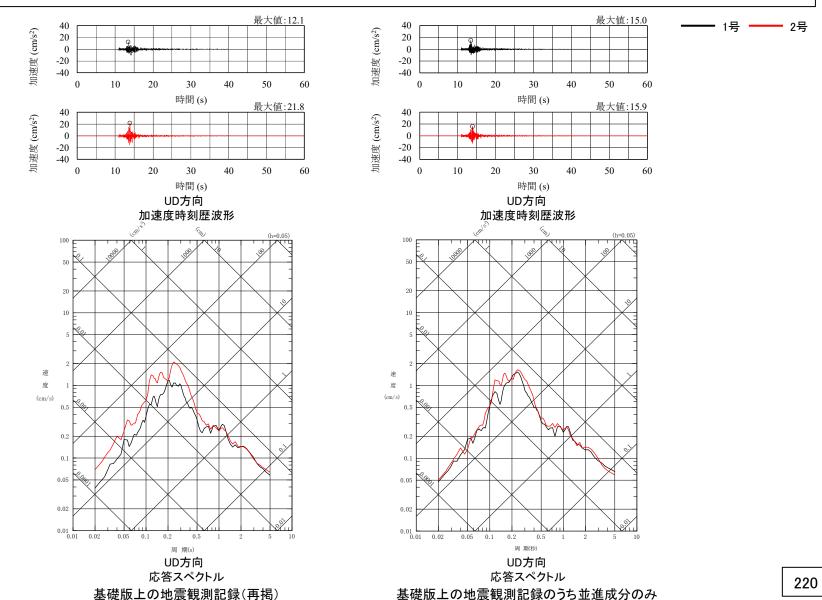
- 〇 No.21の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.21の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



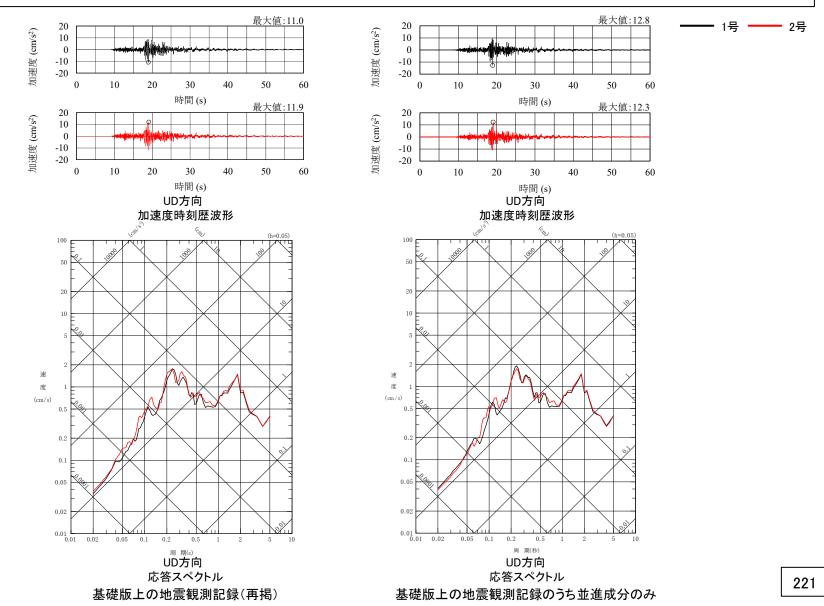
- 〇 No.22の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.22の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



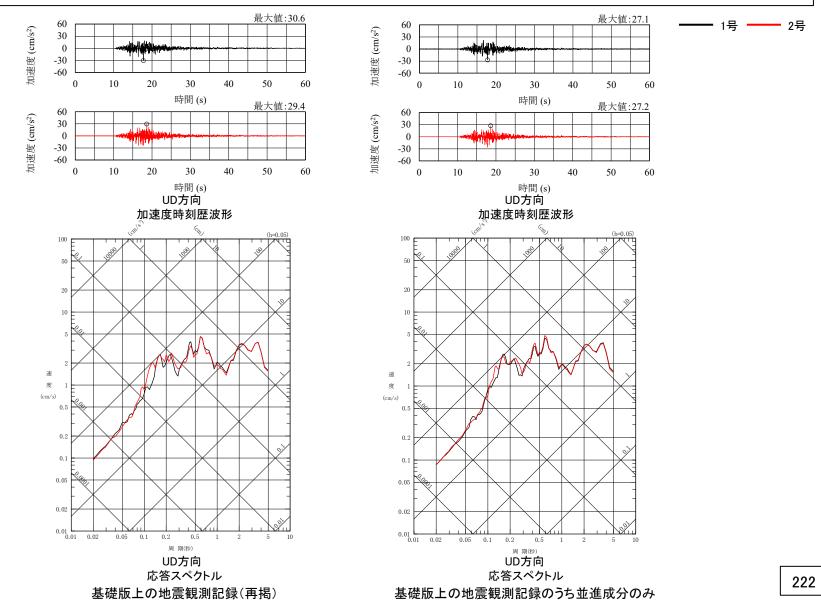
- 〇 No.23の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.23の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



- 〇 No.24の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.24の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



- 〇 No.25の地震の1号及び2号原子炉建屋基礎版上の並進成分について、加速度時刻歴波形及び応答スペクトルを比較した結果(右図)、1号と2号の周期特性(卓越周期やピークの大きさ)の差異は小さくなる傾向が認められる。
- 以上より、No.25の地震のUD方向にみられる差異は、建屋のロッキングの影響によるものであると考えられる。



余白